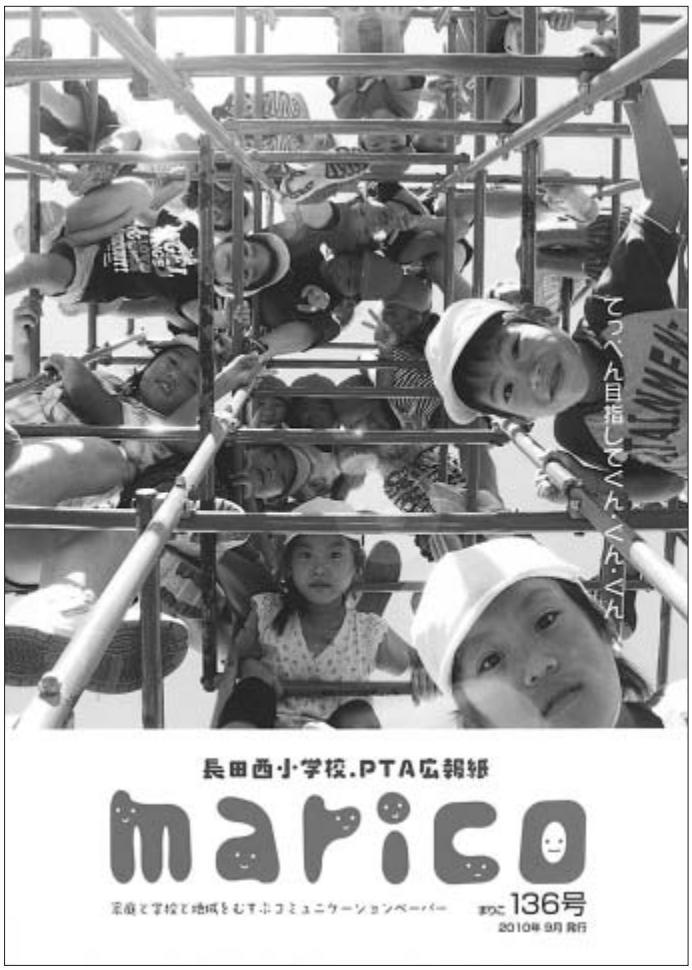
静岡市PTA連絡協議会

平成22年度 広報紙コンクール
優秀作品集

最優秀賞



長田西小学校PTA

西奈中学校PTA

優秀賞

西奈南小学校PTA

伝馬町小学校PTA

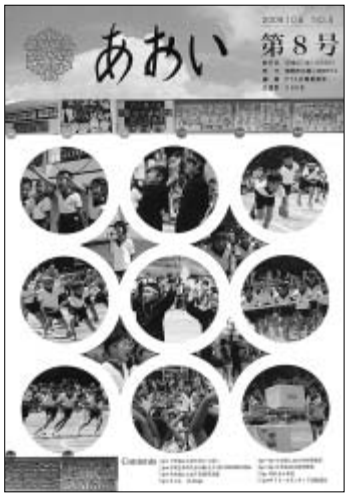
清水第二中学校PTA

安倍川中学校PTA

優良賞

清水興津小学校PTA

千代田小学校PTA



葵小学校PTA

豊田中学校PTA

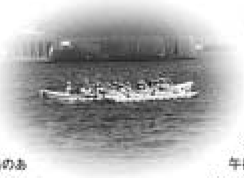
末広中学校PTA

清水小島中学校PTA

最優秀賞　長田西小学校PTA

4年生の「焼津体験教室」をレポート!

新しい発見や感動の連続だった1泊2日。



4年生は、9月14、15日と焼津体験教室へ行ってきました。

学校を出発し、午前中は、宿場の学習で宇津ノ谷峠を歩き、岡部宿を散策しました。旧東海道を歩くことで昔の人々の苦労や、疲れた体を休めるための宿場の役割の大切さを知り、同じく宿場のあった丸子の良さを再発見することができました。

午後には、ディスカバリーパークに行き、プラネタリウムで星の観察や、磁石についての勉強をしました。その夜、全員で宿舎の屋上へ上がり、夏の大三角や木星を自分の力で発見するなど、いつもと違う夜を過ごして眠りにつきました。

2日目は朝から海でカヌー体験。少し寝不足気味の顔で真剣に説明を聞く子どもたち。カヌーの重さは人も含めると、1トンにもなるそうです。防波堤に立つと大人でも押され気味になる風が吹いていました。波が高いので通常コースではなく小川港の中を回る事になりました。みんなで声を出し、力を合わせオールを漕ぎ出します。ノ

初めは息が合わなかった班も帰りには上手になっていました。「大変だったけど、やりがいがあった。」という声も聞け、楽しい体験が無事に終わりました。先生方はカヌーで港内を2往復!!大変お疲れ様でした。

午後には、「黒はんぺん工場見学」「かつお節工場見学」「大漁旗の染め物体験」「黒はんぺん作り」「海洋深層水の実験」と、それぞれ興味のあるものに別れ、焼津の産業コース別学習を行い、港町にゆかりのある産業について、自らの体験や分かりやすい説明を受けながらじっくりと学習し、1泊2日の全ての日程を終了しました。

親元を離れ、友だちと一緒に過ごしたこの貴重な二日間で、ちょっぴりたくましくなって帰ってきた子どもたち。お子さんがいない夜を過ごされたお家の方も、きっと深く感じるものがあったと思います。10歳を迎える節目の年に、子どもにとっても親にとっても、大きな成長への一歩となる大切な時間だったのではないでしょうか。

長田西小学校.PTA広報紙

marico

家庭と学校と地域をむすぶコミュニケーションペーパー

通巻136号

2010年9月発行

9月より、新しい給食システムがスタートしました。

さてさて、2年生の教室では…? 給食の時間にお邪魔しまーす!

今までお世話になっていた西部給食センターの建て替え工事により、9月から中吉田給食センターで作られた給食が届けられるようになりました。

それに伴い、これまでのワンプレートタイプの食器から、ごはん、おかず、汁物とそれぞれの器に分けて配膳する方式に変わりました。特にごはんは今までのアルミパックから、給食当番さんが一人一人によそってくれるようになり、たくさん食べられる子は大盛りに、そんなに量を食べられない子は少なめにと、自分に合った量を頼めるようになりました。

子どもたちの間でも、「食べやすくなった」、「食べたいだけよそってくれるから、全部食べられるようになった」、「友だちによそってあげるのがおもしろい」などの声が聞かれ、新しい配膳方式にもすんなりと対応できている様子。

この配膳方式は、西部給食センターがリニューアルオープンするまでの3年間続くそうです。

秋空の下、奉仕活動『わいわいおそうじ祭り』を実施!

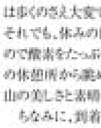
9月5日、PTA奉仕活動「わいわいおそうじ祭り」を実施しました。

当日は、保護者・児童、約260名の方々にご参加いただき、教室や廊下、トイレ、校庭の側溝まで、日頃お世話になっている学校をピカピカにお掃除しました。高学年の子どもたちは、率先して作業にあたり、頼もしい戦力として活躍してくれました。低学年の子どもたちも、保護者の方々に上手なお掃除の仕方を教わりながら、額に汗して頑張ってくれました。お掃除を終えた後の学校は、どこか活き活きとした感じがして、奉仕活動に参加された皆さんの顔にも清々しさが伺えました。

貴重なお休みの中ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

私の健康嗜好（けんこうしこう）

長田西小学校 校長／山本 富榮



健康診断でいろいろなところの数値がおもわしくなく、奮起して始めたウォーキングやジョギング。始めてから三年が経とうとしている。その中でも一番きついが、はまっているのが、自宅から大浜へ出て海岸線（太平洋自転車道・遊歩道）をひたすら歩く三保の灯台までのコース。ずっと海岸線を歩くので、向かい風の強い日は歩くのさえ大変で、途中で止めてしまおうかと思うことも度々ある。それでも、休みの日にこのコースを時々歩くのは、海岸線を歩くので酸素をたっぷりと感じる空気と、久能山東照宮にある「梅林」の休憩所から眺める駿河湾の絶景、鎌ヶ崎海岸から見る富士山の美しさと素晴らしさを何回でも味わいたいと思うからである。

ちなみに、到着後は「三保園ホテル」で温泉につかり、東海大学海洋博物館前からバスに乗って、帰路につくのを密かなmy定番としている。

編集後記　marico

今年の夏は「30年に一度の異常気象」といわれる程の猛暑。そんな中、取材にでかけました。紙面には載せきれない熱いエピソードも数多く…。集めてきた記事を報告する会議では、「へ～」、「知らなかった～」と驚き、最後にはみんな「丸子っていい所だね。」とニッコリ。今号も掲載した内容が、皆さんのアンテナにひっかかったり、ご家庭でのコミュニケーションのきっかけになったらうれしいです。また、今回も多くの方にご協力いただき、本当にありがとうございました♪次号でも楽しくて役に立つ情報をお届けできればと思います。

○6月に行いました広報紙「marico」のアンケートでは、約380枚という予想を上回る回答をいただきありがとうございました。寄せていただいたたくさんの温かいご意見や貴重なご指摘は、今後の編集活動の参考にさせていただきます。

発行:長田西小学校 PTA　企画・編集・取材:PTA広報委員会　印刷:松本印刷株式会社

［136号編集スタッフ］[illegible]

簡単！朝食メニューコンテスト 最優秀レシピが決定！

長田西小学校では、食育という観点から「朝ごはんの大切さをみんなで考えよう」という活動が行われています。その一環として、昨年度末に子どもでも簡単に作れる朝食メニューの募集を行いました。様々な寄せられたアイディアいっぱいの朝食メニューの中から、今回No.1に選ばれたメニューをご紹介します。

バイキング風。モーニングサンド

レシピ（作り方）

① 卵をゆで、ゆで卵を刻んでマヨネーズと和える。
② キャベツ（あればキュウリなども）をスライサーで千切りにする。
③ パンをオーブントースターで焼き、バターを塗る。
④ ウインナーを炒める、またはゆでる。
⑤ レタス・トマト・コーン・ツナ・ハム・チーズなどを準備する。
⑥ 以上の食材を大きなお皿に盛り付ける。
⑦ 好きな食材をパンにはさんで、お好みでマヨネーズをつけて召し上がれ。

※卵マヨが苦手ならスクランブルエッグでもOK！
★牛乳やヨーグルトを添えましょう。

2年生のゆうやくんのお母さん

調理時間の短縮とバイキングの楽しさをかねた、お手軽レシピです♪野菜嫌いの子どもでも、ちょっとした手づくり感があって、楽しみながらたくさん食べられるかなと思っています。牛乳を飲んでからお日さまに当たるとカルシウムの吸収が良くなると聞くので、特に朝食の時に飲みたいですね。ママにとっても忙しい朝！セルフサービスのバイキング形式は一石二鳥！でしょ！？

9月より赴任された家庭科の大貫先生に、メニューの解説をお願いしました。

朝食としての栄養バランスはとっても良いと思います。バイキング形式も楽しく食べられそうです。朝食をおいしく、しっかりと食べられるような生活リズムをつくっておくことが大切ですね。牛乳などの乳製品が添えられているのもグッドです。バイキング形式は良いところも多いですが、"好きなものだけ食べる"ことのないように自分で栄養バランスを考えられるようにしておきたいですね。

大貫 恵 先生

（バイキング形式とはお見事！ こんな楽しい朝ごはんなら、一日の始まりがハッピーになりそうですね。皆さんも今回ご紹介したレシピを参考にしながら、食材にアレンジを加えたりして我が家オリジナルのモーニングバイキングを作ってみてはいかがですか？）

教えて！どうして牛乳はカラダにいいの？

飲むと骨が抑びるとか、寝る前に飲むとぐっすり眠れるとか…。
牛乳は栄養価が高いと言われ、子どもの頃には「牛乳飲みなさい」と良く言われた方も多いはず。
そこで、朝食レシピを考えてくれたゆうやくん親子と一緒に、
レシピに登場する牛乳についてもっと詳しく勉強しようＩＩと、近所近くにある「くまさん牧場」へ
牛乳についてのお話を伺いに行ってきました。

牛乳の栄養成分

牛乳といえばカルシウム。牛乳100g中に110mgのカルシウムが含まれ、丈夫な骨や歯を作るほか、ホルモンの分泌や免疫機能の維持などに深く関わる大切な成分。さらに、体内では作られなく、食事でしか補うことのできないアミノ酸（必須アミノ酸）を8種類も含んでいるたんぱく質、カルシウムや鉄分の吸収を助け、腸内で善玉菌のエサにもなる炭水化物、エネルギーの源となる脂質、そして、骨弱りに欠かせないビタミン。これら、私たちの体になくてはならない五大栄養素が、とてもバランス良く含まれているのが牛乳なのです。

取材させて頂いた「くまさん牧場」では、よりおいしい牛乳を生産するため、乳牛たちの健康管理をとても大切にしているそうです。特に大事なのは、"第1の胃"と呼ばれるところで（牛には4つ胃があるそうです！）、食べたエサはまずこの第1の胃の中の微生物によって分解され発酵します。これを第2、第3と繰り返し、第4の胃で消化され栄養として吸収されます。この微生物を元気に保つために、エサとなる粗飼料（草）にもこだわっているそうです。良質な栄養素を摂取することで、おいしい牛乳ができるんですね。

おいしい牛乳を作るため

（「朝食と一緒にコップ1杯の牛乳を飲むと、1日の元気がもらえます」と、クマさん牧場オーナーの熊ケ谷さんもおっしゃっていました。でも、「どうしても苦手…」という方も多いのが牛乳。スープに入れたり、チーズやヨーグルトに代えたりするなど、工夫をこらして少しでも朝食に取り入れていきたいですね。）

牛のお乳は、人間のお母さんと同じで、赤ちゃんができると出るようになるんだって。だから、ミルクを出してもらうために、お母さん牛は、1年に1度くらいの間かくで赤ちゃんを産むんだって。1頭の牛で、一生のうちに10回くらい赤ちゃんを産むらしいよ。スゴイね！ 牛乳には、赤ちゃんを育てるためにたくさんの栄養が入っているんだね。牛さんからもらった大切なミルクだから、これからは残さないで飲むよ。〈ゆうや〉

取材協力／くまさん牧場
静岡市駿河区丸子3330-2 tel/054-259-1993 営業時間／10:30～17:00（土・日・祝は17:30まで） 定休日／水曜

お茶について学ぶ時間

Let's Study GREEN TEA

お茶の香りにつつまれて、
三年生が手もみ茶体験。

三年生は七月七日、お茶の学習の一環として「手もみ茶」の体験をしました。

「手もみ」とは昔ながらのお茶の製法で、茶揉みから、蒸し、もみ、乾燥まで全て手作業で行われます。特に、もみは紙炉（ほいろ）という台の上で三、四時間もかけて行われる大変な工程。修練された技術と経験が求められる作業です。当日は、「手もみ保存会」の方にお越しいただき、子どもたちは、お話を真剣に聞き、初めて目にする先輩に目を輝かせていました。「茶柱はどうして立つの？」「お茶の葉はなぜ揉むの？」などの質問をしながら、子どもたちは茶の葉をもみました。はじめ冷たかった葉が、だんだん温かくなり、「気持ちいい」「もちもちしている」「いい香りだ」などの声が上がっていました。

近年、お茶はペットボトルで飲む家庭が増えている様子ですが、あるクラスでは「家でお茶を急須で飲んでいる人？」の質問に、八割の子が手を上げました！ しかし、「茶どころ静岡」と安心しました。これを機会に、もっともっと緑茶に親しみたいですね。

まりこ学級のお茶会に
およばれしました。

まりこ学級の五・六年生が家庭科の授業の一環として「お茶会」を開き、一年生はお客さんとして参加しました。

まずは、お茶会には欠かせないお茶菓子を食べに学校近くの和菓子屋さんへ。お店には、季節のお菓子がたくさん。どれにしようかな？と目移りする子がちらほら。気に入ったのを一つ選んで学校へ。往復の道中、上級生が下級生の手をしっかり握っている微笑ましい姿が印象的でした。

さて、ここからが本番です。五・六年生は、美味しいお茶を入れるにはそれぞれの作業に。今回のお茶会が二回目ということもあり、みんな、なかなか手慣れた手つきです。下級生と先生へお茶を運び終えると、取材中の私たちにも「どうぞ」と、とびっきりの笑顔で色鮮やかなお茶を運んでくれました。

「さあ、いただきます！」つひとり丁寧に入れてくれたお茶は、味も優しく甘く、とっても美味しかったです。茶柱が立ったお茶がいくつもあり、思わず笑顔が溢れました。仕付けもしっかりでき、お茶会は終了。みんな、ホントにありがとう。

図書室の 南原裕子先生オススメの4冊。

読書の秋。皆さんは普段から本に親しんでいますか？
テレビのバラエティー番組やデジタルゲームなどに余暇の時間を奪われ、活字離れが進んでいると言われている現代。本を読むことで得られる情報や、心に湧き上がってくる様々な感情は、豊かな人間形成に大きく影響を与えてくれるはずです。そこで今回は、学校司書の南原先生に4つのテーマに沿ったおすすめの本を選んでいただきました。どのテーマに選ばれた本もスキキな作品ばかりです。過ごしやすくなってきた夜にゆったりとした気持ちで読書もいいですね。気になる本がある方は、この秋の1冊にいかがですか？

南原 裕子 先生

オススメその1 笑える本

「うちの3姉妹」【松本ぷりっつ 作】

ブログを元にまとめた子育て漫画です。テレビでもアニメとして登場しています。とにかく笑えます。声を出して笑ってしまいます!!普段の日常生活ではなんともない出来事ですが、子どもって本当にいろいろな視点で独自のワールドを持っていて、不思議で魅力的な生き物なんだなぁと実感します。ちょっと家事の合間にでも読んでみませんか？ 疲れも吹き飛びますよ!!

「チリとチリリ」【どいかや 作】

オススメその2 好きな本

チリとチリリが自転車で走ります。森の中のいろいろな場所へ。それぞれの場所でちょうどよい物を選びながら最後にふたりが行った先は…。いろいろあることの幸せを楽しく描いた絵本です。きれいな色使いで、読んだあとなんだか心がポッとあたたかくなる癒しの一冊です。本の中にサンドウィッチが出てくるのですが、それが本当においしそう!!一度食べてみたぁーいと読み返すたびに思います。

オススメその3 また読みたくなる本

「トキオ」【東野圭吾 作】

死んだ息子が過去にタイムスリップして自分の父親の劇場を救う、時間移動を機軸にした物語です。摩訶不思議なことですが、自分の子どもと同じ年頃になって旅にでかけたり、いろいろな問題に立ち向かい、協力しあい解決していく…。親と子の立場ではなく同じ目線で向きあえるってことはとても新鮮な感じでもあります。父と子の見えないきずな、甘くせつなく、そしてさわやかな余韻が読んだあと残ります。

「おじいちゃん わすれないよ。」

【ベッテ・ウェステラ 作】

大好きなおじいちゃんが亡くなってしまいます。おじいちゃんと一緒に遊んだこと、教えてもらったこと、ひみつのお話…。少年は、おじいちゃんの死をちゃんと受け止めて、思い出を大切にこれからも生きていこうと思います。私も大好きなおばあちゃんのことを思い出しました。まだまだ気が早い話ですが、私もこんな風に誰かに思われて最期を迎えられたらなぁと思いました。

オススメその4 泣いた本

丸子おまつりマップ

丸子稲荷神社 夏祭

大鈴不動尊 朝市

起樹天満宮/とろろ祭り

丸子宿場まつり

谷津神社のお祭り

まりこまつり 2010

10月17日(日)

丸子安全で楽しくてもらったお祭りに行くときの注意事項

1. なるべく子ども同士では行かない。
2. 知らない人に声をかけられても、ついていかない。
3. 暗い場所は避けて通るようにする。
4. 貴重時間を守る。
5. 自分の持ち物から目を離さない。

最優秀賞　西奈中学校PTA

静岡市立西奈中学校
PTA広報委員会

12月15日 第86号

「巣箱」の由来

西奈中学校では以前、生徒の手で竜爪山に住む鳥たちが作った巣箱を小鳥のために取りつけてきました。巣箱は、まさに愛の心の象徴であり、安らぎの宿でもあります。

心身ともに変化の激しい中学生にとって、私たちの新聞1号1号が巣箱でありたいという願いのもとに発行されました。

題字は元PTA会長の望月宏志氏、題字作成者は佐藤康次先生です。

西奈中PTAホームページ　広報紙「巣箱」電子版

イーのスバコ
e-SUBAKO

■西奈中のすべてがわかる！■
平成15年度からの学校行事、部活動情報（特に中体連情報）を中心に、広報紙ではできないタイムリーな情報発信、現場取材に基づいた臨場感あふれる記事や豊富な写真など、PTAホームページならではのコンテンツを満載し、地域へ西奈中をアピール！
※学校、部活動父母会、PTA・OB会の協力で運営

西奈中　検索
http://www.geocities.jp/pta247jh/

PTA活動報告

竜爪中学校 ふれあいバザー

11月1日（日） 両校へ 友情出店！！

西奈南小学校 わくわくパラダイス

西奈たい焼きのお店です

初めてだけど うまく焼けたかな？

みごと完成！おいしそうです

今年は、竜爪中のふれあいバザーと西奈南小のわくわくパラダイスの日程が重なったため、竜爪中はOB中心、南小は現役中心と二手に分かれて参加。西奈ちゃP会（PTA・OB会）の協力も得ての同時出店となりました。

竜爪中ふれあいバザーでは"西奈たい焼き"のお店を友情出店しました。当日は絶好の天気に恵まれ、暑い日差しでしたが、たい焼きには少々気温が高すぎた…。おまけに風も強く、バナーの火がうまくつかずに、なかなかたい焼きが焼けない…など、悪コンディションではありましたが、参加者全員で楽しく交流を深めるとともに、西奈中PTAの結束力をアピールしてきました。また、今年は好評のチョコたい焼きに続く新バージョンのカスタードクリームが登場しました！

西奈南小わくわくパラダイスでは、やがて西奈中生となる西奈南小のちびっ子たちと楽しい半日を過ごしました。恒例となった餅つきのお店では"からみ餅""あんこ餅""きなこ餅""しょうゆ餅"をちびっ子たちに振る舞いました。

最近では見慣れない餅つきに、ちびっ子たちは興味津々の様子で、まだまだお餅人気は高いようです。

見よう見まね？頑張る男性陣

合わせの一振り「よいしょ！」

待ちに待ったお餅に子どもたちも大喜び

PTA広報誌
静岡市コンクール
「最優秀賞」初受賞！

守りました！

十一月二十八日（土）第7回静岡市PTA大会が「今こそ創造のとき！子どもの健全育成のために」―学校・家庭・地域の協働で子どもの未来を切り開こう―をスローガンに、静岡市民文化会館大ホールで開催され、西奈中PTAから宮川会長、野澤校長を始めPTA役員が参加しました。この中で広報誌コンクールの表彰も行われ、我が校は中学校の部「最優秀賞」をいただき壇上にて表彰を受けました。

壇上での表彰です

西奈中PTA 役員の皆さん

編集後記

新型インフルエンザの流行により学校行事の変更や延期が相次ぎ、その影響は広報誌作成にも大きな影響を及ぼしました。予定していた記事を載せることが出来ず、急遽変更しなければならない事も度々あり、苦労の連続でした。

ですが、そんな中で作った本年度の広報誌には編集委員の熱い思いがたくさん詰まっています。この広報誌から、皆様にその思いが伝われば幸いです。

また巣箱86号の発行にあたり、御協力頂きました皆様に心より感謝申し上げます。

編集委員長	（101）	榛林　桜子
編集委員	（302）	竹澤　紀夫
	（303）	田中久美子
	（201）	山岡　善代
	（204）	渋谷　智美
	（204）	望月真奈美
	（102）	塩澤　秀美
	（104）	上田　千里
広報P担当	（301）	清水　潤子

巣箱　第八十五号
二〇〇九年十二月十五日発行
発行　静岡市立西奈中学校
PTA広報委員会
生徒数　三三五名
家庭数　三一七

支援クラス活動紹介

こんにちは！今回は広報さんのご厚意により「支援クラス」の紹介をさせて頂ける機会に恵まれました。西奈中学校には特別支援クラスが1クラスあります。その年々でクラスの人数は変わりますが、今年度は男子5人、女子3人の計8人が優しく温かな先生お2人と楽しく毎日頑張っています。

支援クラス特有の授業に「作業」があります。この作業中にさしことパッチワークに取り組んでいます。一針一針心を込めて、精神を集中しながら縫い上げて行きます。1年かけて作成した何点ものさしこは、先生が手を加えコースターにして下さり、バザーの時に出品致します。さしこ作成により子供達の集中力と忍耐力を育てて頂いています。

渡辺さん・山下君
吉村君・上田さん

河合君・松田君
広野さん・城田君

久永先生・石原先生

みなさんの愛情に支えられながらですが、個性を生かしつつ頑張って行きますので、これからもご支援宜しくお願い致します。

支援クラス関係者一同

平成21年度生徒会本部

★生徒会スローガン★
We ARE TEAM "NISHINA"
～皆でたくましい未来に向かって、さらに一つ上の西奈を目指せ～

会長	（203）	杉浦　瑞樹
副会長	（201）	飯田　楓
	（203）	塩澤奈々子
本部役員	（202）	鈴木　佑季
	（202）	鴨下　晃也
	（203）	望月　智大
	（203）	山野　翔
	（204）	山下　綾子
	（201）	村井　貴樹
	（102）	宮部　祥輝見

★専門委員会委員長とスローガン★

生活専門委員会　杉村　匠（204）
さわやかな笑顔　声を上げよう　清潔な服装

保健専門委員会　植田　佳紀（204）
目指そう健康　気付こう自分に！

給食専門委員会　鈴木　陽（201）
守ろう時間　残そう食器　楽しくおいしい給食にしよう！

図書専門委員会　池田佳奈子（204）
本を通していろんな世界を見つけよう！

緑化専門委員会　曽根田　成（201）
西奈でつくる　あふれる森

奉仕専門委員会　酒井　亮輔（202）
「笑って清掃」「自ら掃除」で心も身の回りもきれいな西奈を！

放送専門委員会　安本　瑞夏（201）
明るい声・確かな情報から　まとまる一つの西奈

掲示専門委員会　山内千絵美（201）
伝える！広げる！掲示物づくり

心に愛を育てたい

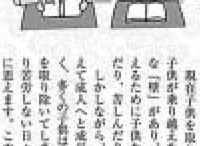
PTA会長　宮川雄次

私はPTA会長になって、会長に必要なことは何なんだろうと考えてきました。初めは、PTA行事をスムーズに進める運営力、運営委員の皆をまとめる統率力だと考えていました。しかし、途中まで会長をやってきて、それも必要な事だけれども一番ではないなと思うようになりました。元々会員はまとめ役ではあるけれども、会社の社長のように統制力ではないからです。では何が一番大切かと言うと、それは「愛」または「思い」だと考えるようになりました。

PTAの役員には、西奈中学校のOBやOGも多いのですが、卒業生であることから、学校に対する思い入れや、愛情を持っていることが感じられます。OBで無くとも地域に住み子供たちが通っている学校として愛着を持っていたり、子供の部活動の手伝いをすることから学校のことも大事に思う。そういう事が力になっていると考えます。

また、私の尊敬する野澤校長は、よく「困難に向って壁を乗り越える事を教えたい。」「壁に当らないように導いたり、当てっぱなしは簡単だが、乗り越えさせるのは大変だ。」と、仰っています。先日の両奈祭の時も、敗れて落胆している生徒を見て、教頭先生に「フォローしてあげて。」と、指示していました。厳しいだけではない細やかな気配りに、先生の生徒に対する愛情を感じました。

そんなことから、教育に携わる学校やPTAのトップの一番大切な事は、業務遂行能力よりも、心の中の「愛」なのだと考えるようになりました。そして、その愛は係わり合いの中から生まれてくると思います。私もPTA会員の皆様と共に、学校にかかわることで、心に愛を育てたいと思います。



生徒を鍛える学校

校長　野澤輝男

本年度のこれまでを振り返ってみると、6月から新型インフルエンザの出現により、学校行事の変更や部活動の制限を現在もなお余儀なくされています。3年生の修学旅行から始まり中体連、両奈祭、合唱祭、学年行事など、その日程に変わる状況に対応している毎日でした。しかし、このように不測の事態が起き、両奈を急遽変更しても生徒、職員が冷静に判断し、最善の方法で事態に対応できたことが良い勉強になりました。

現在子供を取り巻く社会環境には、子供が乗り越えなくてはならない様々な「壁」があり、その「壁」を乗り越えるために子供たちは考えたり、悩んだり、苦しんだりしています。

しかしながら、その「壁」を乗り越えて成人へと成長している子供は少なく、多くの子供は大人が先に歩いて「壁」を取り除いてしまった道を歩き、あまり苦労しない日々を過ごしているように思えます。このような成長過程で成人になっていくと社会に出ても自分で考え、自分の判断で行動できず、最後には逃避、自己嫌悪、無気力状態に陥っていくのではないかと心配になります。私は現在の社会全体が子供を甘やかしているような気がします。

子供が迷わず困らないようにするには、大人が先回りをして段取りをつけてあげれば簡単にできます。反面、子供が困難に立ち向かって自分の力で乗り切ったという達成感をあたえるには、組織的な計画と支援のタイミングが重要です。

西奈中では、今後も「できた」喜びだけでなく「苦労してできた」喜びを実感させていきたいと考えています。

修学旅行

京都・奈良
平成二十一年九月二十五日～二十七日

ねっといけるぜ！

最高の一生の思い出

西奈祭 ～燃え上がれ！１人の魂、仲間との絆～

2009
9.19

スローガン　三嶋くるみ（302）

シンボルマーク
近藤汐莉（202）

黄組　優勝

最高の西奈祭　　黄組団長　川尻幸也

僕にとってはこれが最後の西奈祭でした。最後という言葉のせいか焦りが出て、練習の時なども応援団がグダグダになってしまった事もありました。けど、その時に黄組のみんなが話をしっかり聞いてくれたおかげで、練習もうまくいきました。だんだん応援団にもまとまりが出てきて、黄組全体の団結力が見えてきました。そして本番。今までやってきた事を全力でやりました。練習の成果が出て見事優勝する事が出来ました。これも黄組のみんなのおかげです。ありがとう。みんな、ありがとう

みんな、ありがとう!!　　黄組副団長　中野友介

黄組全員で掴んだ「優勝」・「応援最優秀賞」・「団旗賞」だと思います。

そして応援団のみんな、こんな副団長についてきてくれてありがとう。とても短い時間だったけれど最高の時間であり、思い出に残った時間です。

団員以外のみんな、一人一人の思いがひとつになり、ひとつの応援を作り出すことができたと思います。

最後に西奈祭で黄組になれたことをうれしく思います。黄組サイコー!!

熱い気持ちを声にして！

歯をくいしばれ!!

赤組　威風堂々

たくましい肉食系男子！

気持ちをひとつにして！

「ありがとう」　　赤組団長　鈴木健太

僕は最後の西奈祭で応援団をやりました。その中でも団長をやったのですが、とても大変なものでした。

応援の内容を考えそれをみんなに伝え、合わせることはとても大変でした。応援の内容が完成するにつれて、だんだんと難しくなってしまいました。応援の中で、ポンポンで文字を出すことはとても困難で、本番では中のをえず あきらめることになり、大変な思いをさせてしまいましたが、最高のパフォーマンスをしてくれました。最後は負けてしまいましたが最高でした。

最後の応援　　赤組副団長　高須　勇

まず、赤組のみんなに謝らなければならない。

「すみませんでした。」

俺ら三年応援団は最後までグダグダで応援もはっきり決まらず、みんなに多大な迷惑をかけたと思う。

でも、そんな俺らに後輩応援団や、みんなは必死になってついてきてくれた。応援合戦では無念な結果になったけど、みんなの頑張りのおかげで最高の応援が作れたと思う。みんな、ありがとう。三年最後の応援、本当に最高でした。

青組　リレー圧勝

団長としての誇り　　青組団長　鈴木伸吾

僕は、「やるからには応援団賞を取って優勝を掴み取ってやる。」と自分の胸に焼き付け本番に臨みました。

西奈祭当日、各色あまり点差がない状態で午後の部が始まりました。団旗紹介が終わり、いよいよ応援合戦が始まりました。「硬派」の応援をやりきりました。

結果発表の時が来ました。結果は三位でした。でも、僕は、優勝よりいいものをもらった気がします。僕は、この青組団長をやれたことを誇りに思います。最後にみんな、ありがとう。

仲間がいる　　青組副団長　白鳥　啓

青組の団長が鈴木に決まった時、僕は、「俺が副団長をやって鈴木を支えよう。」と決めました。３年の団員が松山と和田に決まり、１・２年が決まって応援の練習が始まり団員がまとまらないまま、夏休みが終わりました。みんな危機感を感じたのか、西奈祭が近づくにつれ顔つきが変わっていきました。その中僕は、みんなや鈴木をまとめきれないまま西奈祭が始まり不安でした。応援合戦が始まった時、僕は、練習の時と違った応援ができました。応援は負けたけれど仲間の大きさを知りました。

最後まであきらめるな！

こちらも負けていない 肉食系？

合唱祭

当初十月二十九日、ＡＯＩにて合唱祭が開かれる予定でした。しかし、新型インフルエンザが流行してしまい、今年は各学年ごと学校で行われることになりました。各賞受賞者にインタビューをしました。子どもたちの生の声を聞いてください。

３年の部

アンコール賞　３－３
指揮者賞　加藤　勇斗
伴奏者賞　高橋　歩美

３年　アンコール賞　【実行委員　松島[illegible]・安竹[illegible]】

今の感想を聞かせて下さい。
＊松島　一生懸命練習してきたので、とてもうれしいです。
＊安竹　みんなが協力して歌えたのでうれしいです。

受賞の時みんなのようすはどうでしたか？
＊松島　とてもうれしそうで、やっぱりみんなが練習してくれてよかったです。
＊安竹　みんなが協力して歌えたのでうれしいです。

練習中、難しかったこと大変だったことは？
＊松島　やはり担任の先生からいろいろ言われてすごいくやしかった思い出があって、それからみんなが団結し練習して、先生に「とても上手になった」と言われたときはうれしかったです。
＊安竹　最初はみんな合わなくて、苦労したこともいっぱいあったけれど、賞が決まってとてもうれしいです。

エピソードがあったら教えて下さい。
＊松島　一曲は担任の先生が自分達の為に選んできてくれた曲で、それでやる気を出して、また先生から言葉をもらって、みんなでがんばったことです。
＊安竹　先生の言葉がみんなの心に残って、最後までできた事です。

他に何か一言ありますか？
＊松島　みんなで曲の絵を考えたんですよ。歌詞を元に絵を書いて、それをちゃんと表せたんじゃないかな、と思います。
＊安竹　歌詞のイメージからクラスで絵を考えて、それを元に先生が絵を描いてくれたんですよ。その絵をちゃんと歌に表現できたと思います。

その絵はどこにあるの？
＊二人　教室に飾ってあります。

３年　指揮者賞

今の気持ちはどうですか？
＊とてもうれしいです。クラスみんないっしょに取れたので－、１つ物をとれることは指揮者が取れなかったことですけど、自分としてはとてもうれしいです。

指揮者として気を配っていた事はどんなことですか？
＊最後の部分で音を伸ばすときに、みんなが揃うように指示をする、という事です。

何かエピソードはありましたか？
＊自分たちクラスは最初のうちはやる気がなくて、担任の先生が僕たちに「言葉」をくれたんですよ。そこからみんなやる気になって賞が取れました。

今年最後ですが、その辺りはどうですか？
＊今まで１年２年と指揮者賞を取ることができていたので、３年連続で取れるかな、とプレッシャーはあったんですけど、自分なりの指揮ができたのでそれがうれしいです。

３年間指揮者賞を取れたわけですが、心掛けていた事はありますか？
＊全員が声を出して歌えるように大きく腕を振って指揮をする、という事です。

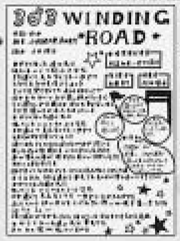
３年　伴奏者賞

いまの気持ちはどうですか？
＊とてもうれしいです。

難しかったところはありますか？
＊最初歌とあわせる時にみんなと合わなくて大変でしたが、練習を重ねるうちに合うようになってきてよかったです。

伴奏のフレーズの中で注意したところはありましたか？
＊自分の弾きたいようになかなか表現できなかったり、指揮が思うように弾けなかったときもあったけれど、みんなが歌を一生懸命がんばっていたので、自分もがんばれました。

ピアノはいつから習っているの？
＊４歳から習っています。



１年の部

アンコール賞　１－２
指揮者賞　峰　由美子
伴奏者賞　青柳　晴佳

２年の部

アンコール賞　２－３
指揮者賞　杉浦　功貴
伴奏者賞　鈴木　南帆

２年　アンコール賞　【実行委員　[illegible]】

今の感想を聞かせて下さい。
＊本当にいろいろ大変なことがあって歌うのにすごい練習を重ねてきて、それでこの賞を取れたのでとてもうれしいです。
＊アンコール賞を取れるとは思いもしなかったので、すごいはいちゃって・・・、とてもうれしかったです。

エピソードがあったら教えて下さい。
＊私達の目標は「完全燃焼」で、なんしょうは燃えるに合唱の唱です。それを目指してがんばってきました。

２年　指揮者賞

今の気持ちはどうですか？
＊指揮者賞は取れると思っていなかったので、びっくりしています。

指揮者として気を配っていた事はどんなことですか？
＊やはり強弱に一番クラスでも気をつけた点なので、そこを気をつけました。

何かエピソードはありましたか？
＊男子がふざけてしまってなかなか練習が進まなくて、それを動かすのが大変だったのですが、最後にはみんなの心が一つになったので賞につながったのだと思います。

２年　伴奏者賞

今の気持ちはどうですか？
＊クラスのアンコール賞は取れなかったのだけれど、みんながんばれるように今までピアノを何回も練習してきたので、本当によかったです。

難しかった事はありますか？
＊歌っている人たちと強弱を合わせる事が難しかったです。

伴奏のフレーズ中で注意したところはありましたか？
＊サビの部分のだんだん大きく、というところが決まりできなくて大変でした。

１年　アンコール賞　【実行委員　鈴木[illegible]・[illegible]】

今の気持ちはどうですか？
＊すごくうれしいです。
＊なかなかみんながまとまらなくて、とても苦労したのでうれしいです。

最初の予定から２週間延びてしまったけれど、どうでしたか？
＊合唱祭当日までいっぱい練習したのにどんどん先に延びてしまったので、[illegible]がそうとがんばって練習しました。

１年　指揮者賞

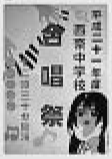
今の気持ちはどうですか？
＊すごくうれしいです。

指揮者として気を配っていた事はどんなことですか？
＊みんなが歌に真剣に取り組んでもらえるように呼びかけをがんばりました。

１年　伴奏者賞

今の気持ちはどうですか？
＊取れると思っていなかったのでとてももうれしいです。

伴奏のフレーズの中で注意したところはありましたか？
＊曲の始めと終わりを少しテンポをゆっくりにすることに注意しました。



知っていましたか？先人の知恵！

“江戸”っていいかも？“エコ”なんですね。

“エコ”の原点は“江戸”にあり！

現代に暮らす私達にとって、少し前の日本である“江戸時代”の庶民の生活を見直すことも良い事ではないでしょうか？

その中には現代人の私達にも活用できる“生活の知恵”があるかもしれません。

そんな江戸の暮らしを少しばかりですがご紹介したいと思います。

蚊帳
昔は蚊を防ぐ為、寝る時に部屋に吊るして使われていました。

扇子
現在でもよく使われていますが、当時は暑さをしのぐ以外にも、旅行の際などのマナーとしても使用しました。

番傘
現在の傘です。当時は竹の骨組みに和紙を張り、油を塗って水をはじく様にしてありました。

下駄
木で作った履物。足を乗せる木の台に、鼻緒と呼ばれる紐をかける物が付いています。最近は、また使う人が増えてきました。

着物
着物は体型が多少かわっても着る事ができ、反物から着物に、なった後も「布団の生地」や「おむつ」「雑巾」として使われ、そして古着として売られました。
また、身分によって着物の種類が違いました。

かんざし
昔の女性の髪飾りで、[illegible]

うちわ
夏の必需品です。今はプラスチック製の物が多いですが、江戸時代は竹と紙で作られていました。

ほうき
わらを束ねた物を「ほうき」として使っていました。わらは他にも色々な物に形を変え「蓑」「草履」「わら靴」などにも使われ、最後は燃やして土へ戻されました。

火鉢
火鉢は、炭の中に炭火を入れた暖房器具です。室内全体を暖める今の暖房とは異なりますが、主に手や足を暖めたり、お湯を沸かすなどに使用されていました。

提灯
持ち運びできる照明です。竹ひごに紙を貼り、中にろうそくを立てます。江戸では、夜の無灯火の外出は禁止されたので、必需品でもありました。

水がめ
井戸から汲んだ水を、台所に溜めておく物で、今の水道のような役割をしました。

釜戸
江戸時代は、今の時代の家電製品のような役割で、炊事をしました。ご飯を炊いたり、お湯を沸かしたり、味噌汁を作ったりしました。

風呂敷
大きさや色、柄が様々で、色々な物を包む事ができます。江戸時代は銭湯で使われていた物です。

あんか
持ち運び可能な暖房器具で、中に炭火を入れ、布団の中などで使われました。

そろばん
今では使う人も少なくなりましたが、昔は計算器として、商人などの間で重宝されていました。

いかがでしたでしょうか？
生活様式はかなりの違いがありますが、物を大切にするという事に関しては、“使い捨て”が多い現代人である私達には何か考えさせられる思いがします。
物が溢れている時代だからこそ、“物の大切さ”や“ありがたさ”を知り生活する事が“エコ”につながるのではと思います。

優秀賞　西奈南小学校PTA

どんど焼き

1月11日(日)

西奈南小学校で、毎年恒例のどんど焼きが行なわれました。子供会のお父さんやお母さん、地域担当関係者の皆様の御協力で、1年の無病息災をお祈りしながらお飾りを燃やして、とても大きな炎が上がっていました。当日はお天気も良くて、多い時は300人位の人達で賑わいました。
また、お汁粉・とん汁・甘酒などの温かい炊き出しを御馳走になりました。

朝早くから準備をしてくださった方々に感謝・感謝です。
今年1年良い年になりそうな…なって欲しい…そんなどんど焼きの1日でした。

編集後記

わからないことなどを、周りの人達に助けていただいてやることができました。
一年四組　小野田悦子

初参加でしたが、とても楽しい経験をさせていただきました。
三年二組　小関弘恵

良い経験になりました。少しでも感じて頂けたらうれしいです。
四年一組　池田靖美

楽しんで作業する事ができました。ありがとうございました。
四年二組　亀井夏美

広報の役を終えほっとしています。御協力ありがとうございました。
四年三組　大内悠里子

初めての事で大変でしたが、参加させていただき楽しかったです。
五年一組　岩貝綾子

先生方の御協力により卒業記念として心に残る記事にする事ができました。
六年一組　大橋晶子

たくさんの方の協力があり発行する事ができました。ありがとうございました。
六年二組　南川美佐緒

最後となりましたが、発行に際し、御協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

発行　平成二十年度
編集　静岡市立西奈南小学校PTA　広報委員会
見本数　六九〇
家庭数　五四一
発行年月日　平成二十一年三月十六日

PTA広報誌　3月16日 No.88

にしなみなみ

CONTENTS

30周年記念会 ―― 2.3.6
科学ショー
土団子教室
記念講演「あなたはあなたでいいの」
中学校に向けての決意 ―― 4.5
PTA活動1年を振り返って ―― 7
PTA活動アンケート集計結果報告 ―― 8―15
地域、どんど焼き ―― 16
編集後記

創立30周年記念講演

科学ショー

モッタイナインとは？
モッタイナインとは、
エネルギーセンターでエネルギー博士とともに、
新しいエネルギーとエネルギーを
大切にする研究をしている。
９人の戦士達のことだ。
そしてモッタイナインは、
みんなの町にいるムダヅカーイという、
子ども達にエネルギーを無駄遣いをさせる悪いやつと戦い、
みんなの町の平和を守っているのだ。
では９人の戦士、
モッタイナインの研究を見ていってくれ。

もったいないレンジャー

セーラームーン

ムダヅカーイ登場

みんなの力で光がついたよ。

もったいないレンジャー
エネルギーの話を
してくれました。

セーラームーン
エコと節約の話を
してくれました。

土団子教室

常葉学園大学の小田切真先生と
学生さん達に指導して頂きました。

信楽粘土（灰色）、テラコッタ粘土（黄色）

10分間、手で転がします。

みんな一生懸命やっています。

粘土の入った容器で磨くとツヤが出ます。

学生の作った特級の土団子です。
黄色がテラコッタ粘土、赤色が弁柄泥（しさでい）です。

このような認定証に印を押してもらいました。

中学校に向けての決意！

校長
　人々に温かい心と志を高くもち、小学校での学びの上に、新たな学びを更に更に重ねていってください。御卒業おめでとうございます。

教頭
　「努力にまさる天才なし」と言います。あの有名なガンジーも「人間が満足を覚えるのは努力にあり、成功においてではない。十分な努力は完全なる勝利である」と言っています。

6年1組

- 青柳 大輝　好きなことを続けていける自分になりたいです。
- [illegible]　時間に計画性を持って取り組めるようにしたいです。
- [illegible]　何事にも積極的に、取り組みたいです。
- [illegible]　勉強も部活もせいいっぱいがんばります。
- [illegible]　中学に行ったら、部活と勉強を両立できるようにする。
- [illegible]　勉強においていかれないようにがんばります。
- [illegible]　部活や勉強など小学校生活にないものを学びます。
- [illegible]　目、耳、心で聞ける中学生になりたいです。
- 池田 一希　しっかりと話を聞いて中学でも勉強がんばりたいです。
- [illegible]　陸上部に入って、がんばりたいです。
- 鈴木 [illegible]　中学校は、科目が増えるから、しっかりやりたい。
- [illegible]　いつも笑顔な心でどんな人にも優しい人間でいたい。
- [illegible]　人の話をしっかり聞ける中学生になりたいです。
- [illegible]　勉強も部活もがんばってやる。
- 鈴木 [illegible]　私は、部活、勉強いろいろなことにちょう戦します。
- [illegible]　部活も、勉強も、どちらとも全力でがんばりたいです。
- 一ノ宮 [illegible]　規則を守り、部活も勉強もがんばりたいです。
- [illegible]　私は、部活と勉強をがんばります。
- [illegible]　中学で、学習いろいろな面でがんばりたいです。
- 山本 [illegible]　部活、勉強ともにがんばっていきたいです。
- [illegible]　いろんな事に挑戦できるようにする。
- [illegible]　中学ではともだちをいっぱいつくり部活もがんばる。
- 中西 [illegible]　勉強を熱心にがんばり、目標に向かう中学生へ！
- [illegible]　部活と勉強をがんばっていきたいです。
- [illegible]　目標を見つけてそれに向かって実行したいです。
- [illegible]　自分の夢に向かってつっぱしっていきたいです。
- [illegible]　中学では、野球部に入ってがんばっていきたいです。
- [illegible]　中学は勉強が難しくなるので勉強をがんばりたいです。
- [illegible]　勉強におくれないようにがんばる。

6年2組

- [illegible]　中学でも努力を忘れず仲間と協力して行きたいです。
- [illegible]　中学では、部活に一生けん命取り組みたいです。
- [illegible]　部活をいっしょうけんめいがんばりたい。
- [illegible]　中学では、勉強をがんばっていきたい。
- [illegible]　中学でもいろんな事をがんばります。
- [illegible]　中学にいっても友だちと、協力し合いを深めたい。
- [illegible]　なにごともあきらめずがんばっていっぱい前へ進みます。
- 山内 [illegible]　中学では、勉強が多いので勉強をがんばりたいです。
- [illegible]　中学になると部活があるから、がんばりたい。
- [illegible]　中学へ行くと数学があるのでがんばっていきたいです。
- [illegible]　中学生になったらあきらめない人になる。
- 山下 [illegible]　中学になったら行動を早くしたいです。
- [illegible]　中学に行っても勉強をがんばりたい。
- [illegible]　勉強と部活を両立できるように、がんばりたい。
- [illegible]　敬語をもっとうまくつかえるようにしたいです。
- [illegible]　数学をがんばりたいです。
- [illegible]　中学校では敬語を上手に使えるようにします。
- [illegible]　中学生になったら部活と勉強を一生懸命やりたいです。
- 岸 由美子　勉強が難しいので予習復習をしていきたいです。
- [illegible]　中学は部活があるので部活をがんばりたいです。
- [illegible]　中学校になったら勉強と部活を両立させたいです。
- 杉山 [illegible]　中学生になったらだれにでも礼儀正しい人になりたい。
- [illegible]　中学生になったらとくに数学の勉強をがんばりたい。
- [illegible]　中学では、勉強と部活両方がんばりたいです。
- [illegible]　なにごとも最後までやりきる。
- [illegible]　私は、中学校では自分のことも周りのことをする。
- [illegible]　中学では、英語があるので、英語をがんばりたいです。
- [illegible]　中学に行っても、学習をがんばり友達と仲よくする。
- [illegible]　部活をがんばりたい。

6年3組

- [illegible]　どんなことにも最後まであきらめずに取り組みます。
- [illegible]　三日坊主ではなく！一度決めたことは最後までやる。
- [illegible]　後で後悔しないように、毎日コツコツ勉強する。
- 杉山 [illegible]　勉強を一生けん命に覚える。
- [illegible]　中学生になったら勉強をもっとがんばりたいです。
- [illegible]　時間の使い方を工夫して勉強と部活をがんばる。
- [illegible]　バスケ部に入って兄ちゃんより強くなって[illegible]になる。
- [illegible]　部活の練習を途中でやめてしまわないように頑張る。
- 伊藤 [illegible]　中学入ったらバスケ部でスタメンとるぞ。
- [illegible]　元気よくすごし、なにごともがんばるようにする。
- [illegible]　中学では、[illegible]で部活をがんばります。
- [illegible]　勉強と部活の両立と、すきま時間を[illegible]。
- [illegible]　勉強が難しくなるので、つまずかないようにします。
- [illegible]　中学の部活で[illegible]に入れるようにいっぱい練習する。
- 立石 [illegible]　とにかく、体を動かす。部活にぜったい入る。
- 渡辺 [illegible]　中学に行ったら最初のテスト1位とるぞ。
- [illegible]　私は特に初めての英語と苦手な数学を頑張ります。
- [illegible]　部活や勉強など何事にも積極的にがんばりたいです。
- [illegible]　中学でたくさんの友達を作って話す。
- [illegible]　中学に行ったら、勉強と部活を両立する。
- [illegible]　部活と勉強を両立させ、いい点を取る。
- [illegible]　中学生になったら勉強を一生けん命がんばります。
- [illegible]　新しい事に、いろいろと挑戦したい
- [illegible]　あいさつをていねいにし、自分からあいさつをする。
- [illegible]　どんなことも、くじけずがんばります。
- 加藤 [illegible]　中学に行ったら勉強と部活をがんばるぞー！
- 中村 [illegible]　ぼくは、部活と勉強をがんばりたいです。
- [illegible]　小学校で学んだことを生かして勉強をがんばる。

6年1組　天野 [illegible]
　「一歩前進」一歩踏み出さなければ何もできないし、何も生まれません。勇気をもっていろいろなことにチャレンジしよう！いつまでもみなさんを応援しています。

6年2組　[illegible]
　「限界は自分自身がつくるもの」私の中学の部活の言葉で、苦しいときやあきらめそうになったときの私の支えでした。自分の限りない力を精一杯発揮してきらめいてください。

6年3組　[illegible]
　あなたたちには、無限の可能性があります。なりたいと願い努力すれば、どんな自分にでもなることができます。自分の可能性を信じ、いろんなことに挑戦していってください。

主任　鈴木[illegible]
　「やってやれないことはない。やらずにできる訳はない。やってみよう。自分を信じて」まず実践することが大切だと思います。目標に向かって進んでいってください。

記念講演「あなたはあなたでいいの」

矢崎節夫先生プロフィール

矢崎節夫●やざきせつお／昭和22（1947）年、東京生まれ。早稲田大学英文学科卒業。大学在学中より童謡・童話の世界を志し、童謡詩人佐藤義美、まど・みちおに師事。昭和57（1982）年、童謡集「ほしとそらのしたで」（フレーベル館）で、第12回赤い鳥文学賞を受賞する。
　自身の創作活動の傍ら、学生時代に出会った一編の詩に衝撃を受け、その作者である童謡詩人金子みすゞの作品を探し続ける。
　16年ののち、ついに埋もれていた遺稿を見つけ「金子みすゞ全集」（JULA出版局）として世に出し、以降その作品集の編集・出版に携わっている。特に、長年の努力の集積として執筆した「童謡詩人金子みすゞの生涯」（JULA出版局）においては、平成5（1993）年、日本児童文学学会賞を受賞している。
　近年は、全国各地で講演を行い、金子みすゞの詩の心を多くの人々に伝える。呼びかけにより、ネパールにみすゞの名前を冠した小学校が建設されるなど、その活動は多岐に広がり実を結びつつある。
平成15（2003）年4月、金子みすゞ記念館（山口県長門市）の初代館長に就任。

言葉は人を傷つけるためのものではなく、
言葉は人を抱きしめるために使うもの。

［私］と［あなた］になると「どうして私はこんなにしてるのに、
あなたは、私にしてくれないの？」
と不満ばかりがつのり、自己中心的になる。

大切なのは、［あなた］と［私］という考え方にすれば、
少しは不満もなくなりませんか？

最後に宿題として
「お父さん、お母さんにとって私って宝物？」
って提案がありました。
たまには「宝物だよ」と言ってみてはどうですか？

PTAの活動 1年を振り返って

1年学年委員　大畑由美
PTA活動や学校の様子などがいち早く知る事ができ勉強になりました。一年間ありがとうございました。

2年学年委員　石川みどり
子どもたちを主体とした前向きな話しあいに参加させていただき大変充実した1年間でした。

3年学年委員　千葉[illegible]
運営委員会に出席させていただき、学校の考えを直接聞く事ができ、充実した1年でした。

4年学年委員　森ちか子
学年委員という活動をさせていただくことで学校がとても、身近に感じられた1年間でした。

5年学年委員　[illegible]
役員の仕事は初めてでした。三役会、運営委員会の内容をよく知らずにいたので貴重な体験をさせていただいたと感謝しています。

6年学年委員　[illegible]
皆様に御協力を頂き、何とかやり遂げる事が出来ました。一年間本当にありがとうございました。

保健体育委員　井出[illegible]
初めての事で戸惑う事ばかりでしたが皆様に御協力して頂き1年間楽しめました。ありがとうございました。

交通安全委員　後藤和子
一年間、PTAの活動、朝の当番の御協力ありがとうございました。

成人教育委員　後藤由紀子
一年間委員を不慣れながらやらせていただき、ありがとうございました。成人教育以外の活動の事も勉強になりました。

イベント委員　山内智香子
初めての委員長という事でほとんど手探りでしたが副委員長の方に協力して頂き1年間活動出来ました。わくわくパラダイスも子どもたちが楽しんでくれて良かったです。

広報委員　市川[illegible]
初めての委員長で不安でしたが1年なんとかやりとげる事ができました。御協力して下さった方々、本当にありがとうございました。

校外育成委員　吉田由希子
校外育成の事だけでなく、他の活動や知らない事を学ぶ機会ができてとても良かったです。皆様の御協力で楽しく活動ができありがとうございました。

平成20年度PTA活動アンケート集計結果報告

PTA会員の皆様にはお忙しい中、PTA活動アンケートに御回答、御意見をいただきありがとうございました。PTA会員の皆様からいただいた御回答や御意見につきましては、新年度のPTA活動をより充実させるための参考にさせていただきます。

なお、個別の御意見に対しては、三役・各専門委員会・学校と協議を行い、「対応」という形でまとめました。紙面の都合上十分な説明となっていない点もあるかと思いますが、より詳しい内容につきましてはPTA総会等で説明します。今後もPTA活動に御理解と御協力をお願いいたします。

1. 回収率

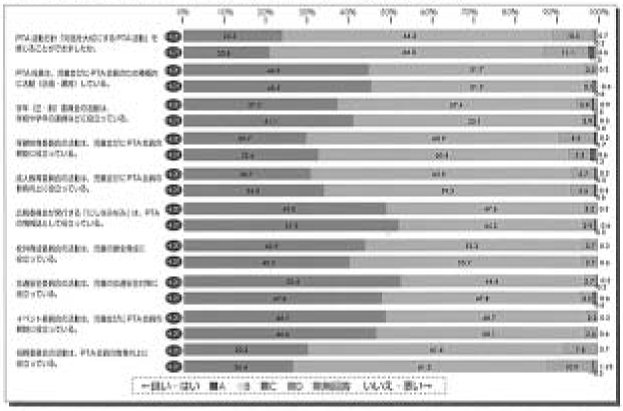
PTA会員（家庭数）の約77%の方から御回答をいただき、昨年度と比較すると約14%回収率が上がりました。

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	教職員	計
児童数	124	119	138	111	112	86	27	690
家庭数	75	70	109	93	107	86		567
回収数	93	93	79	83	81	71	23	436
回収率	75.0%	78.2%	57.2%	74.8%	72.3%	82.6%	85.2%	76.9%
回収率	58.3%	54.0%	74.1%	51.8%	77.6%	53.3%	60.0%	66.2%

注）各学年の回収数は各家庭の児童数全てを合計した数値で、回収率は各学年の児童数に対する割合。
回収数の計は回収した家庭数の計（各学年の計とは一致しない）で、回収率の計は家庭数に対する割合。

2. 役員、専門委員会の活動評価

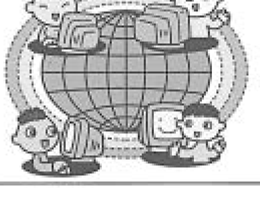
役員および各専門委員会の活動に対し、約9割以上の方が「良い」・「だいたい良い」と感じています。昨年度と比較すると、「良い」の割合は、活動方針、校外育成・交通安全・イベント実行・母親の各委員会活動については上がり、一方、役員、学年・保体・成人育成・広報の各委員会活動については下がっています。なお、「悪い」の割合は、全ての項目に対して減少しました。



3. 個別の御意見およびその対応

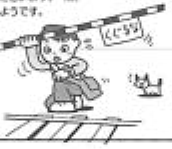
設問	御意見	対応
PTA活動方針「対話を大切にするPTA活動」を感じ取ることができましたか。	社会・時代の状況とともに活動内容を見直すことも検討したい。PTA総会代議員制として自由参加も認めるようにしたら。	来年度の課題として運営委員会等で協議したいと思います。
	役員とPTAとのテーマを決めた懇談会のようなものも実施するとさらに良くなる。（有志）	実施に向けて検討したいと思います。
	・PTAの活動報告、ホームページなどにより活動内容がよく伝わっていたと思います。（1） ・忙しくても子供達と話す時間を作るきっかけになりました。 ・子供や親の勉強になっていると思います。 ・以前（30年前）副会長を3年間務めさせていただきました。バザーをやって体育館の暗幕や渡り廊下などPTAで買え揃えたものでした。今は学校の隅々まで行き届いていて子供達は幸せだと思います。 ・ひとつひとつの活動報告が簡潔にできており、各活動の成果が伝わった。このようなアンケートを取る事で、役員以外の保護者からの意見も大切にしようという姿勢がうかがえるので続けて欲しいと思う。 ・運営委員会に役員以外の人が参加できるなど新しい試みがあって良かったと思います。 ・ボランティア活動も含め、とても学校の手助けをされていると思います。 ・運動会でのマナーなど保護者への呼びかけをおたよりで伝えていただけてありがたかったです。	
PTA役員は、児童並びにPTA会員のため積極的に活動（企画・運営）している。	PTA役員の方々が活動しているのは分かるのですが、細かく何をしているのか不明瞭なところがあります。	PTA広報誌などで、具体的な活動の様子などをお知らせしたいと思います。
	運営委員会では、毎回いろいろな議題で話し合いが行われて、学校との連携はうまくいっていると思いますが、それがPTA会員に広がっているかが少し疑問に感じました。	運営委員会の様子については、「PTAだより」を発行しPTA会員にお知らせしていますが、今後も更に努めたいと思います。
	新しい活動を増やして保護者の負担を増やすばかりでなく、既存の活動を見直し減らすことも必要だと思う。	専門委員会の活動を見直し、負担を軽減できるよう検討します。
	とても協力的で驚きました。一部の方だけでなく"みんなで"という意識がもっと高まるとうれしいです。	PTA会員の意識を高める方法などについて考えていきたいと思います。
	・土団子作りは、クラスが一つになって皆が協力して教えあったりしていてとても良かった。土という自然のものに触れ、ただの土なのに磨けば磨くほど光り、自然の楽しさを知ることができた。 ・みなさんどんな企画・行事など、いつも頑張っていると思う。（5）	
学年（正・副）委員会の活動は、学級や学年の連携などに役立っている。	資源回収では集合時間がもう少し遅くてもよいのでは。（集合時間からしばらくやることがなかったので）	車による回収もPTA会員の方が行っています。車が戻るまで多少時間が空きますが、御協力をお願いします。
	具体的には懇談会の司会のところ以外は、どんな風に活動していたか分からずすいません。	PTA広報誌などで、各専門委員会の具体的な活動の様子などをお知らせしたいと思います。
	懇談会での司会は、もう少し出席してよかったと思えるよう担任の先生と打合せをしていただけたらと思います。	懇談会で話題にして欲しい内容など、クラス単位で確認を行い、先生と協力して魅力ある懇談会にしたいと思い
	・懇談会や資源回収の時、テキパキとまとめてくれありがたいです。（4） ・副をやらせていただきましたが、あまり話をしたことのない保護者の方とも会話ができたり、子供たちの様子が分かったりと勉強にもなったのでとても良かったです。 ・学級懇談会の司会、意見がでやすいようにグループ分けなどをしてくださり、色々な意見が聞けてよかったです。 ・正・副になった人に任せるのではなく、支えていくような意識を持って行きたいと思います。	

設問	御意見	対応
保健体育委員会の活動は、児童並びにPTA会員の親睦に役立っている。	親子ドッチボールでお父さんが投げる球のスピードが速く、1年生など対応できず顔面にボールが当たり泣くという事がありました。親睦を図るという事を考えてほしいと思いました。	今後は、組み合わせの検討や開始前に参加者に注意事項としてお知らせするなど怪我の無いようにします。
	一部の人や委員だけが参加しても、親睦に役立つかは疑問です。忙しい中、バルーンやドッチボールをわざわざやりたくないと思う。どちらか一つで十分なのでは。（2）	より多くの方々に参加していただけるよう、内容を検討したいと思います。
	バルーンバレーを学級対抗でできる競技になるとよい。 バルーンは同好会でやっているので行きにくい。ドッチボールは楽しかったが、いつも同じようなメンバーだと思った。 校内バルーン大会に参加して楽しかったです。それ以後もバルーンをやりたいと思いましたが、Pの活動ではなく同好会への入会を勧められ体験もしましたが、同好会の雰囲気がいまひとつで入ることができませんでした。他の学校はPTAの練習が年間を通してあると聞きました。是非、誰でも気軽に行けるPTAの人が参加できる練習日を作ってほしいです。 楽しみのためにバルーンをやってみたいと思うが、同好会と聞くと少し気が引けてしまいます。PTAで体育館は取れないのでしょうか？西奈南小の人ばかりなら参加してみたい。	校内バルーンバレーボール大会はPTA会員の親睦を図るとともに、8月に開催される静岡市PTA連絡協議会第3ブロック大会への参加者を選考するために行っています。過去には学年別に試合を行い優勝した学年が西奈南小PTA代表として参加したこともありますが、色々な経緯があり現在のように参加希望者を募る方法になりました。 そのような状況の中、継続的にバルーンを楽しみたいという思いで保護者の有志が集まり同好会を立ち上げ、西奈南小学校の保護者（一部OBもいます）が会員となって活動しています。 来年度は他校PTAの活動方法などを参考にしながら検討したいと思います。
	・ドッチボール大会に参加しました、とても楽しかったです。 ・日頃親子で運動する機会がないので、手軽な運動で企画してもらえて良かった。	
成人教育委員会の活動は、児童並びにPTA会員の教養向上に役立っている。	勉強会を見学しましたが、参加人数が少ないように思います。参加したくなる活動を考えたらどうかと思いました。（1） 一部の人や委員さんの参加だけだと思う。内容にもよるが、忙しい中行かないと思います。回数をやるのではなく少なくても内容の濃いまたは子供と楽しめる内容にして欲しい。 参加したいと思う勉強会がないので、あまり関心を持った事がない。参加できず、内容がよく分からない。（2） 料理（親子で参加）教室は年一回実施して欲しい。 いろんな勉強会で魅力を感じるが出席できないのが残念。日が合わず出席できない。（2）	開催日や開催内容について、PTA会員へのアンケートを行うなど、より多くの方々に気軽に楽しく参加していただけるよう検討します。
	料理教室等2・3年に1回開いてくれると嬉しいです。	料理教室は昨年度と今年度と2年連続で開催しました。
	・ビデオ鑑賞会は、高齢者の方々の気持ちが身近な生活に絡めて表現されていて勉強になりました。 ・講師の方を招いての勉強会など、とても興味深い事がありとても良いと思います。（1） ・ビデオ鑑賞会は教育的すぎないものの方が「行きたい」と思います。昨年度の方が良かったかなと思いました。 ・以前成人教育委員を受けた時は、ワイシャツで給食着をリフォームしたり、[illegible]人形を作ったりしました。 ・映画がとても素晴らしかったので、全校児童で見られず残念でした。 ・一度、勉強会に参加しました。参加した方々は知らない方ばかりでしたが、色々とお話が聞けて良かったと思います。	



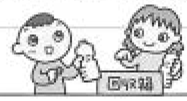
設問	御意見	対応
広報委員会が発行する「にしなみなみ」は、PTAの情報誌として役立っている。	広報誌を以前から多く印刷しすぎたようで処分したのですが、印刷を調整する必要があるのでは。簡素に保護者の負担を少なくすればもっと良くなるのではないかと思いました。	印刷部数については、配布先（PTA会員用、町内会回覧用、市内の小中学校PTA用、記録・予備）の必要部数を再度確認し無駄の無いようにします。
	年3回は少ないとは思いませんが、情報というより思い出の記録として読んでいます。発行の都度負担を想像するとどれほど必要か疑問に感じる。ホームページの方が大きいと思う。 写真ばかりでもっと説明する文章があるとよいと思う。	情報発信という点を考慮し、誌面の内容や構成などについて考えたいと思います。なお、広報誌に加え、最新情報については、西奈南小学校ホームページ内の「PTA・地域から」に掲載していますのでご覧ください。
	30周年記念誌として「にしなみなみ」を広報委員さんに協力していただけたら良かったと思いました。	30周年記念誌を、副会長と学校が協力して作成しました。3月に発行しますので御期待下さい。
	内容をもっと簡潔、簡素に。経費負担が大きすぎるのでは？PTAホームページ化を。 毎回とても立派なものができて素晴らしいと思います。しかし、PTAの予算の比率がとても高く、この時世あまり予算をかけるのもいかがなものかと思います。また、広報委員の方にかかるプレッシャーも強いものではないかと思いますので、もう少し簡単なものでもいいかと思います。	PTA会員や地区の皆様にPTA活動や学校行事、地域との連携などについて情報発信に努めています。H20年度広報委員会の予算が予算全体に占める割合は約19%で、市P連第3ブロックの各PTA（北沼小：5%、西奈小：15%、千代田東小：13%、麻機小：10%、籠上中：15%、西奈中：18%、賤機中：14%）に比べ特別高い割合にはありませんが、経費削減など努力したいと思います。
	・毎回楽しく読んでいます。（5） 読みやすく分かりやすいので助かります。（5） 色々な人に活動内容が分かるので良い。 ・仕事をしていて普段の学校のお手伝いができず様子があまり分からないので情報誌として助かっています。 ・個人情報保護法などで写真の掲載は大変だと思うが、学校での子供達の様子が分かるので写真を載せるのも大切。 ・毎年賞をもらっているように、とても明るく美しい紙面に感じます。 ・ていねいに作られていると思います。（2） ・自分の子供は外の学年の行事の内容も分かって、いつも楽しく読ませていただいています。	
校外育成委員会の活動は、児童の健全育成に役立っている。	ウォークラリーの時、同学年をまとめない方がいいと思う。 友達がかたまり一人自由に入ることができなかった。	来年度のウォークラリー開催に向け検討したいと思います。
	子どもひなん所の確認は年度の初めの方が有効。	4月の学校公開日下校時にひなん所確認を検討中です。
	やっていただいている事はありがたいですが、犯罪は増えている　きりがないけど怖いと思う。 子供の登下校をもっと安全にするために、何に何が出来るか、下校の時心配でしかたない。 子どもひなん所をもっともっと増やすことができたら良いと思います。	微力かもしれませんが、保護者としてできることから少しずつ活動していきたいと思います。また、下校時の見守りなどについては、連合町内会等に協力をお願いするなど地域との連携を考えたいと思います。 西奈中学校区青少年健全育成会で新たに「子どもひなん所」の協力依頼を行い、西奈南小学校区では110箇所から137箇所に増えました。詳しくは、昨年12月に学校から配布された「健全育成会だより」をご覧ください。
	運動会の応援の際、使用禁止の通路で遊んでいる子を注意してもらいたい。	「西奈南の子どもは地域で育てる」の精神で、見かけた場合は遠慮なく声かけをお願いします。
	どの行事に活動を行っていて、どんな様子だったか分かるともっと伝わると思う。	PTA広報誌等で活動内容を細かくお知らせしたいと思います。
	・日程の都合がつかずウォークラリーに参加できませんでしたが、お友達の保護者の方から学区内にある「子どもひなん所」を知ることができ、通学以外の友達の家へ遊びに行った際にも役立つと聞きました。来年度は参加してみたいと思います。 ・改めてひなん所の場所を覚えたようでよかったです。 ・来年度も参加したいといっています。 ・これからも続けてほしい。 ・校外育成委員をやって、巡回など大変な事が分かりました。自分も多い仕事で協力しこれからもがんばろうと感じます。 ・子どもひなん所ウォークラリーは、子供に「子どもひなん所」がどこにあり、どんな人がいるのか分かり良いと思います。自分子供たちの役に立っていると思う。 ・地域への貢献度が非常に高いと思います。	

設　問	御意見	対　応
交通安全委員会の活動は、児童の交通安全に役立っている。	子ども達がどこまで分かっているか。 旗振りは児童の登校時間からも有効。自転車ヘルメット等PTAから保護者への働きかけが有効かつ必要。 交通安全だよりは必要な時だけでいいと思います。ホームページに載せることで紙も無駄にならないと思う。	夏休みなど長期休業日前などに、子どもの安全確保のための情報として発行しています。「交通安全だより」の内容を御理解いただき、必要なことは保護者からお子様にお伝えください。今後は西奈南小学校ホームページ内の「PTA・地域から」にも掲載しますので御活用ください。
	役員の方が頑張っているのに、旗振りをする当番の親が責任をもっと自覚したほうがよい人がいる。	自分のお子様も他の保護者の方々に守られて通学している事を考え御協力いただきたいと思います。
	旗振りノートに記載されていた返事がおたよりとしてあったので良かった。用水路沿の旗振りは一人では責任が重いとか大変とか声が出てましたが、PTAの返事は「仕方がない？」ような感じで受け取りました。ボランティア依頼はできないでしょうか。下校時もスクールガードの方のみでなくボランティアで旗振りどうですか。私はできる限りやってみたい。	児童数の減少によるPTA会員への負担軽減や下校時は保護者の見守りが難しいことなどから、旗振り場所や配置人員の削減などを行ってきた経緯があります。今後は連合自治会様に協力をお願いするなど地域との連携も考慮しながら検討したいと思います。
	夏の自転車免許講習会の日程を変えることはできませんか？子供が熱中症になってしまいました。	申し訳ありませんでした。来年度開催する場合は日程を考慮したいと思います。
	旗振り当番表を一軒一軒説明して配布する事は大変だと思いますが、知らないお宅へ行った時、まず「西奈南小交通委員の○○です。」と名乗って欲しいです。どなたか全く分からない方もいらっしゃいます。	今後は交通安全委員であることをお伝えしてから伺います。
	・子供が毎日安全に登校できたり、イベントの際の駐輪場案内・整理等があったり助かっています。（1） ・旗振り当番の時に、子供たちがとても良いあいさつをしてくれているのでとても気持ちが良かったです。ほんの30分ぐらいですが、児童の顔が見られ色々なことに気がつくので良かったと思います。 ・旗振りがなかったら確実に事故があると思うほど子供たちは無頓着です。大変ですがとっても大切な活動だと思います。（1） ・自転車免許講習会は良い企画だと思います。是非続けて頂きたいと思います。（2） ・交通安全だよりを読むことで、自分の子供にも危険な場所や行動を注意することができて役立っていると思います。 ・交通安全だより、朝の登校の様子などを伝えてくれていて分かりやすくなりました。 ・以前、交通委員をやった事があるのですが、父兄と地域で子供達の安全を守っていると私は考えます。旗振りもそのなかのひとつだと思うのですが、旗振りに対する理解の無い声に驚きます。自分の子は皆さんに守られている。自分も親として大人として、よその子を守ろうという気持ちを持ってもらいたいと思います。	
イベント委員会の活動は、児童並びにPTA会員の親睦に役立っている。	とても子供が楽しみにしているわくわくパラダイスですが、年一回のそれだけの活動で委員さんというのは、他の大変な委員さんに比べてどうかと思います。	学年ごと開催日に合わせて打合せや準備を行うとともに、ウォークラリーの協力や、地区活動への協力として地区社協が開催する町づくりなどに参加しています。
	待ち時間がもう少し減ると良いかと思うが限界かな。私も子も小さな子も楽しめて毎年楽しみにしています。	来年度に向け課題として検討します。
	わくわくの準備だけでも当日大変なのに、ウォークラリーの手伝いは多すぎる。	イベント実行委員の方には、子どもひなん所ウォークラリー参加記録の受付と校外育成委員が行う各地点までの児童の誘導をお願いしましたが、校外育成委員の方々への連絡が不十分な点がありましたので来年度は手順など確実に伝達し、イベント実行委員の負担軽減に努めます。
	校外育成の方が主になってウォークラリーをやると思っていましたが、ぜんぜん委員の人たちが分かっていなかった。今後ウォークラリーとわくわくパラダイスの日程を変えるとか、同じ日になるのなら校外が主になって、イベントの人には少人数が補助だけになるようにして欲しいです。	
	・わくわくパラダイスの前日はとても楽しみにしていて、当日帰ってきて「また来年も行く」と言っていました。子供たちがとても楽しんでいた、楽しみにしている。（16） ・手作り工作や楽しいイベント等子供だけで参加できるので良かったです。楽しめる内容というのも良い。（1） ・子供が毎年楽しみにしているので、わくわくパラダイスは続けてほしいと思います。（3） ・折り紙教室はとても上手にできていた。　・スタンプ作りが面白かったようです。 ・"メダカの先生"が良かった。 ・中学校との協力体制はとても良い。	



設　問		御意見	対　応
母親委員会の活動は、PTA会員の教養向上に役立っている。		活動内容がよく分からない。（2）	母親委員会は静岡市PTA連絡協議会に設置されている専門委員会のひとつで、各学校から選出された母親委員が集まり活動し、PTA会員には「母親だより」で活動の内容をお知らせしています。今後は、活動の様子を広報誌やPTAだよりなどでお知らせしたいと思います。
		他の委員と比べ、活動の内容がよく分からない。特に熱心な方のみの集まりというイメージがある。	
		正直言ってよくわかりませんが、他校のPTAの（母親委員会）方との連動した活動は必要だと思います。	
		活動内容はすばらしいので、内容を伝達することを拡大して実施。資源回収のように当番制で出席を求めたい。	成人教育委員会への情報提供（静岡市PTA連絡協議会第3ブロックの母親委員会の活動で得た情報を他に講師の紹介など）により、会員の皆さんにも広くお伝えしたいと思います。
		協力的な方の教養向上にとどまることなく、全体のレベルアップにつながってほしいと思います。	
		・母親だよりが参考になることが多くいい情報源です。	
その他、PTA活動に関してお気づきのことを自由にご記入ください。	PTA活動について	少子化が進んでいくのでPTAの活動を縮小しつつ、人と人とのつながりを大切に内容は充実した活動を企画していって欲しいと思います。	PTA会員の負担がPTA活動を負担に感じず、楽しく活動できるような方法や、PTA活動に関心を持ってもらえるような方法を考えていきたいと思います。具体的な提案がありましたら、小学校正面玄関中央下駄箱の上に設置してあるPTA意見箱「きらら意見箱」に投函してください。また、PTA活動をはじめ学校や子どもたちのことなどについても「きらら意見箱」に御意見や御要望をお寄せください。
		年々役員の活動が増えていて、父兄が大変になっているのではないでしょうか。（1）	
		PTA活動に関心が無い親や関わりを持ちたがらない親があまりに多い。 会員の温度差を大きく感じます。	
		色々な行事　連絡が行き渡らない事があります。	確実に伝達できるように努めます。
	専門委員の選出について	一人の子供に2回は必ず強制的にやらなければならないと聞いている。しかし、母子家庭で仕事が多く委員になるととても大変である。もっと負担を軽減して欲しい。特に平日の集まりの出席は無理なことが多い。	皆さん、自分の子どもが学級委員や専門委員に立候補したと言ったら何と声を掛けますか。「偉いね、頑張って！」と褒めると思います。「どうして立候補したの？」と叱る親はいないと思います。ですから、子どものお手本となるべき親が勇気を持って積極的に手を挙げていただきたいと思います。子どもはきっとそんなお父さんやお母さんを誇りに思うのではないでしょうか。 勇気を持って役員や委員を受けてくださった方、資源回収やベルマーク係を受けてくださった方、子どものために自分自身の大切な時間を使ってPTA活動をしてくださる方々に感謝します。
		児童一人につき六年間で一役にしてもらいたい。自分たちの生活も大変な上に、その他のことで気を使いたくない。専門委員の中に委員決めの時に欠席し、その人に押し付けた思う人がいます。委員なのにほとんど活動に参加しない方がいるとやる気がなくなります。また、高学年の委員さんは参加していてもうまいことを言い委員が初めての方に仕事を全て任せたりする方もいます。こんなバラバラなのに委員はこんなにたくさん必要ですか？まじめにやっている人達だけがバカを見ているような気がします。	
		いろいろな事情がある家庭もあると思うので、無理やりな選出はどうかと思います。無理に引き受けてもこなす事が難しいし責任が持てません。	
		欠席者には役があまりつかず、出席している協力的な方に大きな仕事が入ってしまうのは不公平だと思いました。また、仕事をしているかどうかの話になることが多いが疑問を抱きました。同じ親であることには違いないし、仕事があるから学校（PTA活動）に協力できないということではないと思います。	
	専門委員会の運営について	専門委員会や他のイベントなど開始時間がきても始まらない（始めない？）ことが多いように思う。人が集まらなくても時間を守ることが次につながると思う。	今後は、予定した開始時刻には会を始めたいと思いますので、5分前集合をお願い致します。
		専門委員会をやらせていただいたのですが、仕事をしている方が多いのに昼間に集会があったり、集会の連絡網が直前だったりということが多く、なかなか参加できませんでした。委員長が忙しいのは分かりますが、もう少し配慮していただきたかったです。	新専門委員会で、会員会を開催する時間帯（昼間か夜間など）の希望を確認（全員の希望どおりにすることは難しいと思いますが）するとともに、委員会開催日の連絡は早めに行うなど配慮したいと思います。
		活動の内容が各委員に差があると思う。活動が少ない専門委員は統合して父兄の負担を少なくして欲しい。	専門委員の負担が均等になるよう、各専門委員会の活動内容等の見直しを行います。
		どの委員も長の負担が大きいと思う。長を二人にするとか改善してほしい。	専門委員長の意見を伺い検討します。
		4月の新専門委員会は、前役員の方が段取りを立て、その日に決める事や新役員に話しておかないといけない事を決めて、有効な時間として欲しい。（時間が長い）	事前に要点をまとめ、貴重な時間を有効に活用するようにします。

設　問		御意見	対　応
その他、PTA活動に関してお気づきのことを自由にご記入ください。	資源回収について	通学中に資源回収の回収にするのはやめてほしい。	来年度は、通学中にならないよう配慮します。
		作業がバラバラで時間の無駄が多いと思います。もっと手順を考えて作業効率を上げたらどうでしょうか？	的確に指示するなど作業がスムーズに進むよう努力しますので御協力をお願い致します。
		一部の方の負担が大きくないかなと心配になりました。	
		資源回収の車出しについてなかなか話し合いで決まらず長引くので、持ち回り制、あるいは事前アンケートなどを導入して欲しい。	年4回の資源回収に御協力をいただきありがとうございました。12月は特に古紙の回収量が多いことから行っていますので御理解・御協力をお願い致します。なお、資源回収時の車の提供につきましては、4月に回収する「PTA組織づくりアンケート」での事前確認（3月の終業式前にアンケート用紙を配布しますので、御協力いただける方は記入をお願い致します。）の方法など検討します。
		12月は年末直前になりましたが、何かと忙しい時、12月はやめて欲しいと思う。いつも主人が会社のトラックを出していますが、車を出す人がいなくて大変です。車出しについて考えて頂きたい。（回数を少なくする）	
		以前、資源回収の手伝いの時病院に行かなければならないケガをしてしまいました。PTA活動の時の保険（補償）などはどのようになっているのでしょうか？	連絡が不徹底ですみませんでした。PTA会員及び児童は全員傷害保険に加入していますので、PTA活動中に怪我をされた場合はすぐに学校に連絡してください。
	家庭教育学級について	学校でも教われているコズリンを呼ぶことができたら。	講演会などの講師として参考にさせていただきます。
		三十四年記念事業　低学年の子供を先に下校させたために、保護者の参加が難しかったように思います。土屋子は5・6年生でも十分楽しめたので聞かせたかったなと思いました。体育館は寒かったです。	1～4年生と5・6年生に分けて講演内容を検討したため、5・6年生を土屋子教室に参加させてあげることができませんでした。保護者の参加しやすい環境づくりと合わせ、今後は配慮します。
		親子文化教室は、高学年の参加が少なく残念でした。卒業式の式典に咲く花の寄植は六年生が中心となって親子で参加するなど、行事に合わせて花を咲かせようと目的を持ってみんなで取り組むと花への関心も高くなるのでは。	来年度の活動の参考にさせていただきます。
	その他	クラス名簿発表もアンケートできないでしょうか。「個人情報保護法」の解釈が学校によって違っていることを実感した1年でした。年度初めにPTAの方の配慮のおかげで、連絡網作成アンケートを実施していただきました。残念ながら自分のクラスは全員掲示にはなりませんでした。クラス名簿も時には必要。子供達も自分のクラスを覚えるだけで精一杯。他のクラスで困っている友達を助けたくても、どれがどのクラスか分からず、それを探るのに半年も経かってしまいました。クラス名簿もいただけず、家庭と学校が遠い存在になってしまったなと思いました。連絡網がダメでも、学年のクラス別名簿の配布は再開してほしいです。新しい学年でどんな友達と一緒なのか分からず不安をかかえて春休みを過ごしてました。	学校と協議し、その結果をお知らせします。
		参観日の親の私語がうるさい。子供の授業を見に来ているはずなのに、廊下で大声でしゃべって、教室に入ろうともしない。子供達も気が散って授業に集中出来ていない。自分が子供だった頃、親はちゃんと教室に入って見ていてくれた。とても緊張したけど、がんばろうという気になったし、先生も親も張り切っていてくれた様に思う。今のような状態では先生も授業をやりにくいはず。うるさい時には注意しても良いと思う。先生が注意しないのなら、学校の正・副の方に注意する権利を与え、本来の授業参観の状態に戻すべき。このままでは子供達にも良くないはず。	自分の子どもが授業中に隣の子と話をしていて、先生の話を聞いていない姿を見たら、どのように思われますか？子どもたちは常に親の姿を見ています。ですから、子どもの手本となるべき親がぜひ教室に入って、45分間目と耳で授業の様子を見届し、その後の懇談会にも出席をお願いします。子どもはきっとそんなお父さん、お母さんの姿を見習い、授業に集中すると思います。
	その他	今年のチャレンジランニングはグラウンドを周りましたが、前年度交通委員が学校付近の方々に一軒を回覧しなかった為苦情が出たと聞きました。でも、学校近隣の方は子供達の走る姿を楽しみにしていた様子なので、しっかりと回覧をし来年度は土手を走るチャレンジランニングを見たいと思いました。	チャレンジランニングは学校行事で、交通安全委員会が回覧物を配布することはありません。なお、チャレンジランニングは走行時の児童の安全確保やチャレンジランニングの時間の変更によりグラウンドで開催になりました。



設　問	御意見	対　応
その他、PTA活動に関してお気づきのことを自由にご記入ください。	・資源回収の計画・実施の際に副会長さんの綿密な計画、参加者への気遣いなど、携わってみなければ分からない事が分かりました。みんなで協力していかなければいけないと思いました。 ・資源回収の作業で役員がそれぞれ仕事を分担し、会員に指示してくれるため作業がスムーズに進みいつも気持ち良く作業ができます。とても大変な役だと思いますがこれからもよろしくお願いします。 ・PTA役員の方や委員会の方はとても積極的に活動していると思います。私は参加する数が少なかったので来年度はもう少し参加できたらいいなと思います。（1） ・みなさん仕事を持っていたり小さいお子さんがいたり、忙しい中よく委員会の方は頑張っていらっしゃると思います。家庭ごと事情が違うと思うので、あまり負担がかからない範囲内でPTA活動が出来れば良いと思います。 ・忙しい役父兄の方々が子供の為に協力してくれたと思います。 ・自分達に直接関係することに関しては（旗振り、イベント）活動内容が良く分かり役員さんたちのご苦労もよくみえるが、みえないところでもたくさんの方が動いていてくださっていることと思います。 ・忙しい中、活動に協力してくれ、PTAの役割を果たしてくれています。ありがとうございます。 ・皆さん自分の仕事について、しっかりやってくれていると思います。 ・PTAの役員の皆様方にはいつも大変御協力いただき有難く思います。 ・PTAボランティアではたくさんの方が参加してくださり、私達ができないことを一生懸命取り組んでいただいています。本当にありがとうございます。 ・教師や親の子どもの指導について、教師は自分の学級の子どもについて、日々一生懸命に指導しています。指導された内容について、子どもが親に言うことの内容を、親は「なぜそのように言われたのか。あなたはその時どういう態度を示したのか、努力したのか。」というように聞き入ってほしい。教師の批判を先にしないでほしい。 ・ベースランニング：目立つ子、得意な子がいると思うので順位を付けた方が。何でも平等、同じにしていては子供が頑張る事しないのでは。 ・全員リレー：全員でやる事も良い事だと思うが、難しいなどの気持ちがでないのでは。	

※回答段階の各意見後ろの（　）内数字は、同様の回答意見の数（掲記した回答意見を除く）を示します。

優秀賞　伝馬町小学校PTA

4年生 自転車交通安全教室 5月14日 ～グランドで自転車を使って練習～

交通安全指導員の方から、自転車のルールを学びました。
●自転車は車の仲間であり、車道を走る場合は左側を走る。
（12歳までは歩道を走ってもよい）
●止まれの標識がある交差点では、停止線でしっかり止まり、
自分の目で見える位置まで進み、左右を確認する。
●左に曲がるときは、角に沿って小さく曲がる。
●右に曲がるときは、まずまっすぐ進み、向きを変えて渡る。
●踏切では、遮断機が上がっていても、止まって確認してから渡る。

守ろう！大切な命

H20年の静岡市葵区内の小学生自転車事故による負傷者数は28人

災害時 引き渡し訓練

安全・確実・速やかに！

6月12日（金）の5校時目に、引渡し訓練が行われました。
大規模地震発生に関する【注意情報】の発令を想定。
子どもたちは校内放送を合図に下校の準備をし、運動場へ避難しました。
その後、校長先生からのお話を聞き、保護者への引渡しとなりました。

東海地震　観測情報
↓
東海地震　注意情報
（この段階で、連絡網及びメール配信！）
↓
東海地震　警戒宣言

事前に配られた【引き渡しカード】を実際に使い、一人一人確認をしつつ、速やかに引き渡しが完了しました。

ただし、電話・メールが不通になる可能性も考えられます。注意情報が発令された時点で、引きとりにむかいましょう。

保護者氏名記載の【引き渡しカード】を提出して、子どもを引き取ります。カード不携帯の場合は、身分証明できるもので代用しますので、忘れずに！！

防犯教室 7月21日（火）

「大きな声を出して逃げる！！」
親子で防犯について日頃からよく話し合おう。

夏休みに入る前に、水落交番のおまわりさん、市役所の生活安全課及び防犯協会の方をお招きして全校児童を対象に防犯教室が行われました。
交通事故、水の事故、ネット社会、不審者など、昨今、子どもを取り巻く環境は不安なものになっております。校長先生からは、
「子どもだから守ってもらえるという考えはダメ、いつも誰かが一緒にいるわけではないので、自分が気をつけなければならない」とお話をいただきました。

「覚えよう！！いかのおすし」全校児童でコールして覚えました。

「いか」	行かない	たとえ近所の人でも顔だけ知っているという人にはついて行かないこと
「の」	乗らない	誘いに乗らない　知らない人の車に乗らない
「お」	大声を出す	大声で助けを呼ぶ
「す」	すぐ逃げる	大人のいる所、不審者から遠い所に　とにかく逃げます
「し」	知らせる	被害に遭いそうな時、そして遭ってしまったら、交番・かけこみ110番の家、大人の人に知らせましょう

防犯は普段から、家庭や学校で、子どもに危機管理について教え続けることが大切です。
被害に遭わないように、最善の対策を日頃から考えましょう。
そして、何か起きた時に「すぐにと打ち明けてもらえるような親でありたい」と思いました。

てんま TENMA
2009　NO. 194
平成21年10月15日発行
（昭和22年初版）
印刷　ライトン
PTA会員数：230名
児童総数：291名
静岡市立伝馬町小学校ＰＴＡ広報委員会

一年生にとっては、はじめての自由プール！
伝馬のプールは、屋上にあります。空がちかくて気持ちいいよ！！

長かった梅雨があけたよ！

夏休み 自由プール

実施日
7月27日～8月11日

プールの受付をしてくださった健全育成委員の皆さま、また、子どもたちの様子を監視してくださった保健体育委員の皆さま、暑い中本当にありがとうございました。

しおかぜ体験教室

平成21年5月27日（水）～28日（木）1泊2日

小学生初めてのお泊りでの集団生活！！
期待と不安を胸にみんなのお見送りの中、笑顔で出発しました。

1日目
出発式
↓
焼津漁港見学
↓
焼津青少年の家　入所式
↓
石ひろい・海辺で弁当
↓
サイクリング
↓
ディスカバリーパーク焼津
プラネタリウム
↓
夕べの集い・石のデザイン

2日目
朝の集い・清掃
↓
カヌー体験
↓
退所式
↓
焼津水産加工センター見学
↓
学校到着　帰校式

←
海沿いをサイクリング！
気持ちいい潮風と青い大きな海を横目に快走中…ところがあれ？
増田先生、自転車小さくない？
そうです、大人の自転車は無く、校長先生をはじめ先生方は小さな自転車でサイクリングでした（笑）

→
青少年の家での入所式！
他校や研修で来ていた社会人の方々も一緒にご挨拶。
私達は英語で挨拶しました！！
その後の交流会…
まさかの社会人とのダンス！
う～んやっぱり恥ずかしい？！

←
楽しみにしていたカヌー体験！
あいにくの雨と風・・・。
でも、力を合わせて、声を出し、みんな一生懸命！
雨にも負けず、風にも負けず！！

いただきます　人気
多くの新聞に掲載された注目のおいしかった食事のランキング！！

1位　からあげ！
2位　フライドポテト
3位　プチパンケーキ
4位　紅茶
5位　スパゲッティ

大発見！！
かつおは
捨てる所が無いんだよ！！

母親より一言

焼津青少年の家で
「自分のことは自分で」
「5分前行動」「協調性」などなど、
たくさんのことを
実体験で学び、
ひと回りもふた回りも
大きくなって帰ってきました。

井川自然体験教室

平成21年6月17日（水）～19日（金）2泊3日
行先　静岡市立井川少年自然の家
引率　（生徒46人に教諭5名）
松山校長先生　増田先生　養護教諭の秋澤先生　五十嵐先生　堀田先生

井川自然体験教室の目的は、
『木々に触れ、山の音を聴き、新鮮な空気を吸うなどの体験により、自然の素晴らしさを知る』
『ともに励まし合い、考え合うなどの活動を通して、友達の良さを再確認し、協力することの大切さに気づく』
『自分の仕事に責任をもち、最後まであきらめない強い気持ちを育てる』ことです。

感じよう自然　深めようきずな　鍛えよう心

5年生の大きな楽しみは、井川の合宿です。井川での生活は、普段と全く違って楽しくもあり、とても厳しいものです。基本的には、自分のことは自分で管理。
そして「仲間と協力する、もし喧嘩しても調整する能力」が求められます。
水の使用は最小限なので洗髪はできません。ゴミも極力出さないエコクッキング。
自然の家は、同日市内4学校の利用があり、集団生活、お互いマナーやエチケットをしっかり守りました。
帰校式、重たい荷物を持って帰って来た子供たちは、ひと回りたくましく見えました。
子供たちの笑顔は、我慢を乗り越えた達成感、そして友達との絆を深めた充実の3日間を物語っていました。

【主な活動】
1日目　大井川鉄道
　　　　神楽鑑賞
2日目　ウォークラリー
　　　　焼きそばの自炊
　　　　ナイトハイク
3日目　そば作り

↑在校生や先生に見送られ出発

↑大井川鉄道に乗ったよ

↑自然に触れる

↑味がしみた焼きそば作り

↑力を合わせてそば作り

↑お土産は手打ちそば。
この日、ネギは完売でした。

井川自然体験教室には、用意周到な計画が練られています。心配事は、事前に解決。

保護者向け説明会では、虫除けのツボを教わりました

↑お神楽にうっとり

↑伝統芸能に触れる

詳しい活動レポートは、伝馬町小学校HP「伝馬町小ニュース」
6月17日・18日・19日をクリックしよう！！
増田先生が、現地でアップした新鮮な画像と報告が読めます。
http://www.tenma-e.shizuoka.ednet.jp/aspsrv/asp_news/default.asp?yy=2009&mm=6

連載　＊こんな仕事しています＊「PTAの委員会」

PTAとは、父母と教師が一緒になって子どもの健やかな成長・よりよい教育環境を目指して活動する自主的・民主的な社会教育団体です。
現在、伝馬町小PTAの委員会は、本部の運営委員会、学年委員会の他に目的別の6つの専門委員会、2つの特別委員会があります。
お子さんが入学すると、PTAに入会していただき、会員のみなさまには一人一役、どこかの委員会に所属し、学校運営のお手伝いをしていただくことになっております。
今回、『広報てんま』では、「参加しやすいPTA」を目指して各委員の方にそれぞれの委員会活動の目的、主な仕事、委員の具体的な労力とやりがいなどを取材致しました。
委員の皆さま方の情熱や創意工夫などを知ることによって、活動への興味や意義など感じていただき、来年度は選択の幅をさらに広げていただければ幸いです。

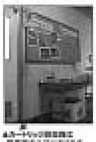
●環境福祉委員会　委員長　亀山和代

●活動内容
子どもたちが、快適な学校生活を送れるように環境を整える活動をしています。
- 親子ふれあいクリーン作戦の実施
- 委員だけで日頃できない所の清掃
- ベルマークと使用済PCインク、トナーカートリッジの回収

今年度の目標

昨年からインク・トナーカートリッジは、職員室前のBoxで常時回収しています。
回収数も増え定着してきていると感じます。
今年は新しい試みとして、しずてつストア（音羽町店・センター店）、太田町市場、焼津信用金庫の4ヶ所に町内の協力を得て、ベルマークBoxを設置しました。
回収されないベルマークやインク・トナーカートリッジは"捨ててしまえばただのゴミ"ですが、地域の皆さま方にもベルマークの事を理解していただき、少しでも多くの方が"エコ"に対して関心を持ち協力していただけたら嬉しく思います。

●ベルマークの事をもっと知ろう！集めよう！
- 回収されたベルマークは1点が1円に換算されます。現在わが校には、130,107円の預金があります。
- 子どもたちの学校の備品が購入でき、教育環境が整えられます。
- 回収ポイントの10%は、発展途上国、へき地学校、特別支援学校への援助資金となります。
- 被災地域の救援活動の資金となります。
- インクトナーカートリッジは高得点でベルマークに換算され、カートリッジ自体は再生され新しいカートリッジになったり、産廃石、石油に代わる燃料として再利用されています。



▲カートリッジ回収箱は職員室の入口にあります。

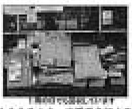
▲委員の手作りの回収箱

ベルマーク財団 HP「ベルマークへようこそ」
http://www.bellmark.or.jp/info/index

●資源回収委員会　委員長　江谷由紀子

前年度の資源回収になってから、一時休止していた資源回収委員会は、今年度から再スタートしました。
6月の第1回目には、カセットデッキが故障するというハプニングがあり、混乱しましたが、会長、委員の皆さま方のご協力でなんとか乗り切ることができました。今後の活動に活かしていきたいと思います。
いろいろと至らないこともあると思いますが、委員一同、一生懸命やりますので、温かく見守っていただけたら幸いです。

●活動内容
日頃は、資源回収にご協力いただきありがとうございます。
古新聞、古雑誌、段ボールなどの古紙類はリサイクルできる重要な資源です。
伝馬町小学校PTAは、この資源回収で得た収入をPTA活動や学校活動に役立てています。資源回収委員会では、回収日の前日の夜と当日の朝に、伝馬町学区の町内を回り、資源回収の協力を呼び掛けるアナウンス活動が主な仕事です。



回収当日の朝の8時半までに各町内の指定場所に古紙などを搬出してもらえるよう、当委員会によるアナウンス活動は6月21日（日）、9月20日（日）、12月20日（日）、3月21日（日）の4回を予定しております。
前日の夕方17時半から19時半にかけてと、当日の朝7時半頃に、当番の委員は、伝馬町小学校の東側と西側の2コースに分かれ、各自の乗用車のボンネットにスピーカーを取り付け、カセットテープに吹き込んであるアナウンスを流しながらゆっくりと巡回します。

ご協力のお礼
去る6月21日の資源回収は、あいにくの雨にもかかわらず、たくさんの皆さまにご協力いただき、ありがとうございました。
今後とも 毎月の町内の資源回収にご協力をお願い申し上げます。

伝馬小ニュース　を見てみよう！！「2008年9月11日　秋の花壇が見頃です。」
http://www.tenma-e.shizuoka.ednet.jp/aspsrv/asp_news/news.asp?DATE=20080911&ID=149&ct=

KPPSのあるオーストラリアでは、新型インフルエンザに対する警戒意識は日本と違い、従来型のインフルエンザと同等程度だそうです。

流行の中心は関西地方でしたが、五月には静岡市内でも患者が出ました。伝馬町小学校での感染は八月末現在までありません。

平成二十一年春からの新型インフルエンザの発生・流行で、七月に予定されていたキングスパーク小学校との交流が延期になるという影響が出ました。

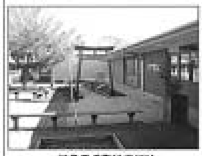
新型インフルエンザ！！ ＊＊当校・KPPSへの影響＊＊

KPPS特集 次号をお楽しみに♪

これから、影響する時期にむかいます。まだまだ予断を許さない新型とともに、従来型のインフルエンザにも注意を払い、子どもたちが元気に学校に通えるようにうがい手洗いなどの予防を家庭でも心がけましょう！

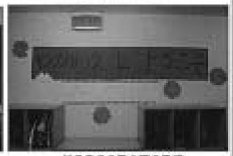
100以上の国籍の子どもたちが仲良く学校生活を送っています。

伝馬町小学校では、平成7年度から、オーストラリア、メルボルン市のキングスパーク小学校と毎年交流を続けています。本年度はキングスパーク小学校のお友達を迎える年で、10月に児童10名が来校する予定です。



KPPS敷地内には、鳥居が目を引く日本庭園もあるのです！

伝馬町小学校の玄関、手作りの看板でお迎えします。



KPPSの日本語の看板、歓迎の気持ちが嬉しいですね。

資源回収ご協力ありがとう！集めた古紙は、再生紙として生まれ変わります。

森林資源の保護　省資源　省エネルギー　ゴミの減量　そして　学校や地域への還元

平成20年度より古紙業者さんが、お宅の近くの集積所を巡回して、直接古紙を集めていただけることになりました。その結果、天候に左右されることなく実施され、会員の皆様の負担も大きく軽減しました。広報委員会では、古紙再生工場を取材して参りました。

皆様にご協力いただいた古紙は、このように処理されています。

①既に新聞紙 雑誌 段ボールは、トラックごとに集められます

②古紙種類ごとに1トンの塊に圧縮されます

③古紙の塊は、太い針金で巻かれ、工場に積み上げられ、製紙業者の引き取りを待ちます。

古紙はこうやって回収されています ～遅れないように出しましょう

町内を2コースに分け、各コース3台のトラックで古紙種別ごとに回収しています。朝の8時半より始め、50以上もの集積拠点を全部回り終えるのは、お昼前後です。（お疲れ様です）

広げようリサイクルの輪～みなさまにお願い
●3R Reduce（ゴミを減らし、物を大切に使おう）
Recycle（再び資源として利用しよう）
Reuse（繰り返し使おう）

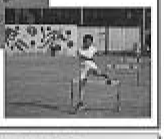
1：捨てない「もったいないの気持ちを大切に、紙のゴミ廃棄は最小限に」
2：分ける「新聞紙と雑誌と段ボールは、きちんと分けて出しましょう。異物は混ぜない、パンフレットはビニール袋から出しましょう」
3：集める「地域の資源回収に協力しましょう」古紙が風に飛ばされないようにしっかりと紐にて縛ってください」
4：使う「再生紙を積極的に使いましょう」

クラブ活動スタート！

4～6年生のクラブ活動が4月20日から始まりました。
伝馬町小学校には全部で7種類のクラブがあります。
学年・クラスに関係なく楽しく活動しています。

スポーツA

楽しく活動し「スポーツをもっと得意に！」を目標に球技以外のスポーツを楽しんでいます。
例えば、短距離走、持久走、ハードル、走り幅跳び、鉄棒、竹馬、一輪車、フリスビーなど。



チャレンジ！！

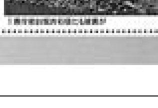
スポーツB

学年の壁を超えてみんなで、いろいろなボール運動を楽しもう！
例えば、サッカー、野球、ハンドボール、キックベースボール、水泳など。

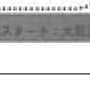
バトミントンクラブ

「バトミントンを楽しもう」を目標に「シャトルと遊ぼう」でシャトルに慣れたら2人組みでの打ちあいを楽しみます。そしてダブルスにもチャレンジしてみます！！

大震災　学校は無事でした。



夏休み中、8月11日午前5時7分ごろ東海・伊豆地方で、大きな地震がありました。
気象庁によると震源地は、御前崎の北東40キロの駿河湾で、震源の深さは約20キロ。
地震の規模を示すマグニチュード（M）は6・5と推定されています。
地震発生後、招集された先生方で学校内を点検の見回りをしました。
幸い被害や損傷は確認されませんでした。
図書室の本棚も倒れることなく無事でした。
しかし、この地震は、想定されている「東海地震」とは別のものと見なされています。
まだまだ油断はできません。
みなさんのご家庭の備えは大丈夫でしょうか？
家具転倒防止、避難通路の確保、非常食など、見直しをしてみましょう。



器楽クラブ

リコーダー合奏をみんなで楽しむクラブです。
高音や♯が出てきて、むずかしい曲ですが、美しく演奏できるようにがんばっています！

コンピューター

お絵かきだけでなく、作曲、キーボードレッスン、メール、チャットなど、いろいろなパソコンの使い方を経験しています。

科学

科学的な現象に目を向けて、じっくり考えることのおもしろさを感じとってもらうことが大切です！
例えば、ブーメラン作り、べっこうアメ作り、タネの模型、アイスキャンディ作りなど。

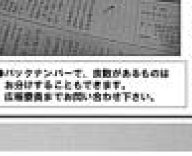
わくわく発見！！

アート・手芸

自分で作りたい物を自分の手で作り出していくクラブです。材料は木、布、紙など。
イラストや工作、編み物、マスコット作り、刺しゅうに小物作りなどいろいろな物作りに挑戦しています。わくわく発見ひろがる世界チャレンジ!! クラブ活動スタート！

ひろがる世界

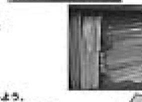
お知らせ　広報てんま200号を目前にして、広報委員会では保管書庫とてんまバックナンバーの整理を致しました。



昭和の時代からの先輩会員の手作りの広報を読み、「教育活動を通じて学校と家庭を結ぶ」という伝統的な広報誌の使命をここまで継承できたことへの感謝の念に堪えません。

残念ながら、在庫不明の号もありましたが、95号から最近のてんまは、1部ずつ合冊し、順番に並べ、校長室・職員室・そして図書館には2部お届けしました。
それを開いたお子さんが、若い頃のご家族の様子を見つけるかもしれません。
広報委員会では、てんまを通して、これからも学校の歴史を刻んでいきます。

皆様のご意見やアイデアも、お聞かせ下さい。
読み捨てではなく、思い出として残していただけるよう、委員一同、充実した誌面を目指して編集努力を重ねております。



●バックナンバーで、余数があるものはお分けすることもできます。
広報委員までお問い合わせ下さい。

優秀賞　清水第二中学校PTA

毎月10日に **定例理事会** を
会長・副会長・理事会・各委員会委員長で行っております。
6月には理事会の開始前に二中のスクールカウンセラーの遠藤和子先生がどのようなことをされているのか、親として生徒の様子をどのように見守ったらよいのかなどお話を伺いました。

遠藤 和子 先生

事務室から

1. 6月に部活動賛助金のお願いを致しましたところ、ご協力をいただきありがとうございました。なお、1口1,000円ですがご協力をいただけます方は、ＰＴＡ事務局へ現金でお願い致します。
2. 学校諸経費の引き落としは毎月5日です。残高不足にならないようにお願いします。（給食なし・牛乳のみの場合5月～7月）（給食ありの場合5月～7月・9月～12月）
3. 学校に来校の折には、事務室にお寄りください。クラス・氏名などの用件を伝えてから校内にお入りください。
4. 生徒の忘れ物を届けるときは、クラス・氏名を必ず記入の上、お持ちください。
5. PTA積立金より
   - ●平成21年11月に「体育館用折りたたみ椅子」を260脚購入致しました。卒業、卒業式・入学式で使用致しました。丈夫で軽い椅子です。大切に使わせて頂きます。
   - ●「生徒用配布物ロッカー」の材料を購入いたしました。用務員の肉盛さんが製作し、職員室前廊下に設置致しました。木製のナチュラルできれいな棚になりました！
   - ●「3年生の教室に各クラス3ヶ計21ヶの扇風機」を購入致しました。こちらも肉盛さんが設置致しました。

生徒用配布物ロッカー

■□ 平成22年度　広報委員会 □■

顧問	小澤 寿子 先生、赤星信太朗 先生
委員長	遠藤智津子
副委員長	木下 敦美
委員	鈴木 清美、佐々木節代、鈴木 知里、滝江 美和、神谷ひさの、越尾 友子、武田 絹子、長谷川宏美

次回発行は 23年2月です

ＰＴＡ事務局／Tel 353-3371　fax 353-3681

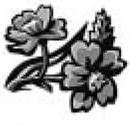
清水二中PTA広報

桜ヶ丘

No.75

発行　静岡市立清水第二中学校
編集　PTA広報委員会
印刷　サイトー印刷株式会社
発行日／平成22年 7月20日

入学おめでとう



〈生徒数〉
1年 263人　2年 255人　3年 244人　合計 762人
〈職員〉
51人（講師・非常勤等含む）

PTA会長　風岡泰宏

●副会長

櫻田 美樹	遠藤智津子
稲名美千子	望月 昭宏
増田 敏之	柴田 昭子
木下 敦美	松永 祥子

平成22年度　ご挨拶

今年度、ＰＴＡ会長に就任致しました風岡です。

この様な大役を仰せつかって恐縮しているしだいですが、この一年間力の限り楽しみながら活動して参りたいと思っています。

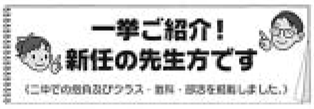
昨年度は、副会長として色々なＰＴＡ活動に参加させて頂きとても良い経験をさせて頂きました。中でも保護者向けの講演会「携帯電話安全教室」ではトラブル防衛方法などとてもためになるお話を聞かせて頂きました。今後も引き続き「インターネット及び携帯電話の使用方法を考える」をテーマに継続して行きたいと考えています。

又、市ＰＴＡ活動に積極的に参加し各校情報交換を行いたいと思います。

最後になりましたが、これを御覧になられているＰＴＡ会員様方のお力をお借りして22年度ＰＴＡ活動を円滑に進めて行きたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

□■ ＰＴＡ年間行事予定 ■□

4月 PTA総会	6月 バルーンバレー大会・ヨガ教室	10月 PTA奉仕作業
10月 ビーズ教室	11月 PTAバザー	2月 PTA給食試食会（新入生保護者対象）
6月10日・7月20日・9月10日 スマイルマン運動		



一挙ご紹介！新任の先生方です

（二中での担当及びクラス・教科・部活を掲載しました。）

柴田 貴雄 先生（生徒指導）　体育・野球
清水の中心、文武両道、歴史と伝統の清水二中、その一員としての「プライド」をもってがんばりたいと思います。よろしくお願いします。

赤星信太朗 先生　1－2担任　社会・女子ハンド
昨年まで浜松にいて、今年から地元静岡に帰って来ました。子供とともに活動し、ともに学んでいく姿勢でいきたいと思います。

眞木 典子 先生　1－6担任　国語・美術
人間の無限な可能性を実現するのは、自分自身の強い意志と気力です。私は、二中生徒全員に未来を期待します。共に学び歩みましょう。

杉村 嘉則 先生　1－3担任　社会・サッカー
六中より参りました。規律ある集団になること、わかる喜びを感じる授業の2点を中心に頑張りたいと思っています。

宮崎 智博 先生　1－7担任　理科・男子卓球
生徒ひとりひとりを大切に思い、その個性を尊重しながら、将来に生きる力をつけてあげられる教員でありたいです。

大坪 宏至 先生　2－3担任　技術・女子卓球
教科は、技術を担当します。授業を通じて、ものづくりの楽しさを生徒達が実感できるように取り組んでいきたいと思います。

鈴木 鉦子 先生　2－7・2－8副担任　体育・陸上
保健体育を担当しております。明るく元気をモットーに頑張ります。よろしくお願い致します。

校長　中山友男

学校は大きな一つの家族（ファミリー）

二中は清水の中学校の中心校として歴史と伝統を誇る名門であると以前より認識していた。そうした思いでの赴任は今回、責任と緊張の感をもたらしている。しかし、正直なところ、伝統ある学校とはいえ、校舎は古いな？施設はやや時代遅れな感がする。大規模校であった学校の宿命であるが、教室・施設のゆとりがあるようで「帯に短し襷に長し」的な状態。管理・修繕にも大変苦労している様子が伺えた。そんな中でも生徒たちは自由な中に規律を持ち、伸び伸びしているが節度がある。といった印象を持ちスタートした。

以降、3ヶ月が過ぎ良くも悪くも様々な事が見えてきた。「施設で言えば古いと古いは違うぞ－」「伝統は古きことを価値付ける良さがある」それは、「二中生の内にある精神（SPIRITS）として引き継がれる文化である筈…」そこで、原点に返り「中学生としての基礎・基本を身に付け、思いやりある仲間作りをしよう」の重点目標を役割つけ更なる二中の良さの発掘・発展に挑む。

学校は大きな家族・ファミリーである。いじめもない、非行もない、愛校心に満ちた、家族思いの生徒。職員を目指したい。開校を自覚にスタートとし、学習・運動・行事、日常の営みに自らの生命を輝かせ、誠実に「本気の挑戦」を繰り返す。そして、世界に羽ばたく夢を語る逞しくしなやかな、「知・徳・体」のバランスの取れた自慢の家族を育てたい。生徒も職員も保護者の皆様もファミリーの一員として力をあわせてより良い二中づくりをしてまいりましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。

生徒へのメッセージ

本気の挑戦

「勇気」をもって
「根気」づよく
「元気」に津沼に挑む

「時を守り 場を清め 人を敬う」の精神で、限りある生命を輝かし自らを高めよう

～今、頑張らずにいつ頑張る～

河井由佳子 先生　2－2担任　国語・水泳ほか
2年2組の生徒の成長を支えられるよう、学年部の先生方の力をお借りしながら1年間頑張りたいと思います。

齋藤 暁美 先生　2－5担任　数学・女子テニス
担当教科は、数学、2年5組の担任です。二中では、生徒理解に努めると共に、個の力と集団の力を尊重して指導したいと思います。

杉山さゆり 先生　2－7担任　音楽・吹奏楽
清水三中から来ました。音楽の担当です。今年の目標は、校歌を体育館でも大きな声で歌えるようにしていくことです。お願いします。

米山 泉 先生　2－8担任　社会・男子テニス
生徒たちが人を思いやるやさしさ、自分で決めたことをやり通すたくましさを身に付けられるように精一杯頑張っていきたいと思います。

野原美由紀 先生　3－5担任　理科・男子テニス
4月の転入以来、学級や学年の生徒の皆さんの明るく元気な笑顔に囲まれて楽しく過ごしています。どうぞよろしくお願いします。

塩谷 隆史 先生　3－4・3－7副担任　数学・吹奏楽
本年度より二中に勤務することになりました塩谷です。大学を卒業したばかりで経験は浅いですが、若さと元気で指導にあたりたいと思います。

小柳 妙子 先生（学校司書）
以前は、小学校でしたので少し戸惑っていますが、魅力ある図書館作りを目指して、いつも笑顔で皆さんを迎えたいと思っています。

海野 勉 先生（用務員）
美保の飲料中から転任してまいりました。教育環境が少しでも良くなるようにガンバリます。ヨロシクお願いします。

深め合おう友との絆，守ろうルールとマナー，学ぼう古都の歴史

3年生 修学旅行

平成22年5月27日（木）～29日（土）

1日目…奈良クラスごとバス研修
- 1・2・3組　慈光院→法隆寺→奈良公園
- 4・5組　法隆寺→慈光院→奈良公園
- 6組　平等院→薬師寺→奈良公園
- 7組　飛鳥地区→奈良公園

2日目…京都　交通機関を使っての班別研修
3日目…京都　タクシーを使っての班別研修

慈光院

飛鳥地区

新幹線にて

二条城

この修学旅行で生徒は、人とのつながりの中で生まれる色々な感情に大いに触れることができたと思います。それは、普通は忘れてしまっている「人の温かさ」「人に信じられることの嬉しさ」「そばにいる友達の大切さ」など、沢山のことに気付かされたからです。
そして、古都の文化を直に見て、触れて、感じることで、過去に色々なことがあり、その大きな歴史の流れの中で、今の自分が存在していることをひしひしと感じ取ることができました。
沢山のことを学んだ、生徒の一生の思い出になる最高の修学旅行になったと思います。

修学旅行実行委員長　吉田竜二

東大寺

金閣寺

鴨川

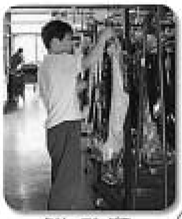
2年生 職場体験学習

5月25日(火)～5月28日(木)

2年生では、生徒が事業所などの職場で働くことを通じて職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動として、職場体験学習を実施しました。
体験学習中の中学生は、社会の一員として地域社会の人とふれあい、時には励ましの言葉、厳しい指導や助言を受けました。多くの経験をすることで、生徒が自らの生き方を考える良い機会になったのではないかと思います。

どうでしたか？

ペットショップ(魚)


クリーニング店

思っていたより疲れたけれど、小さい子と仲良くできて楽しかったです

幼稚園

生涯学習交流館

鉄道会社

ペット美容院

病院

消防署

工　場

今回の職場体験受け入れ先は、103ヶ所にもなりました。
受け入れて下さった職場の皆様、お忙しい中を指導して頂き本当にありがとうございました。

1年生 交通安全教室

5月27日

段差なく乗っているあも気を付けて乗らないと危ないんだな……

自転車に乗るときは交通標識を守らなくてはいけないと思いました。

なぜ傘差し運転がいけないのかがわかった。

フィールドワーク

5月28日

班単位にて、公共の交通機関と自分の足を頼りに、静岡科学館るくる、臨済寺、鉄舟寺、県立美術館などの14コース別々の行き先をめざし、総合的体験活動を行いました。

途中も楽しく…

～パル通り・次郎長通り→日本平動物園コース　感想～

地元の事を見たり聞いたりしましたが、知らないことが意外と多かったです。
- 次郎長さんの偉業について
- 昔は次郎長通りもバスが通っていたこと（今よりバスが小型だったため。）

〈静岡観光コンベンション協会〉

〈地震防災センター〉

日本平動物園にて昼食

～るくる→日本平動物園コース班の感想～

初めての課外活動だったけれど、時間が守れてよかったです。

ＰＴＡ活動

6月10日 スマイルマン運動

「おはようございます！」と声をかけると恥ずかしそうに下を向く生徒や、大きな声で返してくれる生徒、様々でした。普段、子供達の通学の姿を見る機会がないので、様子を見ることができて良かったです。
年3回（6/10・7/20・9/10　7：45～8：15）実施します。
保護者の皆様、一緒に参加してみませんか？　生徒指導委員会

6月13日(日) バルーンバレー大会 ～実践の親睦交流～

会場／清水七中にて

静岡市ＰＴＡ連合協議会第9ブロック懇親バルーンバレー大会が開催されました。
声援が飛び交う中、熱戦が繰り広げられました。二中はがんばりましたが、二敗という結果となりました。試合には負けてしまいましたが、今年もバルーンバレーを通じて地域の方々と親睦を深めることができ、楽しい時間を過ごしました。
保健体育委員会

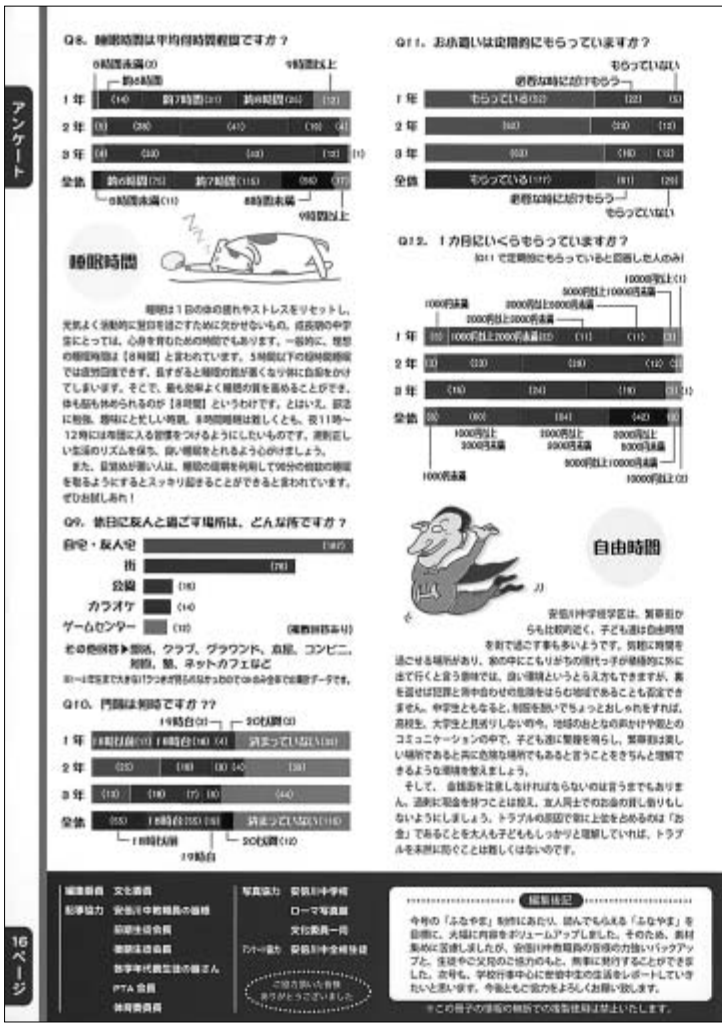
参加者コメント
初心者でも楽しめました！
ストレス解消になった！
バルーンバレーチームを作ればいいなぁ…
と思った！

応援グッズを作ってきました。二中がんばれ～!!

ガチャ ガチャ

〈その他〉
■6月25日(金)　成人教育委員会による「やさしいヨガ教室」が開催されました。
秋には「ビーズ教室」を開催予定です。ぜひご参加ください！

優秀賞　安倍川中学校PTA



部員一同、がんばってます！

生徒数が減り、部活動も20数年前と比較すると種類は減ってしまいましたが、少人数ながらもそれぞれの部活が頑張っています。人数が少ないからこその団結力が生まれ、先輩・後輩のつながりも濃いものになってきているのではないでしょうか。一年を通して各部活は、様々な大会に出場しています。ぜひ試合会場に足を運んでいただけたらと思います。

女子卓球部

男子卓球部

剣道部

柔道部

吹奏楽部

情報処理部

女子バスケット部

男子バスケット部

女子バレー部

野球部

部活動部員数一覧

部活動名	1年		2年		3年		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
野球	12	1	16	0	2	0	30	1
男子バスケット	2		8		6		16	
女子バスケット		7		0		7		14
女子バレー		7		7		9		23
男子卓球	7		12		11		30	
女子卓球		1		8		4		13
柔道	7		3		3		13	
剣道	3	0	6	4	8	1	17	5
吹奏楽	1	10		11		6	1	27
情報処理	2	11	4	4	3	11	9	26

今後の各部活動試合予定

野球 ▶ 新人戦　9／25(土)～　会場、組み合わせは、未定
　　会長杯　10／23(土)～　会場、組み合わせは、未定

バスケット ▶ 市民大会　10／　9(土)16(土)23(土)
　　東部体育館-長田体育館-北部体育館
　　中部地区新人戦　11／14(日)　中部地区各中学校
　　11／27(土)　長田体育館-北部体育館
　　12／　4(土)　中央体育館

バレー ▶ 市民大会　10／　9(土)10(日)　会場未定
　　新人戦　11／20(土)21(日)23(火)　会場未定

卓球 ▶ 市総体地区　11／20(土)　中央体育館　(団体戦)
　　市総体地区　11／21(日)　中央体育館　(個人戦)

柔道 ▶ 新人戦　10／10(日)11(月)　北部体育館

剣道 ▶ 杯　9／20(日)　北部体育館　(団体戦)
　　市総体地区　10／17(日)　北部体育館　(個人戦)
　　新人戦　11／　3(日)　北部体育館　(団体戦)

吹奏楽 ▶ アンサンブルコンテスト
　　12／12(日)　浜津市文化センター

情報処理 ▶ 日本語ワープロ検定試験
　　第2回　10／　8(金)　安倍川中学校　PC室
　　第3回　12／　3(金)　安倍川中学校　PC室
　　第4回　2／18(金)　安倍川中学校　PC室

柔道部
市大会　個人戦　ベスト8
55kg級▶海野幸様くん、中村裕樹くん
81kg級▶御井翔平くん

女子バスケット部
市大会　決勝トーナメント進出　ベスト8

吹奏楽部
中部大会　銀賞

卓球部
市大会　団体戦　男子 予選リーグ2勝2敗
　　女子 予選リーグ1勝2敗
　　個人戦　ベスト64　野口真由さん
県大会　個人戦　ベスト32　尾崎圭祐くん

情報処理部
ワープロ検定　2級合格　三原由樹くん
準2級(5名)3級(3名)4級(2名)合格

僕たち、私たちの熱かった夏！！

剣道部
市大会　個人戦　ベスト16　新山達依さん
　　ベスト32　小川大輔くん
　　望月裕稜さん
団体戦　女子決勝トーナメント進出

女子バレー部
予選リーグ1位通過
決勝トーナメント進出

野球部
市大会　1勝2敗

男子バスケット部
市大会優勝　4連覇達成！
県大会優勝　3連覇達成！
東海大会優勝　3連覇達成！
3年連続全国大会出場！

1年生 宿泊体験 6月1～3日

仲間を支え、認め合い 自然の中で学んだことの大切さ

「ウォークラリーでの失敗」 1年1組 野田佳祐

ぼくは、初めて井川に行き、仲間の大切さや自然の美しさなど、今まであまり理解できていなかったことを学べました。特に、1日目のウォークラリーでは、班の人とうまくいかなかったため道に迷い、気づいたら他の班の人が見えなくなっていました。そのあとは、パニックになってしまい、もともとあまりうまくいっていたとは言えなかった班だったので、言い争いばかりになってしまいました。最終的には、みんなのいるピクニック広場に着くことができ、先生や所長の人が言っていた仲間というものが、こんなに大切なものだと初めて実感ができました。あとの2日目と3日目はみんな争いごとをしなくなり、友達との関係も、もとの状態よりも良くなった感じがしました。迷ったことにより友達との関係が深まるということに気づくことができたので、いい経験ができました。

「命の大切さと仲間との協力」 1年2組 [illegible]

私はこの3日間でいろいろな場面でいろいろな事を教えてもらえました。大自然の中、何もない生活は、とっても大変でした。その中で、仲間と協力し合い、助け合いながら過ごせました。班全員で協力し、最後までたどり着けました（ウォークラリー）。相手に合わせて歩いたり、この3日間は思いやりの心を持てました。3日目のアマゴを捌く時、私はとてもこわくなってしまい、泣いてしまいました。結局、私は何もできずに、全部やってもらってしまいました。アマゴは、まだ生きているのに、私達のために殺されてしまってとてもかわいそうだと思いました。しかし、私達はその命をもらって生きていることをとても実感することができました。私はいつもたくさんの命をもらっていることがわかりました。これからもこのことを学校生活に活かしていきたいと思いました。

「命の大切さ」 1年3組 持山太郎

ぼくは3日間で一番楽しかったのは「あまごの串焼き」でした。活動前、所長さんからの命の話の中で、人間だけが他の動物たちとちがい弱肉強食の社会ではないということを聞き、人間はひきょうというのか、変だなと思いました。だからこそぼくたち人間は、食べ物を大切にしないといけないし、「いただきます」や「ごちそう様でした」という言葉は、しっかりと言うべきだし、ちゃんと気持ちをこめて言わないといけないんだなと思いました。

ぼくは、初めて井川に来たのですが、ぼくたちが住んでいる所では見られない光景や鳴き声などとてもあり、すごく楽しかったです。

井川宿泊体験学習を通して
1年学年主任 [illegible]

「わかち合おう！仲間と自然の喜びを」をテーマに、6月1～3日まで井川で多くの体験をしてきました。①仲間を支える②お互いの良さを認め合う③大自然に親しむ、という3つのねらいを達成するための学習です。班別ウォークラリー・学級討論会・ハイキング・キャンプファイヤー・アマゴ体験等多くの活動を通す中で、大自然のすばらしさや友達の知らなかった一面、ルールを守ることの大切さ等々を学ぶことのできた3日間ではなかったでしょうか？少し体調を崩しかけた生徒もいましたが、全員元気で戻る事ができたことは最高の喜びです。

これからの学校生活に、学年・学級・仲間づくりに、この経験が活かされることを期待しています。

2年生 職場体験学習 6月1～3日

貴重な体験を通して 「働く」ことの持つ多くの意味

2年1組 田中千裕 [illegible]幼稚園

私の目標は、「子どもの安全を見守りながら、積極的に行動する」でした。子どもたちの話をきちんと聞いて、一人ひとりのことを理解しておくことが大切だとわかりました。「一緒にあそぼ」と誘われてうれしかったです。

2年2組 成川宗介 静岡厚生病院

ぼくの目標は、「相手の気持ちを考えた声のかけ方を学び、コミュニケーションの力をつける」でした。リハビリでは、がんばっている患者さんたちに声をかけ、応援して、笑顔にすることができました。

2年3組 秋山由依 日本平動物園

私の目標は、「責任をもって仕事をし、最後までやりきる」でした。日本平動物園のふれあい広場で、ひよこやうさぎとのふれあいの意味を来場者に伝えるのは難しく、「責任」の意味を深く考える機会となりました。

2年2組 赤堀愛永 犬の専門店ハッピーライフ

職場体験を通し犬が好きだけではできない仕事だと思いました。気がつかない事をアドバイスしてもらい、自分で気づけるようになりました。命は、一つしかない大切なものなので責任を持って育て、行動する大変さを学び、またやりがいを感じる事ができました。

2年1組 鈴木智香 セイシンスポーツクラブ

緊張と不安感からあいさつの声は小さく、言われたことしかできなかった私が、職員の方の指導のおかげで、自ら行動し、お客様とも会話することができました。仕事には、それぞれのやりがいやコミュニケーションの大切さ、苦労があることを知りました。

2年3組 久保晃祥 エンプレシア老人福祉介護センター

ぼくは、祖父母と同居していないので、お年寄りとどう接して良いのかわからず、はじめは話しかけることもできませんでした。しかし、最後はお茶を自分から出すことも、話しかけることもできるようになりました。この仕事は、とても大変で、毎日やっている大人はすごいと思いました。

体験学習から次のステップへ
2年学年主任 [illegible]

中学生にとって「体験する」ことの意味深さと「出会い」の大切さを実感しました。また、学校の教育活動が地域や社会に支えられていることに深く感謝しています。2年生の子どもたちは、緊張を意識し、一生懸命に取り組むことができました。もちろん失敗もありましたが、それも貴重な体験として今後の生活に活かしてくれるものと期待しています。この学習を通して学んだことが行動の変化となって表れることが次の目標です。

3年生 修学旅行 5月24～26日

日本の文化と共に 社会性も学んだ充実の3日間

「目標を達成できた修学旅行」 3年 平尾[illegible]

僕らの修学旅行1日目は、雨が降ったりやんだりと複雑な天気の中での集団行動で、大変だったし疲れたけど、バスガイドさんの説明がすごく勉強になりました。2日目・3日目の計画づくりは、1か月ほど前から始まって、準備は万全なはずでしたが、当日の2日目になってみると、電車やバスの時間がズレてしまって、1カ所行けなくなってしまったりしたので、もう少し余裕をもって計画したほうが良かったなと後悔しました。3日目の最終日は、ほとんどがタクシーの移動で、運転手さんにはお世話になりました。

3日間を通じて仲間と神社やお寺を訪れ、たくさんの仏像を見て「自分を知ろう、仲間を知ろう、日本を知ろう」の目標を達成できました。

「修学旅行の思い出」 3年 石割聖大

3年生になって最初の行事は、中学校生活でも最大の行事である修学旅行です。僕は京都や奈良に行ったことがなかったし、2年生の時にやった下調べもあって、とても楽しみでした。

僕は前期学年委員なので、他の学年委員や先生方と話し合ってしおりを作りました。その中で、係の仕事などを考えて決めていきました。それは大変なことでしたが、すべて終わって当日を迎えられてよかったです。おかげで3日間を楽しく過ごし無事に帰って来ることができました。

3日間の内容はとても充実したものになりました。2日目、3日目は班行動でしたが、班員のみんなと仲良くやれて、協力して動けて、修学旅行の目標を達成することができたと思います。

東大寺、平等院、金閣寺、どれも教科書で見ていたのとは違って、近くで見ると美しく立派だったし、迫力がありました。この旅行を通して、貴重な体験ができてよかったです。ここで学んだことを活かし、体育祭や音楽発表会もみんなと協力して成功させたいです。

「楽しかった思い出」 3年 大塚聖未

私たちは、5月に奈良・京都に修学旅行に行ってきました。この3日間は、とても充実し、友達との友情が深まった良い3日間でした。

初日はクラスのみんなとバスでの移動。印象に残っているのは、平城京1300年祭です。建物の迫力はすごかったし、入場前の注意事項の多さから、貴重な建物であることを実感しました。2日目は、奈良の大仏を見学後、公共機関を利用しての班行動。自分達だけで、初めての土地を移動するのは心配でしたが、班長の的確な指示で目的の場所へたどりつけました。リーダーの大切さがわかった1日でした。3日目、タクシーでの班行動。運転手さんは、突然のハプニングにも冷静に対応してくれて、とても優しくて良い人でした。この日に行った金閣寺の美しさは忘れられません。勉強にもなったこの修学旅行は、楽しい思いでです。

「自分を知ろう、仲間を知ろう、日本を知ろう」を目指して
3年学年主任 [illegible]

事前学習では、校長先生の平城京のお話をお聞きし、奈良への思いを深め、実際に肌で感じ素晴らしい経験をしてきたと思います。また、集合時には班長者が責任を持って声をかけ、班行動では時間を意識して行動するなど、よく考え取り組むことができました。それ以外にも電車やバスの中でお年寄りに席を譲っている生徒がいました。公共の場でどんな行動がよいのか考え実践できた3日間であり、上記のように友達の普段見られないよい現れも見ることができました。

この修学旅行で得たものを是非今後の生活に活かし、友達の良さをたくさん学び、自分の中に取り入れて成長していってくれることを期待しています。

生徒の手で創る安倍川中学校

生徒会が中心となっている主な活動

- ★1年生を迎える会
- ★安倍川清掃
- ★体育祭
- ★3年生を送る会
- ★アルミ缶回収
- ★あいさつ清掃
- ★専門委員会
- ★生徒評議会
- ★立会演説会・選挙

学校の活動費に貢献するアルミ缶回収

目標に向かって 前期生徒会長 青野美咲

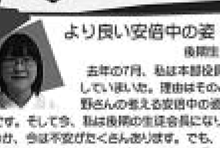
私たち前期生徒会本部は、「協調～目標に向かってつながる思い～」をスローガンにかかげ、活動してきました。昨年度の後期から現在のメンバーで活動しているので、約1年になります。主に、朝のあいさつ清掃や毎週金曜日のアルミ缶回収、地域の方々にもご協力頂いている地域アルミ缶回収など、生徒同士のコミュニケーションを充実させ、仲間と協力して活動に参加してもらえるよう、ボランティア活動に力を入れてきました。

次期生徒会長である校村さんは、私たちが目指した「仲間と協力して目標を達成する」という安倍中生の姿を受け継ぎ、公約を掲えてくれました。全校生徒の間につながりを持たせるためにも、まず生徒会本部内が団結して、活動を盛り上げて欲しいと思います。後期生徒会本部の活動にも、ぜひ応援よろしくお願い致します。

地域の方々を身近に感じる活動です

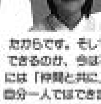
朝清掃、きれいな学校と元気なあいさつ気持ちいい！

たくさんの想いの詰まったバトンが
3年生から2年生へと受け継がれていきます



安倍川清掃、今年は[illegible]

安倍川花火大会の実行委員長さんからのお話では、みんなへの感謝の言葉も…



より良い安倍中の姿
後期生徒会長 校村[illegible]

去年の7月、私は本部役員になりたいと決意していました。理由はそのときの前会長、青野さんの考える安倍中の姿にとても共感できたからです。そして今、私は後期の生徒会長になりました。ちゃんとできるのか、今は不安がたくさんあります。でも、自分が掲げた公約には「仲間と共に」という言葉があります。会長としての仕事でも、自分一人ではできません。たくさんの人と共に、仲間と共に、この安倍中の良さを伸ばしていきたいと思っています。今は不安だらけでも、力を合わせてみんなと一緒に進んでいけたら、きっと、より良い安倍中の姿に近づけると思います。

これから、仲間と協力できる活動を増やしたりして、安倍中の生徒同士がつながり合えるよう、努力していきます。まだまだ力不足な部分もあると思いますが、応援よろしくお願い致します!!

バルーンバレーボール大会

平成22年6月13日

思わずムキになってアタック！まだまだ現役バリバリです！

優勝　3年Aチーム

準優勝　3年Bチーム

第3位　2年Bチーム

ルール

★1試合につき10分ずつの2セット制（セット間5分休憩）。
★1チーム男性2名以下の6名で構成。選手交代は自由。
★ローテーション有り。
★得点はラリーポイント制。2試合の合計点で順位を決定。

試合結果

チーム	第1試合	第2試合	合計	順位
先生	29	16	45	5
1年生	19	29	48	4
2年A	20	23	43	6
2年B	29	24	53	3
3年A	35	29	64	1
3年B	37	20	57	2

校内球技 バレーボール大会

体育委員長　青柳隆子

梅雨入り宣言の聞かれた当日でしたが、体育館の中はさわやかな空気でいっぱいの熱戦大会となりました。

すでに仲良くまとまった1年生、一番参加者の多かった2年生、最後の大会に意地を見せた3年生、とっても楽しませてくださった先生チーム。笑いあり、怒号（？）あり、好プレー、珍プレーの連続でした。

毎年、参加者集めに委員さんは苦労していますが、未経験者でも十分楽しめると思いますので、誰でも大歓迎です。ぜひ一度、参加してみてはいかがでしょう？今までにない経験ができるのではないでしょうか。

ご参加いただきました先生方、選手として参加してくださった保護者の方々をはじめ、アツイ声援を送ってくださったみなさま、忙しく動いて大会を支えてくださった委員さんたちに心よりお礼を申しあげます。

PTA奉仕作業

平成22年7月25日

奉仕作業は大変だけど暑さに負けず、働きました！

楽しく一生懸命なPTA人を目指して

PTA会長　杉浦久幸

みなさんこんにちは。辛いもので鈍感な敏感ですが、皆様方におかれましては親子そろって充実した秋を迎えられることと思います。

さて、年度当初のご挨拶で「楽しく一生懸命なPTA」を掲げさせていただきスタートしましたが、皆様方のご協力で、この「ふなやま」に結縁しても興味ばかりの積極活動がなされたと感じております。バルーンバレーも校内大会・ブロック大会とも大盛況でした。右記奉仕活動においては、予想をはるかに上回る土砂搬出により、側溝の蓋をあげて全員で興味としたのが非常に印象的でした。

先日、男子バスケの東海大会の応援で三重県に行きました。お昼の法原も重なり長時間のドライブでしたが、生徒達から興奮と感動をもらいました。バスケばかりではありませんが、こんな小さな公立中学校でこんなにもパワーに満ちた学校は他にはないのではないでしょうか？

まだまだ暑い日が続きますが、ぜひ健康は留意していただきまして、後期も親子で安倍中ライフを楽しみましょう！

PTA奉仕作業ルポ

今回の奉仕活動は、安倍川花火大会の翌日に行われました。恒例の安倍川清掃に早朝から参加した生徒たちの一部は、そのまま引き続き奉仕活動にも多数参加してくれました。そのおかげで、作業の捗い手も大幅に増え大盛況かりました。

当日は晴天に恵まれましたが、その夜首気温も早朝から一気に上昇して、早々に真夏日となってしまい、参加者全員が汗にまみれての奉仕作業。各学年、クラスで分担してペンキ塗り、側溝の土抜いなどの作業を順次開始していきました。ペンキ塗りは単調作業が進められましたが、側溝においては予想以上に作業が大変だったため、生徒たちもかなり頑張って働いてはくれたものの、時間内に作業が完了できず終わってしまいました。残念ながら側面補強については今後の課題として残ることとなりました。

生徒たちの協力は、積極的に奉仕作業に参加してくださった保護者の方々の大きな助けとなりました。逆に生徒たちは、男性保護者の力強い作業を見て驚いたり、子ども同士で助け合い作業を進めることで、またひとつ学び成長したのではないかと思います。

本当に大人でも目を上げるほどの暑さの中での作業でしたが、作業中や終了後には環境委員さんが用意してくれたお茶と本部で用意された軽食が配られ、喉の乾きと空腹が満たされて、終了時には保護者や生徒、先生方のさわやかな笑顔がみられました。

後期も地域参観会や正大祭など、いくつかのPTA地域行事があります。
保護者の皆さん、地域の皆さん、ぜひ安倍川中学校に足をお運びください。

平成22年1月　アンケート実施

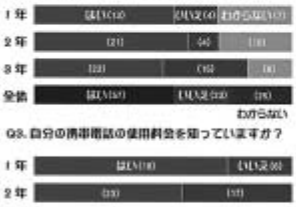
気になる生活 アンケート調査隊

グラフ中のカッコ内の数値は回答人数です。興味深くやアンケート調査は「気になる」で選れた生徒などもおりますので各々の学年や全校生活数と は一致していない部分もあります。ご了承ください。参考になってください。

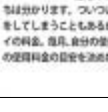
中学生になると、パソコンや携帯にも興味深々。ファッションを気にしない反抗期だからっぱり一子どもが手にする様々な情報も魅惑に満ちた。行動範囲だって一気に広がり、そのなかに自例して保護者のみなさんと大きくなります。今の中学生ってどんな生活を送ってるんだろう？と気になる事も良くあるはずです。そこで、安倍川中の全校生徒を対象にアンケート調査を実施してみました。

Q1. 携帯電話を持っていますか？

Q2. 携帯電話にはフィルタリングがかかっていますか？



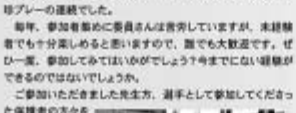
Q3. 自分の携帯電話の使用料金を知っていますか？



携帯電話

防犯として、気軽に友達と交流できる便利として、普及率が高まってきている携帯電話。入学や連絡を機に、買ってもらった人もいるでしょう。学校のこと、進路のこと、友達のこと…いろいろ話をしたい気持ちは分かります。ついつい、友達と長電話や何度もメールのやりとりをしてしまうこともあるかもしれません。そこで気になるのはケータイの料金。毎月、自分の使用料金を把握するクセをつけましょう。月々の使用料金の設定を決めたり、使いすぎを防ぐために上限金額を設定したりすると良いでしょう。販売店でプランを見直してもらうのも有効。せっかくケータイを持っているのなら、気持ちよく使えるように自分自身で気をつけることが大切です。

Q4. 家にパソコンがありますか？



Q5. 1日のパソコンの使用時間は何時間くらいですか？

パソコン

さまざまな情報に触れられるパソコンは、うまく使えばとても便利なツールです。一方で、インターネットを通じたトラブルが後を絶ちません。また、パソコンにのめりこみすぎて、実生活がおろそかになる人も少なくないです。パソコンを使う上でのは意点をいくつか挙げますので、家族でパソコンの使い方を見直してみましょう。

□パソコンを使う時間を決めましょう！
（時度をもってパソコンを利用できます）
□無料ゲームに要注意！
（知らかないうちに有料アイテムが購入されることも～）
□フィルタリングサービスを利用しましょう！
（悪質・有害サイトへの接続がブロックされます）
□個人情報の取扱は厳重に！
（氏名・住所・学校名・携帯番号など、個人を特定できる情報の公開・書き込みはやめましょう）

Q6. 平日の学習時間は、1日何時間程度ですか？

Q7. 最近の学習時間は、1日何時間程度ですか？

学習時間

学習時間は「学年プラス1時間」などとよく言われますが、長時間勉強をすれば良いというわけではありません。大切なのは、自になる知識、学んだことをきちんと吸収し、活かせるかどうかです。勉強前に前に向かうなら、事前に勉強内容を決めて、時間を区切って取り組む方法がオススメ。途中に短く休憩を挟んでリフレッシュすれば、頭がスッキリして集中力も持続しやすいです。また、勉強中は携帯電話やマンガ、ゲームを近くに置かないなど、集中しやすい環境をつくることも大切。限りある時間を有意義につかって、充実した毎日を送れるようにしたいものですね。今のうちから努力を積み重ねておけば、進路の選択肢や将来の自分の可能性も広がっていきます。

主要5教科 勉強のコツ

先生にお教科の勉強のコツを教えてもらいました

国語　教科担当

国語の勉強方法は、まず第一に音読を大切にすることです。授業中、しっかりと声に出して文章を読み、標準に伝わる話し方をも心がけることです。そうすることによって、文章の大切な部分に着目できるようになります。

つぎに、文字を丁寧に書くことです。小学校4年生の頃、「大人になる前に、せめて自分の名前くらいは、しっかりした文字を書くことができるように心がけなさい。」と教えられました。頭脳にゆっくりと丁寧に文字を書く習慣の器を思い出します。

テストで得点が取れるようになるポイントは、皆さんの頭うが、たくさん知っているでしょう。でも、本当の自分の力は、毎日決まった時間に、自分から率先学習に取り組める自分の姿勢によって現われます。「わからないことをわかりたい、知らないことを知りたい。」と思う気持ちが大切ですね。

さあ、これから少しずつでいいですから、集中して取り組む時間を作ってみましょう。

数学　教科担当

継続はカなり！
・毎日10分間計算練習をしよう。
・テスト直しで自分の弱点を克服しよう。
・自学のJPノートを有効に使おう。やられるJPノートから、自分のJPノートへ

まずは計算ができちんとできないと何をやるにしても先に進めません。そこで、テストでできなかった計算問題をチェックしてJPノートでやり直してみよう。

例えば―　5（3x+5）−2（4x−3）
=□x+25−□x+6
=□x+31

上のような問題ができなかったときは模範解答をすべて写すのではなく上のように空欄をつくって解答をつくり、その欄を埋めていくようにしましょう。それで考え方がわかったら数学の学習到計算練習帳や基礎問題集で似た問題をやって理解できたかを確認しましょう。（応用問題についても同様なことが言えると思います。）わからなかったときは、その日のうちに質問して理解できるようにもっとよいと思います。中には、このことを実践している生徒もいますよ。

理科　教科担当

理科の力をつけるための勉強方法を3つの項目に分けて述べます。

（1）日常生活で一動植物、天気や星、地震、光や音、機械関係など理科に関係した事象はたくさんあります。そんな中に「なぜ」「どうして」とできるだけ疑問を持つことが理科の力をつける第一歩です。さらに納得するために理科の教科にそのことを質問攻めにしたり、自分でネット検索するようであればその分野の力がつくことと間違いなしです。

（2）授業の復習で一授業の内容がキリ良く一段落した時に「まとめノート」を作ることを進めます。その際ノートを丸写しするだけでなく、事柄が「どうして」なのか理由を考えながらまとめることです。問題集の解説や参考書を見て特に実験の目的や結果、実験の結法意を確実にまとめましょう。

（3）テスト勉強で一テストの前の勉強法はとにかく「問題練習」です。色々なものに手を出す事は禁物です。学校で購入した「学習教電」、一法がいいでしょう。勉強問題集に書き込むことはせず、1問毎は「整理ノート」に解く、2回目以降は別冊間違ノートに絶いていきます。間違えた解はそのままにせず、「間違いノート」を作って問題を書いておくことが良いです。一度間違えた問題は自分の弱点です。解説を見てわかったつもりになるので時間をおいて「間違いノート」の問題をもう一度解いてみるといいでしょう。

社会　教科担当

社会科がわかるようになる一番のコツは、自分が生きているこの世の中に関心を持つことです。社会科はテストのために勉強する科目ではありません。日々激しく変化するこの世の中で、若たちがしっかりとした自信を持ち、全体的に生きていくために学ぶのが社会科です。だから、テレビのニュースやドキュメンタリー番組なんて見たこともない、新聞はテレビ欄しか見ない、という人の社会科の成績がなかなか上がらないのは当然です。

まず、今自分が生きているこの世の中に興味を持ちましょう。

そして、歴史なら、登場する人物の気持ちを考えてみましょう。地理なら、そこに暮らす人々の様子を想像してみましょう。公民なら、今日のニュースと授業の内容がどこでつながっているのかを考えましょう。あとは、授業にしっかりと参加する。与えられた課題は精一杯やる。そうすれば自然に成績もよくなるはずです。

英語　教科担当

日本語と同じように、英語も言語の一つです。話から覚え、声に出して発音してみることから言語の感味が理解されます。

言葉はそれぞれ意味があるので、その言葉の持つイメージを思い浮かべながら覚えるといいでしょう。また、単語を暗記する際には、つづりをまちがえずに「書く」ことが大事です。これは基本中の基本で、基礎テストでは有効です。しかし、正確に書けるがれども使い方がわからないという人は多いかも！

せっかく単語をがんばって覚えたのに、その意味をよく理解し、「英語の文」として使えないのでは何にもなりません。

自由度の文や言語活動（ペアによる会話活動などの中で、学習した単語や語句を実際的に活用できるようにしてほしいです。他には、テレビの語学番組を利用するのも効果的です。特に NHK 教育テレビで現在放送中の「チャロ」シリーズはおすすめです。

優良賞　清水興津小学校PTA

プールっこ楽しい～

清水興津小PTA広報

清見潟

子ども開き

6月28日　1・2年生
6月29日　3・4年生
6月30日　生活学級
5・6年生

サイコ～！

ハイ・ポーズ

— もくじ —

○ＰＴＡ総会・引き渡し訓練……02
○交通安全リーダーと語る会……04
○趣味の会・救命法講習会……05
○運動会……06
○１年生を迎える会・３年生町探検(東町)……08
○５年生　朝霧自然教室……09
○特集　みんなで元気に朝トレ!!……10
○交通安全教室……12

No.174 平成22年9月29日発行
発行　静岡市立清水興津小学校PTA
編集　ＰＴＡ広報委員会
印刷　株式会社 ニシガイ
児童数 717名　家庭数 544戸 (9/1現在)

1年生・4月14日
交通教室
3年生・6月2日

フリー参観

引き渡し訓練

4月23日
各教室で、引き渡し訓練が行われ、昨年の夏の大きな地震の影響か！先生方の顔がキリッとしていました。

・手前の名前と、迎えに来た人の確認

・いつか来ると言われる東海地震を、忙しい毎日の生活に私達は、身の安全の確認を忘れがちではないでしょうか？幼い命を、常日頃、守るあ、抱えを万全にしておきましょう。

校長先生にインタビュー

PTA総会 4月23日(金)

〈スローガン〉
みまもる目、ささえる手、
みんながつながるPTA

委任状 396
賛成 550
反対 154
により行われました。

《おつかれさまでした》

22年度 役員

静岡市PTA連絡協議会
広報委員会・研修会

6月12日(土)
静岡市ＰＴＡ連絡協議会
広報委員会・研修会

リンパマッサージ

文化委員会主催　趣味の会

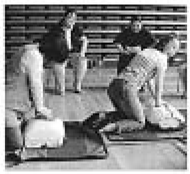
六月二十一日(月)、興津生涯学習交流館にて、第一回趣味の会「お家でかんたん！リンパマッサージ」が開催されました。

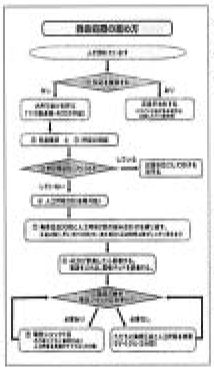
リンパ、足つぼマッサージの小林主子先生を講師にお迎えして、二十数名のお母さん方が、タオル片手に、女性の健康のお話を交えながら、リンパの流れを滞らせないよう、マッサージ方法を伝授していただきました。

途中二人一組になり、お互いの背中や腰をマッサージしたり、脚を見合せながら、小顔になるためのマッサージや顔の体操をしたりで、とても楽しい雰囲気の中であっという間に時間が過ぎていきました。

終わった後は、身体も軽くなりとてもリフレッシュでき、有意義な時を過ごすことができました。

救命法講習会





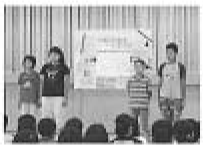
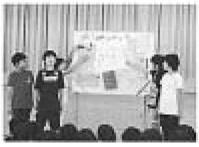
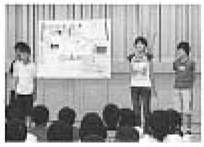
・講師からのお願い

脳は、心臓が止まると三分で破壊が始まり、命の蘇生率は、五分で半分、十分で半分以下になってしまう。命を助かった脳の予後（社会復帰）に大きな違いがあります。せめて家族や身近な人へは恐れず、自信を持って、『救命処置』を行って下さい。

・AEDは電源を入れると、全て機械が指示してくれた。

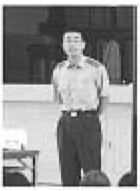
医師不足、高齢者、不景気、こんな世の中の『救急車有料化の検討』と新聞に載っていた。一人一人が大切な命を守り合わなければならないと感じました。

交通安全リーダーと語る会

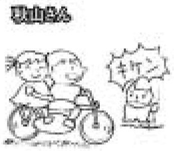




〈要望〉
- ◎側溝にふたをつけてほしい。
- ◎カーブミラーを増やしてほしい。
- ◎街灯をつけてほしい。

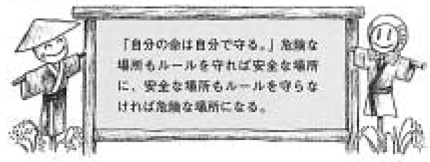
六月二十九日(火)に、交通安全リーダーと語る会が開かれました。六年生が交通安全リーダーとして、地区ごと数名のチームに分かれて、通学路を中心に、地域の安全性を調べました。その中で代表の五チームが、危険な場所をアンケートしたり、インタビューした事を地図上に表し、工夫して発表しました。



興津交番長　[illegible]山さん

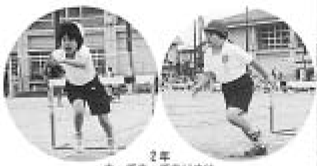


秋になり、だんだん暗くなるのが早くなって来ました。スポーツ少年団や塾の行き帰り道、自転車に乗る時は、ライトを付け、歩く人も反射材用品などを使い、事故防止に心掛けましょう。



優しい人になろう！

駅のホームや町の歩道にうめこまれている黄色いブロックは何か知っていますか？


2年　走って走って走りぬけ

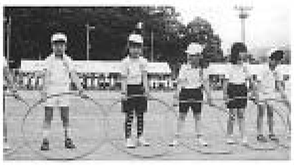
赤組　ガンバレ!!

白組　ガンバレ!!

1年　大玉ころりん

赤組応援団長　6年3組　望月[illegible]
僕が応援団長になった理由は、小さい時から団長に憧れていたからです。だから、今年の応援合戦は、下級生に伝統を受け継いでほしいと思って、無我夢中で行いました。これからもずっと応援団が続くことを願っています。

白組応援団長　6年4組　[illegible]
僕は、3年生の時から応援団をやっていました。憧れてなった応援団長。結果は、負けてしまいました。でも、自分としては練習の時から全力で取り組み、もっている力を出し切りました。だから、悔いは残っていません。


2年　つながりの輪

誓いの言葉　一生懸命頑張ります

1年　くるくる　すいすい　ビューンビューン！

4年　ヒーロー&ヒロイン

得点表	
赤組	白組
1658	1572

優勝旗は赤組に

3年　GO! GO!　トルネード！

―― 児童会スローガン ――

輝く心と熱い心で、力を合わせて
奇せきをおこせ、興津の戦士

4年　勝利に向かって、つっ走れ!!

5年　四人2脚、ん？

3年　ダッシュ!!

6年　ゴールに向けてダッシュ!!

6年　ネバーエンディングストーリー2010　大わざ決まった！

5年　トップランナー

1年生を迎える会

4月22日

楽しい会をありがとう。　これからもよろしくおねがいします。

今日もまだドキドキです。王冠もマントもバッチリきまってる。

3年生　町探険　東町

6月17日

いろいろな発見が
あったよ～！
もっと、もっと。

5年生　朝霧自然教室

6／21.22.23

富士山、みんなで登れば頑張れる。

疲れてなんかいないよ。

ウォークラリー　出発進行。

お休み前のハイ、チーズ！

大自然に包まれて。

うまい！本場の富士宮やきそば。

心配していたお天気もなんとか
持ちこたえ五年生みんな元気に
出発できました。
色々な体験から、みんなで協力しあい
目標を達成した喜びを実感し、
また一つ成長して
帰って来ました。

みんなで元気に　今日も…朝トレ!!

毎朝、運動場には元気な子ども達の姿が…。興津小学校では、体力向上、体をめざめさせる、運動に親しむ事を目的として、朝のトレーニング通称「朝トレ」を行っています。今回はそんな「朝トレ」の様子をちょっとのぞいてみる事に…！！
毎日どんな事してるのかな～？

朝トレは好きですか？

みんなやっぱり朝トレが好きなんですね～。興津っ子のパワーの源は「朝トレ」？？

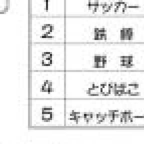
朝トレの中で何が好きですか？

朝トレの時間にどんな事をしたいですか？

	3 年	4 年	5 年	6 年
1	サッカー	おにごっこ	ドッチボール	ドッチボール
2	鉄　棒	なわとび	サッカー	なわとび
3	野　球	鉄　棒	なわとび	とびばこ
4	とびばこ	サッカー	野　球	サッカー
5	キャッチボール	キャッチボール	キックベース	ハードル

実は…30年前はこんな朝トレ（？）を…

『棒体操』棒（竹で自作）を使ってみんなで♪富士山♪の曲に合わせて運動しました。



体操着姿にも
今との違いが…
体操服には大きな
ゼッケン（今では名札）が
ついてました。
女の子も今では見られない
ブルマー姿 なつかしー

なつかしい「棒体操」!! 今で言う「朝トレ」ですね。

これは誰？
実は現PTA会長の30年前(!?)

朝トレについて先生に質問してみました

①朝トレをやって、良かったこと成果ができたことは何ですか？
②朝トレはどんなことをやっていますか？

1年生

（先生のコメント）
①・朝からきびきびとしたくをし、元気よく運動することで生活のリズムができている。
・いろいろな運動の経験ができる。
②走る、遊具（うんてい・鉄棒・のぼり棒）用具（なわとび・フラフープ）を使った運動等いろいろやろうとしています。

4年生

（先生のコメント）
①・運動会などの行動でその成果がでています。
・低学年の子どもともコミュニケーションがとれています。
②ダッシュ・なわとび・鬼ごっこ・障害物走・ドッチボール。

2年生

（先生のコメント）
①フラフープ、なわとびなどとても上手になった。体力がついてきた。
②走ったり跳んだり、持久走などおにごっこやドッチボール、なわとび、フラフープなどを使うこともあります。行事に合わせることもあります。

5年生

朝読後のみんなで…
みんなでフォークダンスの練習

（先生のコメント）
①生活リズムがついてきた。
②短距離、リレー練習、鉄棒など、今後は来年度の運動会にむけての練習も取り入れていく。

3年生

（先生のコメント）
①走ること、鉄棒運動をすること、ボールを投げることなどを行う回数が増え、少しずつ力が高まっています。
②短距離、鉄棒、ボール運動、なわとび、持久走などを予定しています。

6年生

（先生のコメント）
①技能が高まります（鉄棒やマットの技が出来るようになった）。
朝から着替えて運動することで１日のリズムがうまれる
②走・跳・投の運動、運動会の練習などを行う。行事に合わせて学年の先生たちで相談している（大まかなスケジュールは決まっているが臨機応変に行う）。

ちよだ

第176号
発行　静岡市立千代田小PTA
編集　広報委員会
印刷　鵜島印刷
TEL.(054)261-8245

千代田小PTA広報誌　平成21年10月1日発行

・PTA行事
交通安全教室/スライムを作ろう/流しそうめん
救命救急講習会
・放課後古着物語
・ようこそ千代田小へ～校長先生インタビュー

ようこそ 千代田小へ 中田 昭 校長先生

今年度4月から、千代田小に新しい校長先生をお迎えしました。「どんな校長先生・・・？」子ども達同様、保護者の皆さんもドキドキ・ワクワク・・・。少しでも中田校長先生のこと、知りたいですよね！そこで、今回、突撃インタビューをお願いしてみました。（快く受けてくださいました）

♥先生になった理由は？
とにかく子どもが大好きだったから。

♥子どもの頃、好きだった教科は？
体育かな。体を動かすことが好きだったので。あと給食も♪

♥小さい頃の思い出（心に残っていること）
めんこやビー玉遊びをした。休みの日は、仲間（子分）を連れ、一日中、八幡山探検をした。

♥千代田小の印象
子どもが素直で、話を聞く姿勢がとても良いことに関心しました。

他にも色々なお話を伺い、時間の経つのも忘れるほど、楽しいひとときでした。とくに心に残ったお話は、六年生の子どもを応接室に招き、一緒に給食を食べているとのこと。理由は、卒業証書を渡すとき、名前と顔を分かっていたいから優しい笑顔で語って下さいました。一人一人の子どものことをとても大切に思っていて下さる中田校長先生、子どもたちをよろしくお願い致します。

インフルエンザ注意しよう！

毎年、冬になると流行するインフルエンザ。千代田小学校でも昨年は、学級閉鎖になるクラスが多くあり、九月には新型インフルエンザの報告も出ています。子どもへの感染が、より一層心配ですね。

そこで、厚生労働省のホームページより、対処法を紹介致します。

①外出後の手洗い、うがい
②適度な湿度の保持
③十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
④人混みや繁華街への外出を控え、やむを得ず外出する際のマスク着用

もしインフルエンザの疑いがある場合には、自分の体を守り、他の人にうつさないためにも、早めに医療機関を受診しましょう。

編集後記

●交通安全教室担当でしたが、取材よりも楽しんでしまい、勉強させて頂いた二日でした。
1の1　中山

●制作に参加できてよかったと思います。ご協力ありがとうございました。
1の2　横山

●あっという間に一年の折り返しです。今後も子供たちの笑顔を楽しみにしています。
1の3　牧野

●初めての委員経験で不慣れでしたが、皆さんに助けて頂き完成することができました。
1の4　佐藤

●自分の子どもの頃やわが子の放課後の様子など、いろいろ話は尽きず、楽しかったです！
2の1　吉岡

●取材を兼ねて行事に子どもと楽しく参加させていただきました。ご協力ありがとうございました。
2の2　塩沢

●メンバーに恵まれ楽しく活動できました。取材にご協力いただいた方々に感謝いたします。
2の3　吉田

●懐かしい記憶の引き出しが開いた。タイムカプセルの中身のような楽しい取材でした。
2の4　村松

●懐かしい駄菓子屋をテーマに、チームワークが取れ、楽しく仕事をすることができました。
3の1　森川

●他のクラス委員の方と打ち合わせし、知り合い協力できました。ありがとうございました。
3の2　酒井

●取材を通して、学校や地域に少しでも関わることができてよかったです。
3の3　杉田

●一人でも多くの皆さんが、楽しく「ちよだ」を読んでくださるとうれしいです。
3の4　高本

再生紙を含む紙を使用しています

ますらを倶楽部おやじの会
流しそうめん

六月二十日（土）、千代田小学校内に於いて、ますらを倶楽部おやじの会主催「竹細工＆流しそうめん」が行われました。そうめんを食べる時の箸とお椀は、用意された竹を使い子ども達で制作。丁寧な指導の下、頑張って作った竹細工に子供たちは大満足です。自分で作った箸とお椀を嬉しそうに持ち、流れてくるそうめんなどを夢中でキャッチ！お腹いっぱいそうめんを食べていました。

家庭ではできない体験に、子ども達は満面の笑顔でした。

学校開放委員会
スライムを作ろう！

六月十三日（土）、学校開放委員会企画のスライム作りが行われ、約三百名の子供たちが参加しました。

材料をカップに入れ、グルグルとかき混ぜるとスライムの完成！低学年生には少し大変な作業でしたが、役員さんの素早いフォローであっという間に出来上がりました。

ハイボルテージの理科室を出ると、あちらこちらから聞こえてくる子ども達の笑い声。梅雨の晴れ間に一服の爽やかさを感じた昼下がりでした。

救命救急講習会

八月二七日（月）、千代田消防署で普通救命講習が行われました。

急病や交通事故をはじめとする各種の救急事故が発生した時、救急隊が現場に到着するまでの間、適切な応急手当に関する正しい知識と技術を身につけるための講習会です。

参加者の方々は、企業や学校の AED責任者や、介護福祉関係の仕事をしている方が、多くいらっしゃいました。

講習は救命措置の重要性から始まり、心肺蘇生の手順や方法、近年導入され注目されている「AED」の使い方まで、人形を使っての実習が主でした。

いざという時、一刻も早い救命措置が必要です。子ども達の為に、大切な人の為にも、救命救急講座はとても有意義なものだと感じました。教えて頂いたことを忘れないよう、定期的にまた受講したいと思います。

救命救急講習会は、その他の消防署でも定期的に行われています。上級者向けの講習会等もあり、殆どが無料で受講できます。詳しくは静岡市の市ホームページでご確認下さい。

AED　講習会の様子

今後の講習会予定（千代田消防署）

11月16日（月）・12月5日（土）
平成22年2月10日（水）・3月14日（日）

●時間13:30～16:30　各日先着20名
●時間・費用：3時間　無料
●申込方法　千代田消防署へ電話で確認し後日受講申請書を提出で受付完了。
詳しくは千代田消防署へ　TEL.054-367-3119

H21.5.16 sat 交通委員会主催
交通安全教室

5月16日(土)、交通安全教室が開催されました。
路線バスが4台グラウンドに入り、
参加者はとても楽しんで学ぶことができました。

朝から雨降り空の中、天気が心配されましたが、新一年生・保護者達を中心に、予想を上回る参加者の数でした。

参加者全員バスの運転席に座り、運転手さんからはどのように見えるのか体験し、危険度を実感しました。

その後、赤門・青門で実際に子ども達が横断歩道を渡っての旗振り体験が行われ、交通指導員の方が一人一人に指導してくださいました。

盛りだくさんの内容に教室は大盛況。とても楽しく学ぶことが出来ました。

参加者に質問しました。

Q.今日楽しかったことは何ですか？
A.路線バスに実際に乗って、運転手さんになれたことです—
（一年生・男子）

Q.初めて旗振りを体験して、不安に思ったことは何ですか？
A.子ども達だけではなくて、前方・後方の車・前近の自転車等、色々なところに目を向けなければならないところです。
（一年生・保護者）

旗振り指導の様子　バスの運転席からの死角体験

千代田小通学路の危険箇所

危険な箇所の多い場所はここ！

朝の通学時間に、学区内12箇所で旗振りを実施しています。車の通りが激しい・高校生の自転車が多い・歩道が狭い等、特に危険な場所を取り上げてみました。

各ご家庭でも、ぜひ、登下校の安全について話し合って下さい。

放課後今昔物語

〜お父さんやお母さんも大好きだった

『だがしや』〜

◇◇◇

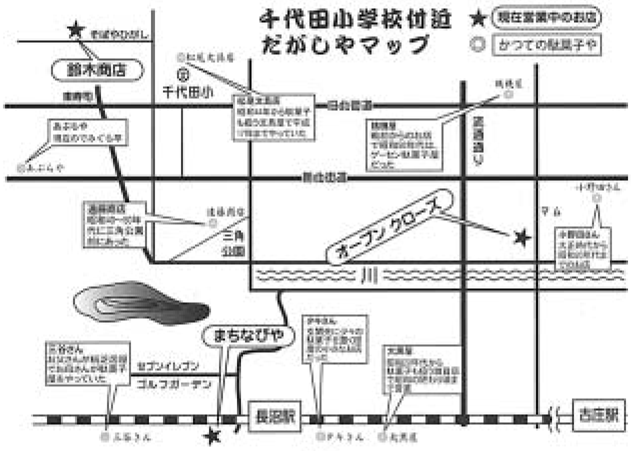
今回は駄菓子屋特集です。みなさんは子ども時代、放課後をどこでどのように過ごしていましたか？自然の中で友だちと遊び、時には駄菓子屋へ行ったりしたかもしれません。きっとそれぞれ思い出が残っていることでしょう。

◇◇◇

では今の子ども達はどうでしょう？わが子が駄菓子屋へよく行く、といった話から今は学区にどんなお店があるのか、駄菓子屋で子どもたちはどう過ごしているのか、駄菓子屋ってどんな場所だったんだろう…と好奇心が湧き、この特集を企画しました。

◇◇◇

千代田小学校のすぐ裏にも、公園のそばにも、まちのあちこちに駄菓子屋さんがありました。それぞれのお店ごとに特色があって、子どもにかかわる大人がいました。さてさて、イマドキはどんな様子なのでしょうか・・・？



鈴木商店

♣いつの頃から？

昭和四十三年から

♣きっかけは？

奥さんの実家が駄菓子屋で、独立することになり、戦前に建てられたその家を移築し始めました。最近では、店内奥にある御障子を譲ってほしいと来た人もいます。

♣うれしいことは？

お客様が来てくれることです。遠足の前日は、大勢来てくれ賑やかになりうれしいです。

♣困ったことは？

特にありません。ゴミは持ち帰るか、ゴミ箱に捨てます。自転車は、入り口をさけ邪魔にならない様置いています。

♣取材を終えて

突然の取材にも快く応じてくれたご夫婦。終始にこやかに応えて頂き有難うございました。懐かしい駄菓子を目にし、童心に返り、買って帰りました。

オープン★クローズ

平日　午後三〜七時
土祝日　午後一〜六時
（日曜休み）

◆きっかけ

家にいて続くても出来ること。

当時、自宅の一部がガラス屋として元々店舗だったが、ガラス屋は店をかまえなくても出来るので、そこを駄菓子屋として改装した。

毎日お店を開くことの思いで、オープンクローズと名づけ、一九九五年八月から開店した。

◆第一面に、昔のおもちゃが飾られてあり、今は売り物ではなく飾ってあるだけの物もありますが、大人としては見ているだけで、懐かしさを感じます。

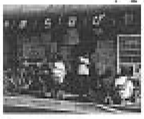
今の子ども達も、「くじつき」が好きで、スーパーボールくじで、カラフルで大きなボールが当たるのを、願って楽しそうでした。

まちなびや

◆学区（まち）で子どもが育つしくみの実践研究所としてスタート。当初は地域のお宝情報を展示紹介していましたが、駄菓子屋が子ども社会に大切な場所だったと知り、二〇〇七年より駄菓子を置いています。

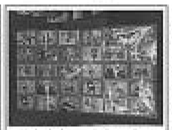
◆特徴は、駄菓子やくじなどの販売に加え、谷津山の竹で作った子ども作品や「お惣菜」・「ことわざや」といった子どものお店が時々開かれること。

◆駄菓子屋は、学区の人と関わったり、自分がつくり手になったり、放課後の子ども世界を豊かにする、自由な児童館のような場所です。そんな楽しい駄菓子屋が世界中に広がることを願い、大人向けに講座を行ったり駄菓子屋的な居場所を支えるしくみを提案したりしています。地域で育つ子どもを応援中！



あの頃の思い出

今も大人気！



おもちゃの入った「押しくじ」

子どもの頃、風邪で熱を出し、小児科に行くのを嫌がる私に、寺崎母が、小児科の前にあった駄菓子屋さんで、大好きな「カステラ棒」を買ってくれる約束をしてくれました。

「カステラ棒」は、小さく丸くて砂糖がまぶしてあり、食べ易く棒にさしてあります。甘くやさしい味で、どんな苦い薬よりも治るって感じでした。

その思い出が胸にあるためか、我が子を病院に連れて行った帰りには、自然にお店に足が向いてしまいます。

◇◇◇

なぜか心惹かれる駄菓子屋。子どもたちは、何を買おうかしばらく迷い、買った後はその場で味わい、時には分けっこしながらおしゃべりをする…。初めて会ったとしても、年が違ったとしても、ここなら自然に仲良くなって、気がすんだら別の場所で別の遊びを楽しみます。今の大人が子どもだったころときっと共なる姿があることでしょう。放課後の子どもたちにとって今も昔も大切な場所になっていることがわかりました。

◇◇◇

駄菓子屋さんの店主は地域の大人として、子どもを温かく見守ってきていることもわかりました。駄菓子屋さんに限らず、子どもを支え、見守っている地域の大人はたくさんいるでしょう。

時には皆さんも地域を歩いてそんな人たちとの出会いを楽しんでみませんか？

優良賞　葵小学校PTA

2009.10.6　NO.8

あおい

第8号

発行日　平成21年10月6日
発　行　静岡市立葵小学校PTA
編　集　PTA広報委員会
発行部数　586名

編集後記

Contents

1p・1年生はじめてがいっぱい
3p・2年生本のたから箱・とく(徳)の日の取り組み
4p・3年生はじめての社会科
5p・4くみ　1st Stage
6p～7p・4年生しみかせ体験教室
8p～9p・5年生村は自然教室
10p・初める6年生
11p・PTA・ボランティア活動報告

1年生の活動

1年生
はじめてがいっぱい

入学して半年がたちました
なにもかもが初めての一年生は瞳をキラキラ輝かせて元気に登校しています
そんな1年生の「はじめて」を集めてみました

たねから育てたあさがお。きれいな花が咳きました。

授業　はじめてのことがたくさん。上手にかけるようになりました。

プール開き　はじめはトプールから。

給食　給食活動もいっぱいできました。

楽しいお話しに耳をさかせます。

葵交流会　あおい祭の活動は大好きなペアーさんと。

あおいランド　はじめはちょっとドキドキしたあおいランド。今は楽しんでたのしむ。

そうじの時間　自分たちの教室も、くつばこも～。はじめは大変だったけど、今はおてのもの!

先生方にきいてみました

①子どもの成長をくみとれた瞬間は?
②今年の一年生の印象はいかがですか?

1組　和田 早苗先生
①ひらがな47文字の学習が終わりました。とにかく分厚い本を見たとき、よくがんばって練習したな、と思しました。
②素直で、何事にもまじめに取り組む優しい子が多いです。でも、たくましさが少し足りないように思います。

2組　寺本 美樹先生
①友達と協力して、そうじができるようになった時や、給食の準備、片づけが上手になった時です。
②素直でやさしい子どもたちだと思いました。えがおが、とってもかわいいです。

3組　佐藤 陽子先生
①担任の私が教れていても、子どもたちが自分でどんどん活動しているのをみた時です。
②明るく素直で、男女仲良してみもしろいです。

2年生の活動

2年生
本のたから箱

葵小学校では、月に一度、朝読書の時間にボランティアの保護者による「本のたから箱」という本の読み聞かせが行われています。
皆がとても楽しみにしているこの時間。
子ども達はどんな様子なのでしょうか…

ボランティアさんの動き

学校着、教諸室へ
連絡事項や書類の確認後、各担当クラスへ

読み聞かせ
子ども達は本の世界に…

読み聞かせ終了
教諸室に戻る

子ども達の様子などを記録に残す次回の参考に。
その後の朝読会では、知らない本との出合いや他のメンバーの読み方を聞くことができる貴重な時間。この日はライオンと魔女。

2年1組 担当の方へインタビュー

Q1　今回、読んだ本は?
A　「こんとちえ」「おつかいさえこちゃん」

Q2　この本に決めた理由は?
A　私も子どもも大好きな心が温かくなる本なので、皆さんにも楽しんでいただけると思ったからです。

Q3　今日の感想を!
A　聞く姿勢が立派でした。

他の方の感想　知ってるけどありえない!!などビックに反応がはでなので良かった。皆それぞれ考えてくれていたのか、静かに聞いてくれた。絵本に入り込んで楽しんでくれていた。

本は心を豊かに育てます。ご家庭でも読み聞かせや読書を習慣にしてはいかがでしょう!

とく(徳)の日の取り組み

子ども達の心を育むために、内容の充実した道徳授業が重要視されています。
葵小学校では、昨年度より毎月19日を「とくの日」とし、全校一斉に道徳の授業が行われます。
これは、"学校・家庭・地域の輪で協力し、子ども達の心を育てる"ための活動です。
今回は、2年生の道徳の授業を覗いてみました。

5月のテーマ「やさいばたけ」

5月、生活科の授業で野菜の苗を植えた頃、身近な植物の栽培経験を通して植物に対して心を込めて世話をし、大切にできることを目的とした「やさいばたけ」をテーマに授業が行われた。

その後、野菜の苗を大切に育て、子ども達の愛情をたっぷり受けた野菜の実を収穫することができた。

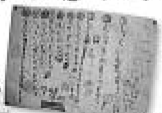
7月のテーマ「ありがとう」

7月は、感謝の気持ちを育てるため、日頃いろいろな人に支えられ助けられて生活していることに気付くことが目的の「ありがとう」がテーマ。
授業の最後に子ども達が感謝の手紙を書いていた。
自分達のためにがんばってくれる家族への感謝の気持ちが現られていた。

"ありがとう"と言われるとなんだか嬉しくなります。
感謝の気持ちを言葉に表すことは大事ですよね。私たちも、子ども達の頑張っているところやよい行いに気付き、認め、褒めてあげましょう。
心の成長を見守って。☺

家族への感謝の手紙

3年生
ドキドキ3年生 初めての飼育当番♡♡
～飼育は大切な体験～育つ思いやりの心



4年生→3年生へ引き継がれたポスター。最初は4年生と一緒にお世話して覚えたよ。

エサをあげるのは楽しいな

水をまくのは力仕事だよ

ウコッケイという名は「カラスの骨」に由来していて、羽毛以外は肉まで黒いそうです。

フンを取るのは時間がかかるよ

飼育小屋の近くでマリーゴールドとホウセンカを育てたよ

初めて卵を見つけた班は、自分たちで温めることにチャレンジ。
(残念なことにひなはかえらなかった)

ウコッケイの高級卵はじゃんけんで争奪!

じゃんけんで勝ったＡ君の話
もらったウコッケイの卵はゆでてサンドイッチにして食べました。黄身が濃くて、お味は濃厚、おいしかった!!

1組 渡辺先生
巣から落ちたヒナを見つけて大事件に!飼ってあげたい派と自然にかえす派で、2時間も話し合いをしました。
その後ヒナは、飛ぶ練習中に落ちたことが分かり、無事、巣に帰れました。よかったネ。

2組 杉山先生
どの子も責任を持って一生懸命飼育当番に取り組んでいて感心します。
「ふんを全部取るぞ!」とデッキブラシではりきって掃除する姿も見られます。

3組 小田先生
「めあて」をもって活動に取り組んでいるので、「できた!わかった!上達した!」がどんどん増えています。
飼育当番の仕事にもみんなはりきって取り組んでいます。動物たちも大喜び!

先生方にきいてみました。**最近の子どもたちの様子**

4組
4くみ 1st Stage

5月30日 運動会

4組団体競技は「わワァ!舞!」です。軽快なリズムにのって、楽しくダンスしました。次に二人組になり、パズルピースの箱を運び、組み立てました。青空の下、子ども達の大好きな絵の作品が出来上がりました。**頑張ったね!**

6月11日 交流ゲーム大会

静岡市の特別支援学級の子ども達が集まって、みんなでいろいろゲームをしました。

6月17日 プール開き

楽しいプールが始まったー!

6月25日～26日 学校へ泊まろう

学校で宿泊学習をしました。

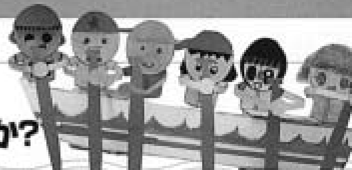
カレー班とサラダ班に分かれておいしい夕食を作りました。

スイカマン登場!

4年生
しおかぜ体験教室 2009年7月14・15日

子ども達に聞いてみました♪

一番楽しかったこと・思い出に残ったことは何ですか?



下級生に見送られて出発!

「カヌーで波が冷たかったけど、最後まで一生懸命こげたのが一番の思い出です。」

「カヌーが大変だった。手が痛かった。」

「大浜ハイクです。班の人と協力できて嬉しかったです。」

「バイキングがおいしかったです。ご飯をおかわりしました。」

一番楽しかった事は、カヌーでした。カヌーでは、[illegible]

一番楽しかったこと
[illegible]

「たからさがしDEビンゴです。力をあわせて仲良くできました。」

「キャンプファイヤーのアブラハムの子が楽しかったです。」

「みんなで寝たことです。こわかったけど、しっかり寝られました。」

写真提供:早涼先生 ご協力ありがとうございました。

1組 小泉先生
[illegible]

2組 山田先生
[illegible]

3組 和田先生
[illegible]

4組 西澤先生
[illegible]

5年生

1日目

AM7:30

3日目

2009年9月 8・9・10日 井川自然教室

5の1 中野先生
テント設営・飯盒やカレー作りで、友達がいないとできないと実感し、協力の大切さを学んだのではないかと思います。
すべての活動で子どもたちのたくましさを感じました。3日間助け合い励まし合いよくがんばりました。

5の2 奥村先生
葵小の5年生を迎えてくれたのは、重たいテントと、真っ暗な夜と、きつい坂道でした。それらを乗り越えた彼らは、満天の星というごほうびをもらい、友達とのかたい絆というおみやげも持ち帰りました。井川の自然と頼りにたくさんの感動をもらいました。

5の3 杉山(敦)先生
一日の山に悲鳴を上げていた初日、井川の大自然の中で過ごすうちに、目が輝き始め、逞しくなっていきました。また来たい!の一言をとても嬉しく思いました。赤々と燃え上がる炎と満天の星空は、一生の心の宝物になるでしょう。

2日目

4くみ

4組 山村先生・舟澤先生
かまどの煙と涙で黒くなった手で目をこすりながら作ったカレーの味、「がんばるぞ。」とみんなで励まし合いながら目的地まで歩いたハイキング、不自由な活動の中でも最後まで達成でき、6人にとって忘れられない思い出です。

カレー作りに みんな必死!!

6年生

笑顔を絶やさず活動中! 朝から下校まで 頼れる6年生

それぞれが自分の役割を見つけ、自分の出来ることを精一杯がんばっています。葵小のため、みんなのために!

6年生の一日は愛校活動から。

あいさつ(正門・玄関) 葵小の一日は笑顔のあいさつから始まります。お手本は委員長!

清掃 正門から玄関まわりまでをキレイに。登校してくるみんなが気持ちよく授業へ。

1年生の教室へ 困っている子はいないかな? 4月から比べるとみんな自分のことがしっかり出来るようになっています!

委員会活動もがんばっています。

あおい委員会

園芸委員会

保健委員会

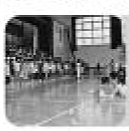
放送委員会

児童会

情報委員会

環境委員会

給食委員会



音楽委員会

体育委員会

図書委員会

これらの活動以外にも、プール開き前のプール掃除、自由プールの監視（[illegible]）なども、6年生の役割です。

PTA活動・ボランティア活動 SUPPORTER'S RESULTS

専門委員会前期活動の報告

4月
＊交通当番表作成され交通当番開始⑦

＊広報誌学校ページ作成のため取材開始(通年)⑦
21日 専門委員会(委員会ごと委員が集合し事業内容についての話し合い)② 全部予算委員会開催(各委員会委員長が集まり事業計画・予算の検討)②

5月
18日 ベルマーク回収(14回目収集配布)④
20日 PTA総会開催③ 総会資料の印刷・添付⑦ 当日準備・受付②
25日 バレーボール大会参加者を募り練習開始(～6月15日まで毎月曜)⑤
30日 運動会 駐輪場の準備(前日29日)・駐輪の整理⑦ PTA参加種目「玉入れ」の企画・運行⑤

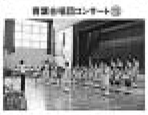
6月
9日 「あおい子号」発行(前期専門紹介号)⑦
21日 学年対抗ベルーンバレー大会 6年生優勝 企画・準備・運営⑤

24～26日 授業参観・懇談会⑦ 懇談会司会
26日 本山会全議員会参加⑥

7月
10日 交通安全リーダーと語る会参加⑦
13日 ベルマーク回収(3回目収集配布)④
14日 第1回資源回収⑥

25日 環境整備グリーン作戦③

青葉会福祉コンサート③



8月
1日 納涼会(夏祭り) 受付手伝い・模擬店当番②
30日 第2ブロックベルーンバレー大会出場 葵小準優勝!⑤

9月
7日 ベルマーク回収(3回目収集配布)④
16日 広報誌取材完成⑦

10月
1日 高木校長先生を囲む会②
3日 ベルマーク集計④
6日 広報誌「あおい中号」配布⑦

①本部
②学年学級代表委員会
③校内委員会
④保健体育委員会
⑤成人教育委員会
⑥環境整備委員会
⑦校外生活育成委員会
⑧交通委員会
⑨全委員会

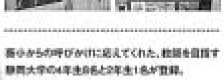
葵小を支えるボランティア活動紹介

読み聞かせボランティア(3か月連載記事)

「おはなしたから箱」の紹介
代表の菊川武二さんは、今年で11年目のベテラン。
おもに低学年を担当。菊川さんは読み聞かせのときに、著者の説明や言葉の意味を黒板に貼ったり、物語に出てくる動物の鳴き声を聞かせたりして、子ども達が理解しやすいように工夫。
読み聞かせのボランティアは現在41名が登録。

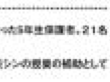
図書館ボランティア

葵小からの呼びかけで集まった保護者63名で活動中。
主な活動内容は、新刊本のカバーかけや本の修理、図書館の掲示作業など。
掲示物は飾り作りから飾りつけまで行っている。季節感溢れる掲示は素晴らしい。
年間活動回数は、掲示作業が月に1回と、それ以外の活動は年間6～7回。



学生ボランティア

葵小からの呼びかけに応えてくれた、教師を目指す静岡大学の4年生8名と2年生1名が登録。
大学の授業の空き時間などを利用し活動している。放課後、担当クラスの先生からアドバイスを受ける姿も見受けられた。メモをとる姿はまさに学生らしく真剣。



家庭科ボランティア

学年でのよびかけで集まった5年生保護者、21名が登録。
5年で初めて習う裁縫やミシンの授業の補助として参加している。

スクールガードリーダー

[illegible](たきなみ まとお)さん
月に1回、子ども達の登下校の時間帯に学区を巡回してくださっている。

葵小のサポーターである皆さまの活動に感謝いたします!

優良賞　豊田中学校PTA

とよだ

豊田中ＰＴＡ広報
No. 101
平成21年11月11日
静岡市立豊田中学校
ＰＴＡ広報委員会
印刷所
㈱エスケイビー

校外育成委員会

私達の活動は、校内外で巡視を行います。体育祭・卒業式等の行事の後、学区内での祭典、そして月に一度、三コースに分かれて行う巡視や朝の挨拶などが主な内容となります。

活動を通じて感じる事は、通学路の街灯の少ない事から生じる危険個所や、生徒の目線から見えて来る大人のモラルの悪さ…。円滑な運営と無事故の為にも皆様のご協力と応援をお願い申し上げます。

校外委員長　篠ケ谷　昇

バルーンバレー大会 ―ＰＴＡ―

六月七日(日)、梅雨入り直前の暑い体育館の中、先生方を含む１０４名の参加者で熱い戦いが行われました。皆さんのお互いの協力の下、ケガもなく楽しく親睦を深めることができました。ありがとうございました。

豊中選抜チームで、九月六日(日)の第七ブロック大会に出場し、残暑厳しい中熱戦が繰り広げられました。

保体委員長　五村　廣秀

優勝　二年三組

準優勝　一年四組

第6回 にしとよ祭り 8月8日(土)

豊中バザー 9月27日(日)

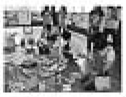
本年度も無事バザーを開催することができました。バザー振りの

お疲れ様でした。新型インフルエンザの流行と修学旅行延期だったこともあり、三年生の参加が少なかったのは残念ですが、天候に恵まれたこともあり、例年並の売上げは確保できました。御協力ありがとうございました。

私個人は4回目のバザーとなりますが、何度やっても満足のいく結果・運用が出来ていません。ただここ数年は次年度に現状にフィードバックできるように反省点や売上データを残していますので、改善は進んでいると思います。しかし景気などの影響で年々厳しくなっているのも事実です。思い切ったことはできませんが何らかの対策を考えないといけない時期に差し掛かっていると感じています。

来年度ですが、やはりバザーですので皆さんの一品寄付に力を入れ、各ブースは無理のない運用でバザーを盛り上げてもらいたいと思います。

副会長　杉山　裕香



生き方講話 6月18日(木)

写真家・冒険家の青山真彦(まさひこ)氏をお迎えして、本当の思いやり、本当の優しさについてお話しを頂きました。

生き方講話を聞いて

一年　松村　茉由

世界一周をした本人から話を聞けたのは貴重な体験でした。特に世界一周をした時のバイクを見られたのがうれしかったです。年季が入っていて、青山さんの苦労、思い出、思いが伝わってきました。私も世界一周は無理だけど、たまには自分にチャレンジしてみようかなと思いました。

生き方講話を聞いて

二年　大森　未希

私は本当の思いやりをしているのかなと考えました。私は困っている人を見かけたら、声をかけていました。何も言わずにその人を手伝うことの大切さがわかりました。何があってもやってやると毎日強く思って「世界一周」という大きな夢を実現した青山さんを見習いたいと思いました。

心の声

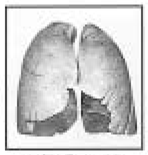
三年　菊田　綾乃

今までの私は、困っている人がいると声をかけるだけでした。でも、青山さんの話を聞いて私の考えは変わりました。相手が大丈夫じゃない、助けを待っているかもしれない。相手の本当の言葉を心で感じられるようになれたら良いなと思いました。

薬学講座

六月二十五日、二年生、七月二日に一・三年生を対象に「たばこ」や「薬物」についての講座が開かれました。

この講座でたばこの害でまっ黒に汚れた肺のスライドを見たり、薬物乱用の誘いのロールプレイングを三年生が演じたり、現実に起きたら「NO!」と断ることなど一人一人がしっかりとした考えを持ったことと思います。



たばこを吸わない人の　きれいな肺

たばこのけむりで　よごれた肺

梅ケ島交流

毎年恒例となっている梅ケ島中学二年生との交流学習が六月二十四日から二十六日までの三日間、豊田中学校にて行われました。最初は梅ケ島中学の全校生徒より多い一クラスの人数にビックリの様子でしたが、次第にうち解けていろいろな授業や薬学講座を楽しく受けることができました。豊中の生徒も、同じ静岡市といっても全然違う様子に興味津々、いろいろな話に花が咲いていました。交流後、手紙を交換する姿なども見られ、今後も交流が続くことを期待させる一面でした。

編集後記

インフルエンザの流行で修学旅行が延期になったり、台風のために休校になったり…色々とアクシデントがあった前期も無事に終わり、「とよだ」101号を発行する事が出来ました。

先生を始め、生徒の皆さんには写真提供、原稿依頼とご協力を頂き、ありがとうございました。(二年部広報委員)

2年生 勤労体験学習

五月二十七日(水)から二十九日(金)の三日間に「勤労体験学習」として二年生が、主として豊田中学校区内の事業所において勤労体験を行ってきました。

受入先事業所からの感想

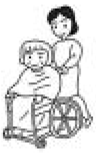
皆さんこんにちは。静岡医療福祉センターは身体に障害をもった大人の方々の施設です。

この度、職業体験で一人の中学生さんをお受けいたしました。ノーマライゼーションの考え方が普及している世の中ではありますが、受け入れる側としましては、初々しい中学生が、福祉という仕事をどう捉えるだろうか、という不安と期待の思いがありました。

当日、まずはインストラクターが指導する「チェアフィットネス」という音楽にあわせ楽しく、しかし激しい運動訓練に参加していただきました。どのような感想をお持ちになったでしょうか。利用者の方々は、普段目にすることのない初々しい若者と一緒に訓練ができて、とても楽しかったようです。

施設は常に開放され、利用者や職員が地域の方々と交流する機会が必要です。豊田中学校のご父兄の方にボランティアで関わっていただいてもおりまして、職業体験に限らず、豊田中学校の皆様とはもっともっと仲良くさせていただきたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

No.	職種	事業所件数
1	保育	16
2	食品	15
3	スーパー	12
4	食品・販売	10
5	本	8
6	介護	7
7	販売	7
8	美容院	7
9	医療	6
10	官庁関係	4
11	スポーツ	4
12	薬局	4
13	学校	3
14	旅館・ホテル	3
15	飲食	2
16	車	2
17	電気	2
18	農業	2
19	衣料	1
20	家具	1
21	建築	1
22	花屋	1
23	動物	1
24	病院	1
25	銀行	1
26	事務	1
27	製造・販売	1
	合計	123



勤労体験学習をやって

二年一組　瀬ノ上和輝

僕は、江崎書店で勤労体験を行いました。お客様を待たせてしまったり、本を落としてしまったり、たくさんミスをしてしまいました。いつもと全く違う緊張感があって、仕事の大切さ・大変さがよくわかりました。

二年二組　鍋田　葵

私は、グループホーム富士見園に行ってきました。今回の三日間の体験をして、働くことの意味を感じることができました。働くにつれて、仕事に対する気持ちが変わり、自分自身が成長できた三日間でした。

二年三組　杉山　彩花

私は、美容室で勤労体験を行いました。一つの仕事が終わるとすぐ次の仕事があるし、一番にお客さんのことを考えることなど、やはり、働くことは大変だなあと実感しました。

二年四組　佐藤　穂厚

僕は、コンビニのファミリーマートで働きました。ふだん働いている親はとても大変な思いをしてお金を稼いでくれていることがわかりました。「働くこととはどういうことか」をじっくり考える機会になりました。

二年五組　原田　悠平

僕は、農協の南部じまん市で勤労体験をしました。仕事をてきぱきやることが大切だと思いましたが、ゆっくり確実にやることも大切だと気づきました。袋詰めなどの単純な作業も大変なことがわかりました。

二年六組　河西　瑞子

私は、済生会総合病院に行きました。看護師の仕事はお医者さんの手伝いをするだけではなく、患者さんのことを一番に思い、行動していることがわかりました。とてもこの三日間は大変でしたが、いい経験になりました。

1年生　自然体験学習

平成21年5月18日(月)～20日(水)
富士山麓山の村

スローガン「築いてゆこう新たな仲間と友情を」
1年3組　石井航一君 作

山の村から帰ってきて

一年一組　大石　怜央

山の村での生活の中で、ぼくは友達の良い所や得意な事などをたくさん見つけることができたと思います。

これからも良い所を見つけていきたいです。

楽しかった山の村

一年二組　望月すみれ

とっても楽しかった山の村は、みんなのおかげだと思います。ウォークラリー、カレー作り、校歌コンクールなども、友達と協力したから楽しい思い出になったんだと思います。

自然いっぱい山の村

一年三組　岩本亜里見

私は、山の村での3日間で自然のありがたさを知りました。小鳥のさえずり、木のぬくもり。そして大きな富士山。これからは、自然に対する意識を高め生活をしたいです。

山の村で改めて知った友達の大切さ

一年四組　片山　早紗

山の村で一番の思い出は、自炊活動です。私がカレーを作ってる間、友達がずっと火をおこしてくれ、おいしくできました。友達の大切さを改めて知った3日間になりました。

山の村で学んだこと

一年五組　和田　優鳥

私は山の村で大切なことを学びました。協力することの大切さ、仲間の大切さなど本当にいろいろなことを学びました。たくさんの思い出をくれた山の村、ありがとう。

楽しかったバス

一年七組　寺岡　駆人

自然体験で一番くろうしたのは、ウォークラリーです。迷いの森みたいで楽しかったです。あと一番楽しかったのは、夜のコソコソのお話しでした。友達とお話しをしました。

校歌コンクール
山の村大賞
一年三組!!

前代未聞の大接戦!!

体育祭

2009年9月19日（土）

赤組色長

最高の体育祭に

三年四組　岩下　輝生

開会式での結束発表、僕はすごく緊張した。結果は二点差で青組の優勝。とても悔しかった。でも、二点差という接戦で、この雰囲気は後輩と同じくらいの感動がある思う。

応援合戦、正直やるまでものすごく不安でいっぱいだった。でも、そのお安がすぐ消えるくらい赤組のみんなは声を出してくれた。「楽勝」じゃなかったけどとてもうれしかった。

この体育祭は、自分の中では、最高の体育祭になった。僕は赤組色長として体育祭ができて本当によかった。

青組色長

V・VA ブルー

三年五組　杉山　智明

「色長をやってよかった」体育祭が終わり少しずつ者に感じたことです。色長として参加した体育祭は皆さんの感動をくれました。応援団の仲間は一緒に応援を考えアドバイスをくれました。三〇五のみんなは応援練習の時、大きな声で下級生を引っ張ってくれました。体育祭当日、青組のみなさん応援席で応援団と一緒に全力を出して応援してくれました。色長として幸々と立ち続けることができたのはみんなのおかげです。

青組のみんな、ありがとう。

赤組副色長

体育祭を終えて

三年四組　戸塚　真理子

最初は、不安でいっぱいでした。応援練習では大きな声があまり出なかったし、応援も赤組は単純なふり付けだったので、「赤組大丈夫かなぁ」と、心配でした。でも、体育祭当日は学年関係なく応援していて、応援合戦もいつもよりみんな声を出してて、うれしかったです。結果は、負けたけど、それ以上の喜びや達成感がありました。

赤組団長

心に残る体育祭

三年四組　村越　優也

体育祭…表彰台には、乗れなかった。特点は、青組八千二百六十五対八千二百六十三点の二点差で負けた。

色長と副団長は、泣いていた。でも僕は、泣かなかった。すごく悔しかったけど、とても楽しかったから。二点差の接戦、最後に感動できる体育祭ができてとてもよかった。

応援合戦も負けてしまった。でもみんな大きな声を出してくれてとてもうれしかった。応援に関しては、悔いはない。

三年生最後の体育祭を心に残る最高の日にできて本当によかった。

青組団長

勝利の味

三年一組　高橋　美海

私達応援団の戦いは、夏休みから始まっていた。最初はみんなの声も出ず、どうなることかと心配になり、いらだちも覚えた。色長がケキを飛ばし、団長の私が和まして応援プレーを発揮しながら当日を迎えた。本番、赤組の応援はすばらしく冷汗がでた。しかし私は、背中からみんなの熱い想いが伝わった。指先ひとつ、礼の仕方ひとつ、みんな最後まで気をゆるめることなく、一致団結して応援を終えた。青組を目で勝ちとった勝利の味は最高だ!!

青組副団長

青組副団長として…

三年五組　寺尾　真里奈

私がこの体育祭で感動した事は、応援団の皆の団結力です。最初は、ぜんぜんまとまらず、一生懸命取り組まない人がいました。でも、少しずつまとまり始め、一人一人が一生懸命取り組むようになりました。そして体育祭の日、青組全体が一つになり、優勝することができました。私は青組団長になって良かったです。そして本当にありがとうございました。

修学旅行

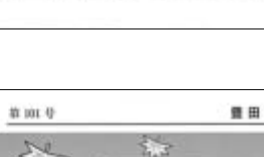
京都　奈良

9月29日（火）～10月1日（木）

歴史の美しさ

三年二組　鈴木　穂乃

朝、早く出発した私たちを待っていたのは、静岡とは全く違う景観の京都でした。一つ一つの建造物は、何百年も前に建てられたものなのに、どの建造物からも美しさが感じられたのです。古いものの美しさ、それを自分の目で見て感じられた、とても良い修学旅行になりました。



修学旅行を通して

三年五組　上川　豊梨彩

修学旅行で奈良・京都に行ってたくさんの寺を見て感動し、文化を学びました。けれどそれ以上に、私は三日間友達と過ごし、たくさんの人と接することで人と人の間に生まれる温かさを学びました。そして、今私の胸に感じているのは仲間との家族のような固い絆です。

最高の思い出

三年三組　山口　千咲

私たち三年生にとって一番楽しみにしていた一大イベントの修学旅行。その中で一番楽しかったのは「奈良」です。本物の東大寺を見て、すごく感動しました。三日間を共に過ごした仲間は、私にとって本当に最高の仲間です。

文化に学ぼう日本の伝統 ～美の心～

聖と俗見の修学旅行

三年一組　杉本　蓮

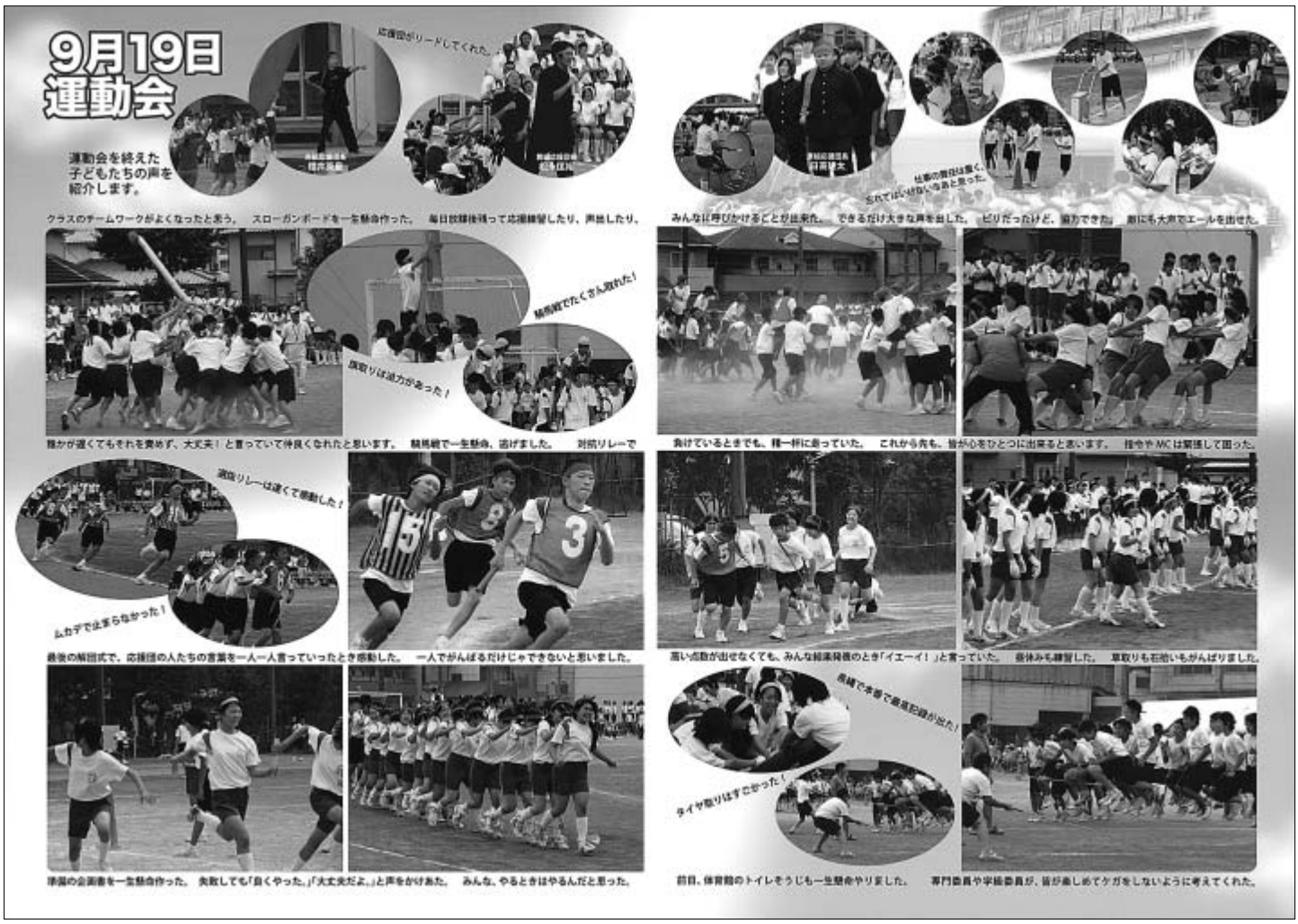
相国寺では、有名な鳴き龍を見てきました。決められた場所で手をたたいてみると、他の場所とはちがう音が返ってきてびっくりしました。金閣寺では、後に写った寺がとてもきれいでした。三日間でたくさんの場所を見ることができ、貴重な体験ができたと思います。

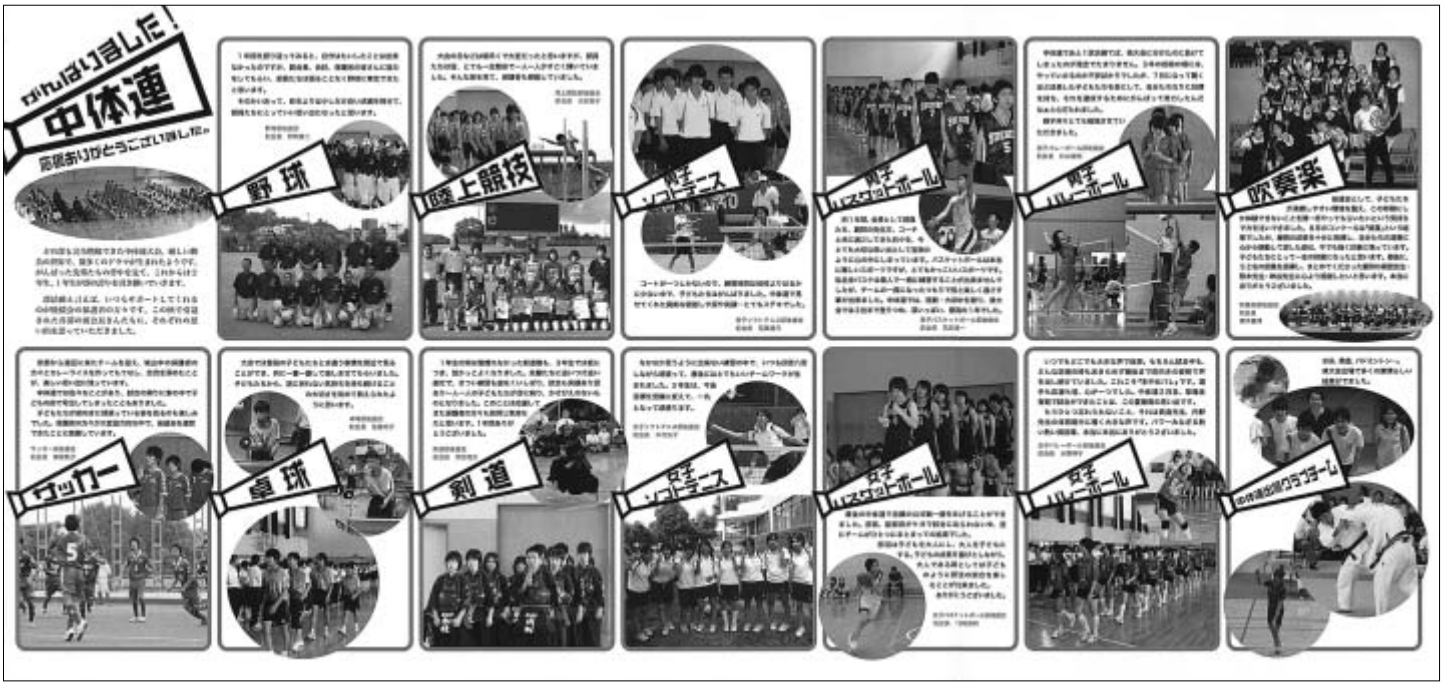
時の流れ

三年四組　平岡　佳菜香

時代劇のTVセットの様に見ていた安「土物だ!」武士、町人が行き来した道を行きたちがなりきって歩いてみると、寺の雰囲気に引き込まれた。心の中に「スー」と心地良いものが入ってきて本当良かった。三〇四の仲間と行けて最高に楽しかった。

優良賞　末広中学校PTA




がんばりました！
中体連
応援ありがとうございました。
野球
陸上競技
女子ソフトテニス
女子バスケットボール
女子バレーボール
吹奏楽
サッカー
卓球
剣道
女子ソフトテニス
女子バスケットボール
女子バレーボール
中体連応援のようすから

最近、子どもたちとどんな会話をしましたか？
なにかと難しい中学生時代。
未広中のさまざまな親家庭の様子をうかがってみました。
また、子どもたちにもストレートな意見を聞いてみました。
子どもたちへの質問
1 家族の会話で アリエナイ!!! 一言は？
2 家族の会話で 言ついた・・・ 一言は？
3 家族の会話で わかってくれてるかも! な一言は？
「がんばってやってもらんね！」ってはゆられた。
「明日、晴れるといいね」
「お母さんの言うことは何でも聞きなさい」って言われて？？
「言いかたらずダメだね」
「中学生なのにそんなこともわからないの？！」
「昔はしたら子どものときに戻ようなことがあったよ」
YES。
学校の話や今興味のあることを話している。
自分ではなるべく短づ自で話の内容を分ないようにする。話の内容をあっとときはないにいたいテンかする内容を忘せてしまう（^_^）。
携帯はフィルターをかけてあり使はほとんどインターネットは出来ない。パソコンは家族と一緒に使用し活用方法の確認を実施している。
（3年女子　母）
NO。先生とは言えないです。
子供の興味のある音楽やマンガ、小説など、一緒になって楽しむ。話はなくても、一緒に過ごせるスペースを作る。子供の日記などは読まない。
携帯は持っています。母親の携帯から時々メールをしている。中学生に携帯は必要ないと思っている。
（2年女子　母）
YES。
学校の話や、友だちのことを聞くようにしています。その時に色々話をしてくれます。
携帯については、ダメダメと注意ばかりすると、子どもは隠れてこっそり使ってしまうので、ルールを作ってうまく使わせたいです。
（1年女子　母）
YES。
どちらかといえばYES。
「今日はどうだった？」という聞き方だと面倒なしく答えないので、「○○がおもしろかったよ」と切り出すと、話を話してくれます。親の考えを押しつけるのではなく、意見として話すと聞いてくれます。話中、なんでお分の子にこんなに気を遣わなきゃいけないのと思ったりしますが・・・・）
携帯電話はメールに使うだけでプロフ等には興味ないようです。
（2年女子　母）
YES。
いつもは部活中心で、TV番組など共通の話題の話題で盛り上がります。が、ふとしたことで部屋にこもり、怒りになることも有ります。大切なことは話してくれるとおもっています。なので、無理に全て聞きたがらないようにしています。
携帯電話は持っていません。使っている友人から「メールできないの？」と言われることもあり、たまに困っています。本人は必要だと思っているようです。
（1年男子　父）
YES。
たまたま同級が部活のスポーツの観戦者のため、試合や練習の行き帰りの車中で共通の話題ができます。スポーツに関しては同級一目置いており、素直に聞いてくれるので助かります。
携帯は高校入学までならないと方針です。ないのがあたりまえなので、欲しがりません。
（3年男子　母）

優良賞　清水小島中学校PTA

学校と親の会報誌

おやどり

No.83

静岡市立清水小島中学校
ＰＴＡ成人教育部
2010年3月5日発行

もくじ

PTA活動報告 …… 2
生徒会活動 …… 6
部活紹介 …… 8

おやどり題字　高木映里(3年B組)

3年生 修学旅行

体育祭

1・2年生 野外活動

編集後記

一年間、様々な行事を通し、多くの感動や、貴重な体験をさせて頂き、有難うございました。両一冊の発行に際し、御協力をくださいました皆様に、感謝致します。

これからも、PTA活動に、御協力・御理解を お願い致します。

■編集委員■

成人教育部　石原清美　伏見堂子
小瀬静香　清水潤子
相馬教諭　中村雅美　倉知忠子

▲平成20年度 広報誌コンクール 優秀賞（中学校の部）
～3年連続入賞～

学生様よりの募金について
平成21年1月31日現在

収入の部	
20年度よりの繰越金	124,902円
21年度の募集金	11,975円
預金利息	30円
合計	136,875円
支出の部	
入学式花代	3,000円
各学級への花代	4,750円
全校遠足 講師料	38,331円
合計	46,081円
残金	89,994円

PTA活動報告

PTA会長　渡邊武志

みなさんの協力のおかげで、PTA活動がスムーズに楽しくできました。

第一回委員会作業、先生、生徒を含めの総勢一七〇名の参加で、総会したかのようにスッキリしました。暑い中ホットなご目おつかれさまでした。

体育祭の開引き、子供のために老死の思想で頑いました。これこそおじちゃう推進者の心意気!!先輩たちにスピリットを見せる事ができました。

第二回今仕作業も地域の関係者の方々も加わり、体育館のワックスがけにガラス乾拭等も、吉田町で被害の恵結き、恒明の清掃等ヶ、プロ顔負けの出来映えでした。

どの活動も、役員を後ともの活動も、役員を後ともの活動のおかげで、和気あいあいと段取り良くできました事に感謝いたします。先生方もありがとうございました。

来年はめまぐるしく変わっていきますが「子供は地域の宝」です。今後もわれらの小島中学校が日本一になれるよう、また学校が地域の中心となり、元気の発信地となるように、これからも力を合わせていきましょう。

PTA副会長　深澤秀夫

今年も一年が過ぎようとしています。このこの一年の過ぎるのが早く感じるのは私だけでしょうか。生活がアンキリ化しているのでは、振り返り反省しなければと思っています。PTA活動も一年を振り返ると、役員第は生徒、先生、PTA が一丸となり大成功に終わる事が出来たと思います。しかし、行事を行う知にインフルエンザの文字が空に舞うまと珍しい一年でした。やはり、PTA活動は人とのコミュニケーションの場であ会名、このような認識を改めて感じました。インフルエンザ自は発作が解決してくれるでしょうが、せっかく「小島中学校」を盛場するために、より一層の団結が必要だと感じました。

PTA副会長　後藤広樹

今年度も総会員のバイタリティときわどいギャグで盛り上げて頂き、楽しく活動することが出来ました。

そのような中、今年一番の課題は「新型インフルエンザ」です。春学期のため、マニュアルや前例もなく、限られた情報の中で対応を協議し、実行しているかねばなりません。いままの実践を強いられましたが、大きなトラブルもなく全ての行事を実施する事が出来ました。

今回の対応は最善ではなかったかもしれませんが、とても良い経験だったと思います。

多少の混乱はありましたが、二学期とご協力をいただいたみなさんに感謝です。ありがとうございました。

PTA副会長　鈴木靖雄

役員の方々や会員の皆様、一年間ご協力いただきありがとうございました。副会長も二年目になり、前年度と違う視点でキャリーの基で四月からスタートした行事も、役員の皆様と楽しく有意義な活動が出来たと思っています。父兄の方々には各行事に積極的に参加され大変嬉かりました。また今年度は、会長、母親委員長が十二プロック長として学外での活動があり、大変だった一年だと思います。私個人として、バレーボール大会での応援を残してしまった事が残念でした。二学期の開催は気をつけましょう!!

何事にも積極的に、それは子供達の為に!小島中の為に!そして自分自身の為に!

来年も更に盛り上げて行きましょう!!

新型インフルエンザにも負けない小島中!

前期インフルエンザは「A型」「H1N1型」とも呼ばれ、二〇〇九年四月にメキシコでの流行が認知された後、世界的な流行となりました。

二〇〇九年六月十二日、世界保健機関（WHO）が、世界的流行病であることを宣言し、警戒水準を「フェーズ6」に引き上げたことをきっかけに、日本国内でも様々な情報を通じて対策や予防が図られました。毒性は強いが、感染力が強いと言われる新型インフルエンザを出けないための対策として、マスクの着用や消毒による手洗いなどが奨励されると、学校では厳密となり、次はいつ入学するか分からないなどの混乱があり、学校にもその影響は大きなものがありました。

また、六月に予定していた京都方面への修学旅行が延期期となり、キャンセル料などの対応に苦慮し、各行事でも消毒液やマスクの準備に追われました。また、学級閉鎖による学習の遅れの対応や、高校受験への影響などが心配される中、校長先生を中心とする教職員の皆さんと保護者の皆さんのご協力とご理解、そして、何といっても生徒全員のとりひとりが学校行事を中止させないために頑張ったことで、全ての行事を実施し、大きなトラブルや混乱もなく結団の卒業式を迎えることができました。

PTAとしてもインフルエンザの予防としてマスク千枚、消毒液二十本を特別予算から提供し、学校で使用してもらいました。夏期に在庫がほとんど無い時期に、関係者のつてを使い、何とか学校の要望に応える数量を確保することができたことが幸いです。

ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

保護者代表　藤田真澄

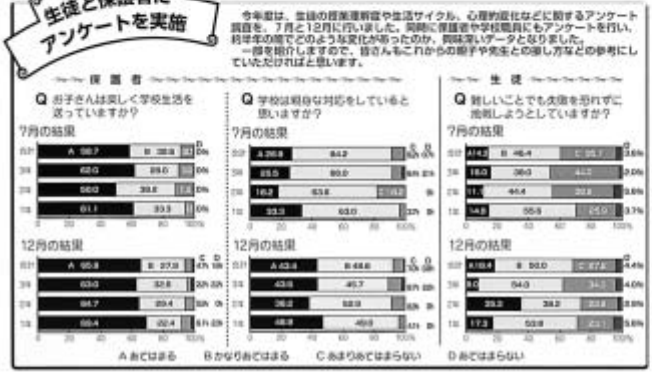
五月にメキシコで発生した新型インフルエンザ。学校閉鎖、マスクを着用していたなどもあります。サーモ赤外線温度計は必ずあります。五分程度で一学級全員の検温ができるので、流行が心配されるときに使用しています。学級閉鎖は、本校では十二月末までに四回ありました。閉鎖期間中、今日が自宅待機をするためかげで、いずれも感染症が治まった段階で再開できました。現在も、集団感染を防ぐため、やむを得ずマスクをして過ごすことがあります。

この流行で、一人一人の心がけや協力の重みを感じました。正確な情報に基づいた必要な対応を心がけたいです。

生徒と保護者にアンケートを実施

今年度は、生徒の授業理解度や生活サイクル、心理的変化などに関するアンケート調査を、7月と12月に行いました。同時に保護者や学校職員にもアンケートを行い、昨年度の時でどのような変化があったのか、興味深いデータとなりました。

一部を紹介しますので、皆さんもこれからの親子や先生との接し方などの参考にしていただければと思います。



バザー

教養委員長 植田久美子

昨年は雨に祟られ、二週間先延ばしを見送ったバザー…。よもや今年も…そんな不安は朝起きたら吹っ飛びました。やった～晴れた!!さあ、今日は頑張るぞ。

小島中のPTAバザーは、昨年度の役員削減により、内容が変わりました。販売品目が減り、新たに制服や余剰品のリサイクル販売を行うことにしました。提供品の回収方法も変わりました。こんな今までとは違うことに戸惑いながらも、役員の皆さんは提供品の回収にとびまわり、地域の方々のご協力もいただいて、たくさんの提供品を集めることができました。

前日の値付けと仕分けそして当日の販売までを少ない人数、短い時間で手際よく進めてくれました。お疲れさまでした。ありがとうございました。

奉仕作業

副会長 望月和美

今年度も昨年と同じく、年二回の奉仕作業を計画させていただきました。

第一回は七月二十六日に、一七〇余名の参加をいただき、暑い中での草取り、樹木の枝打ち等の作業となりました。

第二回は十一月二十二日に、体育部後援団体の代表者の方を含め九〇余名の参加をいただきました。風の寒い中、体育館のワックスがけと窓の飛散防止フィルム貼り、校舎の窓ふき、固着の清掃等を行いました。

普段手の届かない場所もあっという間にきれいになり、学校全体が明るくなりました。

保護者の皆様のご協力により、無事に終わり感謝致します。先生方、生徒の皆さん、参加いただいた方々有難うございました。

ボランティアに参加して

三年A組 萩原 巧

友達や保護者の方と話し、仲良く仕事をする事が出来る奉仕活動。時には黙々と、時には笑いながら仕事を楽しくこなす。

こうして、小島中学校を綺麗に甦らせる事が自分たちの務めだと考えている。

これからも、自分達の手で小島中学校を、いろいろな面で支えていきたい。

校外補導

校外生活委員長 梅澤ゆり子

校外生活の活動をするに当り、本当に多くの方々の協力を頂き無事役目を果たす事が出来、とても感謝しています。

夏の巡回・補導では、地区の補導員の方々と共に、先生方、役員の方々にも参加して頂き、小島の隅々まで巡回する事が出来ました。

夜の巡回も、集団で声を掛けながらとても楽しく出来ました。

活動は定例会の後にも何回か行ない、子供を補導する事も無く本当に安心しました。

これからも、一保護者として地区の子供達を守り、安全な生活が出来る環境でありつづけるよう、校外生活の活動で得た知識を活かしてゆきたいと思います。

本当にありがとうございました。

給食試食会に参加して

保健委員長 堀池一美

七月二十一日、私は中吉田給食センターでの試食会に参加しました。昔、団体給食関係の仕事をしていた私にはとても興味のある分野。来年度には静岡市内にも給食センターが完成するとの事で、残念ながら我が子の時には間に合わなかったけれど、今以上に給食の環境が良くなる事を願っています。

そんな思いで参加した試食会。まず、設備の進歩している事、清潔さにとても驚きました。そして献立。この日はうな丼。安い給食費でのうなぎって…との不安はみごとに消されました。地産地消、安全性からうなぎは静岡産、設備にも味にも満足のできた試食会でした。

研修旅行

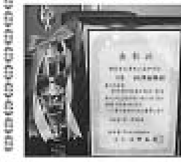
学年委員 望月和実

今年の研修旅行は、巣鴨地蔵通り商店街と原宿竹下通りの散策を楽しみました。巣鴨では、とげぬき地蔵尊を参拝して神聖な気持ちになり、原宿では人の多さに驚き、小島地区との人口密度の違いを痛感しました。

心配された天候も帰りのバスまで持ち堪え、日頃の行いが良かったんだと各々が実感したことでしょう。普段話す機会のない保護者との会話も自然と弾み、有意義な一日になりました。

静岡市PTA大会

登校時小学生への安全配慮や挨拶、ゴミ拾いをすすんで行ったという事で、梅澤裕輔君が表彰されました。



合唱コンクール

つたえようこの思い 響け僕らの歌声

今年も合唱コンクールに保護者の有志で歌う会を参加させていただきました。曲目は岡本真夜の「TOMORROW」とGReeeeNの「キセキ」です。メロディーと歌詞はとても良いのですが、素人集団で合唱にするには難しい曲で、練習中に何度も挫折しそうになりましたが、なんとか聞いてもらえるレベルに仕上がりました。毎年指導して下さる池ヶ谷穂美さん、伴奏の高柳紀子さんありがとうございました。

学校教育目標

自ら学び知性のある生徒
豊かな情感のある生徒
やり抜く気力のある生徒

重点目標

自ら粘り強く学び
仲間と共に高め合う生徒

「言葉を発する」

校長 宇佐美吉司

一言が人生を大きく左右したり、奮起させたりもします。大人であってもそうなのですから、子どもにとってはなおさらのことだと思います。

道元禅師は、「慈しみ愛する心を起こし、心に掛けて愛の言葉を語る言葉。およそ荒々しい言葉を慎む」ということを「愛語」と言っています。

教師も我々未成熟な子どもと日々接している大人です。「愛語」という意味をかみしめて、一言一言がその子の糧になっていくような言葉を発していきたいものです。

私は言葉のコレクションを始めました。その中には保護者の方に教わったものも多くあります。いつかご披露できればと考えています。

その一言で 励まされ
その一言で 夢をもち
その一言で 腹が立ち
その一言で 泣かされる
ほんのわずかな一言が 不思議に大きな
力をもつ ほんのちょっとの一言で
「言葉の威力」 [illegible]

「言葉の力」

教頭 平山正人

大晦日、NHK紅白歌合戦を聴きながら、家族の前で泣いてしまいました。その曲は、父親を亡くした悲しみから立ち直るために作詞された「逢いたい」（ゆず）。家族を亡くした時の体験が思い起こされたのです。一緒に歌いながら、心が洗われていく想いに包まれました。

同じ言葉（歌詞）を聴いても生まれてくる感情は人さまざまです。軽く受け流してくれると思った言葉で、友達や家族を傷つけてしまうことは、人生の中で何度かあるものです。逆に「ありがとう」の一言で、辛い時期から救われることもあります。

話すことが好きな人ほど、聴く相手の気持ちを考えながら、自分の素直な心を伝えていく大切な「言葉」を選んでいってほしいと思います。

その積み重ねが、幸せな時間を生み、自分自身を成長させてくれるのだと信じます。

小島中生徒会

充実した一年間

前生徒会長 三年A組 鬼澤翔太

僕達の生徒会活動が始まって最初に決めたことが、達成感をもって仕事を終えるということです。全ての活動において、自分達の考えをもち、そこからさらに発展させて活動してきました。一つ一つの活動は大変なものでしたが、大きな達成感をもって終えることができました。

体育祭では連絡がうまくいかず苦しかったけれど、全校のみなさんが自ら協力してくれたので最高の体育祭になりました。

一年間、ありがとうございました。

目標達成へ!!

新生徒会長 二年A組 佐藤 颯

十一月から新生徒会がスタートしました。今年の生徒会スローガンは「一人一人が意見を出そう責任・行動・スマイル」です。学年関係なく誰でも意見が出せるようにして、みんなが笑顔で生活できる学校を目指します。新しい環境を作り、個人がよくなれば学年がよくなり、学年がよくなれば全校がよくなると考えました。

二年生は人数が少なく、小島中の初の単学級なので、皆で協力し合って、スローガンを達成できるように、がんばっていきます。

生活専門委員会

三年B組 鈴木貴大

生活専門委員会の仕事は挨拶当番などの風紀指導しかなかったので、自分の代から方向性を変えようと思いました。朝、旗上げをして交通安全を呼びかけ、実際事故なども減りました。

これ以外にも新しい企画をいろいろ発案させてもらい、良い経験になりました。この経験を活かし今後も頑張りたいです。

交通安全の呼びかけは、生活専門委員としてとても大切なことです。なので今後の生活専門委員にも受け継いでいってもらいたいです。

保健専門委員会

二年B組 深澤紀子

私は、保健専門委員長に任命されたとき、自分で大丈夫なのかという心配と、任命された嬉しさがありました。

委員長になると、人前で話す機会が多く、人前で話すのが得意でなかった私には、委員会や生徒大会で話すことが大きな試練でした。でも、責任を果たそうと考え、生徒大会では、みんなの顔を見て話すことができました。仕事の面でも、周りの委員や先生方のおかげで、満足できる結果が出せたと思います。これからも、この経験を活かしていきたいと思います。

放送専門委員会

三年A組 堀池晶平

私は、放送委員をやった事がなく、正直、私に放送委員長が務まるのかとても不安でした。

特に、自分も放送機器の扱いがわからない中で、人に教える立場になるということはとても心配でした。

実際に設備や経験が不十分で、集会の時には全校に迷惑をかけてしまうこともありました。しかし、委員や先生の協力もあり、やりとげることができ、協力の大切さを学ぶことができました。

この委員会の仕事で学んだ事を活かしていきたいです。

図書専門委員会

三年B組 植田佳恵

私は、図書専門委員長に任命された時とても不安でした。なぜなら、私は人前で話すことは苦手で、また私にみんなをまとめる力があるのか分からなかったからです。そんな不安がありながらも、この一年間頑張りました。でも、委員会のみんなや全校のみんなや先生方に支えられたおかげでやってこられたと思います。ありがとうございます。

私は、この委員長をやった経験を活かして、みんなで協力して、いろんなことに挑戦していきたいと思います。

環境専門委員会

三年A組 石原 満

僕は、環境専門委員長が務まるのか心配でした。それは、環境委員会は僕にとって初めての委員会だったので、何をしたらいいのか、どんな事をするのか全く分からなかったからです。

でも、先生のアドバイスや協力を得て、アルミ缶回収や清掃活動の呼びかけなど、スムーズに進めることができました。

委員長は大変でしたが、楽しく良い活動ができたと思います。この経験を今後の生活に活かして、みんなの役に立つよう頑張っていきたいです。

購買専門委員会

三年A組 鈴木竜次

僕は購買専門委員長になった当初、仕事がしっかりこなせるか、委員をまとめられるかなど不安がありました。しかし、他の委員長や委員の人に支えられ、しっかりと仕事をこなすことができました。とても周りの人に感謝しています。

そして体育祭では、司会という重要な仕事をまかされ大変な事もたくさんありました。

それでも、僕は委員長という責任ある経験ができてよかったと思っています。

部活紹介

剣道部　三年A組　山本　拓

現在、剣道部員は二年一名、一年三名の計四名で部活をしています。部員数ではとても寂しい状況にありますが、土曜日、日曜日には、他校での合同稽古や高等学校へ出向いて、高校生と稽古したりと、懸命に稽古に励んでいます。その努力が実を、十月の音の会会では、中部大会出場権を得る事ができました。これからの僕たちの課題は、相手を見極め、粘り、打ち抜く集中力です。そのために日々の一本一本の素振りにも気合を入れて、質の高い稽古をしていきます。

野球部　三年A組　山梨家綱

僕達野球部は昨年度より人数が増え、より充実した練習ができるようになりました。その成果として、全体的に守備力が上がり、より引きしまった試合ができるようになりました。しかし攻撃の際、打てなくて勝ちを逃してしまう試合がまだまだ多く、悔しい思いをしています。

これから日々追い込まれた時の中を想定したバッティング練習をし、チャンスで打てるようになりたいと考えています。中休憩での練習のため、日々の練習を大切にしていきます。

バレーボール部　三年A組　関村悠子

私達バレー部は一年生六名、二年生三名という少ない人数で活動しています。

放課後の練習時間が少なかったり、人数がそろわなかったりすると、十分なチーム練習が出来ないので、練習試合を重ねてチーム力をつけています。今日がゲームに参加するので、もっとチーム全体の技術力・集中力を高めていきたいです。

二年生が引退するまで公式試合を残り少なくなりましたが、一試合一試合を頑張っていきたいと思います。

バスケットボール部　三年A組　平岡美穂

私達バスケットボール部は、一年五人、二年四人という少ない人数で活動していますが、人数が十人いないために五対五ができません。

人数が少ないので試合でも交代ができないので、疲れで集中力を欠いたりプレーになってしまったりします。だから今は、一人一人体力をつけることと、技術を上げることが大事だと思っています。つらい時こそみんなで声をかけあって、まず一勝したいです。

囲碁部　一年B組　清水大海

僕達囲碁部は、二年生の部員がいないため、一年生の僕が部長をやっています。

僕達はおもに、校内の花の手入れを行っています。九月にとてもかさな種から育てたパンジーやキンセンカもぐんぐん育ち、十二月に花壇に植えました。夏休みには、自分達で育てた野菜でバーベキューを行いました。部員の仲が良いので、活動はとても楽しいです。

一年生なので、まだまだ未熟ですが、小島中を花いっぱいの学校にしていきたいです。

美術部　二年A組　望月勇希

僕達美術部は、二年は五人、一年は二人の計七人で活動しています。

美術部では、自分達で作りたい作品を提案したり、先生の見本絵を描いて学校に掲示したり、体育祭のスローガンなどを作っています。

今回は、自分達が選んだ「ライトスタンドグラスのように様々な色のセロハンをはることで美しい光が見えてくるので、工夫していきます。これからも努力を積み重ねていきたいです。

体育祭スローガン
制作：美術部

吹奏楽部　二年A組　深澤春菜紀

吹奏楽部は、一年生十四人、二年生十二人の計二十六人で活動しています。

吹奏楽部は、夏にはコンクール、秋は敬老会、小島まつり、春はスプリングコンサートと地域のイベントにも出演させていただいています。

特に春のスプリングコンサートに力を入れています。聴いてくださるお客さんに喜んでもらえるような演奏をするために、一音一音を抜かないで丁寧に演奏するよう努力しています。

サルファ2005　三年B組　井出羽人

僕達は、SALFUSというクラブチームでキャッチャーをしています。全日本クラブユースという大会では、クラブで初めて全国大会に出場することができました。今後も頑張りたいです。

平成２２年度　広報紙コンクール入賞ＰＴＡ

小学校の部

	ＰＴＡ	広報紙名	発行号
最優秀賞	長田西小学校	ｍａｒｉｋｏ	第１３６号
優 秀 賞	西奈南小学校	にしなみなみ	第８８号
優 秀 賞	伝馬町小学校	てんま	第１９４号
優 良 賞	清水興津小学校	清美潟	第１７４号
優 良 賞	千代田小学校	ちよだ	第１７６号
優 良 賞	葵小学校	あおい	第８号

中学校の部

	ＰＴＡ	広報紙名	発行号
最優秀賞	西奈中学校	巣箱	第８６号
優 秀 賞	清水第二中学校	桜ヶ丘	第７５号
優 秀 賞	安倍川中学校	ふなやま	第８６号
優 良 賞	豊田中学校	とよだ	第１０１号
優 良 賞	末広中学校	すえひろ	第２号
優 良 賞	清水小島中学校	おやどり	第８３号

受賞されたＰＴＡの皆さんおめでとうございます。

市Ｐ連　広報紙コンクール審査要項

［審査基準］　1　読みやすさ
⑴　親しみを感じ、思わず手に取って読みたくなる。
⑵　記事の配置・見出しと内容・写真・カットのレイアウトが上手である。
2　ＰＴＡに関する記事内容
⑴　ＰＴＡ関係の内容が多く、柔らかく訴えるものがある。
⑵　会員参加の様子など適切に伺える。
3　学校・家庭・地域社会との連携
⑴　学校や家庭・地域社会との関連を取り扱っている。
⑵　学校や家庭・地域社会の課題やテーマに取り組んでいる。
4　企画性に富んでいる
⑴　独特の味がある。
⑵　目新しさ、アイディア等がある。
5　手づくり感がある
⑴　作成者や登場する人物などの気持ち・心・思いが伝わってくる。

［応募期限］　・平成22年10月１日㈮まで

［応募方法］　・平成21年10月から22年９月までに発行した広報紙の中から１点を選び、３部提出。

［審 査 会］　・期日＝平成22年10月13日㈬　18：30～
・会場＝グランシップ　1202　・審査員＝市Ｐ連役員及び広報委員

［応 募 数］　・小学校＝（ 50 ）ＰＴＡ　　・中学校＝（ 23 ）ＰＴＡ

〔入賞点数の目安〕

	最優秀	優　秀	優　良
小学校	1	2	3
中学校	1	2以内	3以内
計	2	4以内	6以内

〔審査方法〕　・審査員は、審査基準に照らして小学校の部、中学校の部各最優秀作品と思われるもの１点に◎、優秀、優良作品と思われるもの５点に○印を判定欄に記入してください。
・審査に当たる者の採点を参考にして、合議によって決定する。
・理事会において、承認を得るものとする。

〔表　　彰〕　・静岡市ＰＴＡ大会の席上で表彰する。（最優秀・優秀）
・賞状と楯を授与する。